

ともにプロジェクト2024

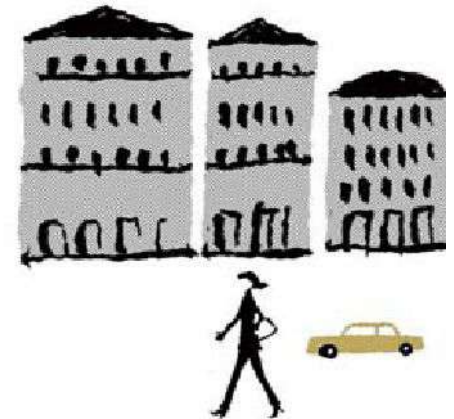
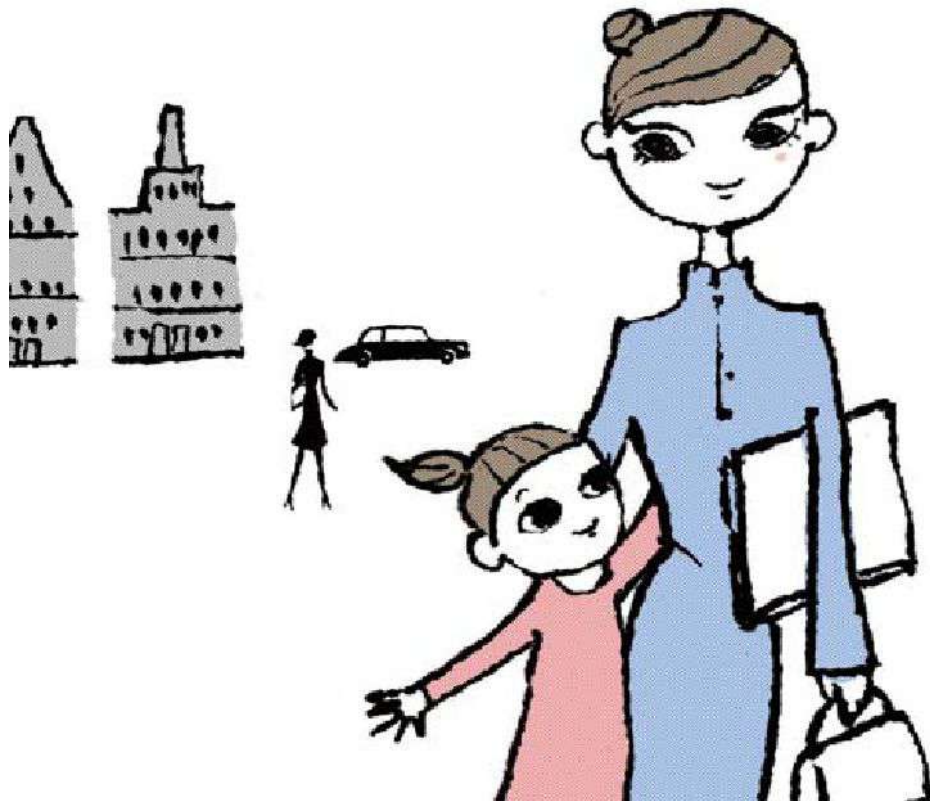
【アンケート調査】 育児期女性のキャリア 理想と現実 2024

2024年7月



NPO法人ママワーク研究所
ともにプロジェクト・調査チーム

「子育てしながら自分らしく働きたい」
と願うママ達の復職支援サポーター



●設立年月日 2012年7月20日

●目的

- ①母となった女性の緩やかな社会復帰推進 に寄与すること
- ②企業が有能な育児期女性を活用できるよう支援し、経済活動の発展に寄与すること

育児期女性の就業について

出産・結婚を機に退職する女性の割合は減少傾向。

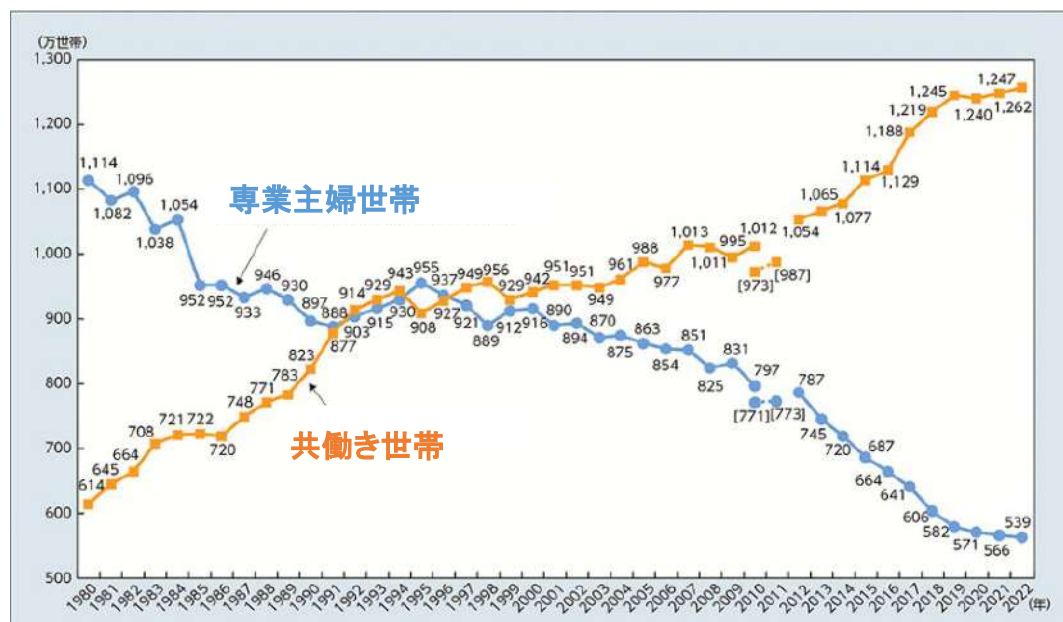
また年々共働き世帯の数も増加しており、

育児期に就業している女性の数は増加傾向にある と言える。

	2016年	2021年
出産退職	46.9%	30.5%
結婚退職	17.6%	14.0%

出典:

国立社会保障・人口問題研究所「第16回出生動向基本調査(夫婦調査)」
(2021年)

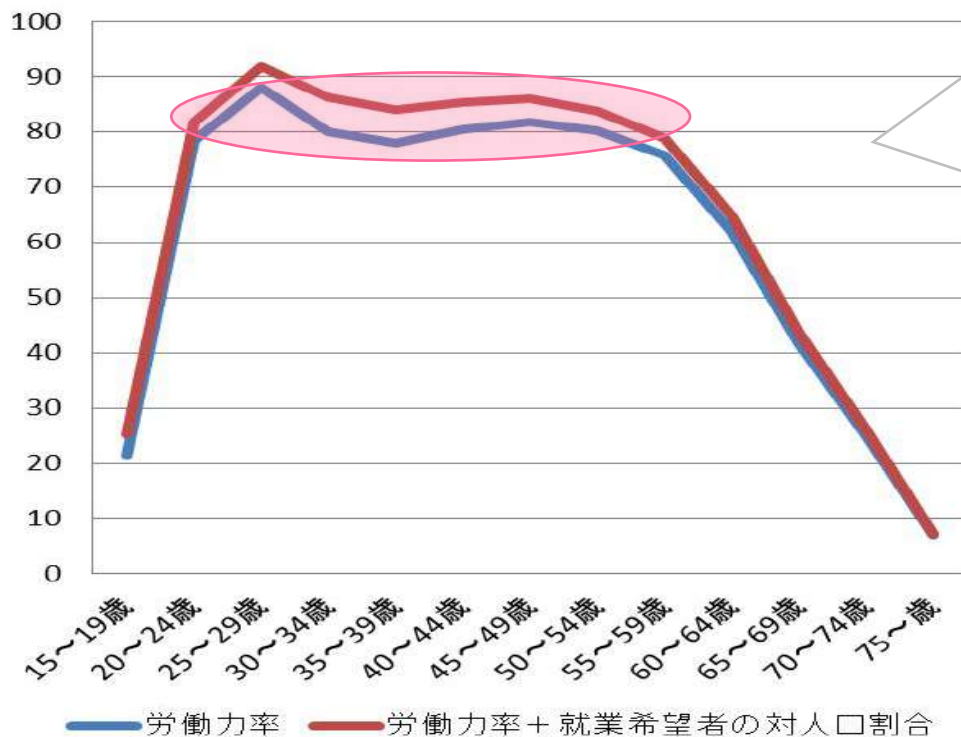


出典: 令和5年版厚生労働白書

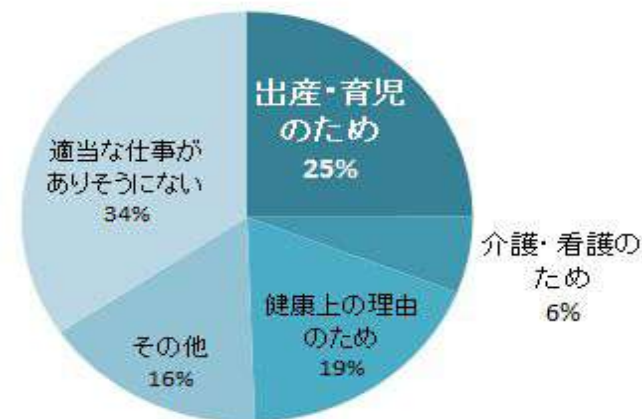
育児期女性の就業について

一方、就業を希望しながらも求職していない女性は171万人。(令和3年)
理由は「出産・育児」が25%、「介護・看護」が6%。

女性の就業希望者の内訳



求職していない理由



出典:男女共同参画白書令和4年版

[備考]総務省「労働力調査(詳細集計)」(令和3年・2021年)より

今回実施したアンケート調査について

女性たちの就業環境は近年、**育休などの両立支援制度の拡充**、**在宅勤務等** 柔軟な働き方の広がりなど、良い方向への変化が見受けられます。

一方、**地方での再就職難、キャリアアップと子育ての両立、シングルマザー、障がい児養育とキャリアの両立** など、課題は変化し、かつ、複雑にもなっているように感じます。

コロナ禍を経て、**より一層育児期女性達が自分らしいキャリアを築き、仕事で本領発揮できる社会づくりが求められている** 今だからこそ、改めてママ達のリアルな声を受け取るべく、アンケート調査を実施することにいたしました。

2024年度

oMaMa
NPO法人
ママワーク研究所 *Work.*

「子育て期女性のキャリアに関する理想と現実」
調査プロジェクト

アンケート調査にご協力ください

回答期間：2024年5月20日(月)～6月16日(日)

対象：末子が小学生以下の女性で
就労希望がある、又は就労中の方

■対象

末子が小学生以下の女性で就労希望がある、
又は就労中の方

■回答者

159名(有効回答者154名)

■回答期間

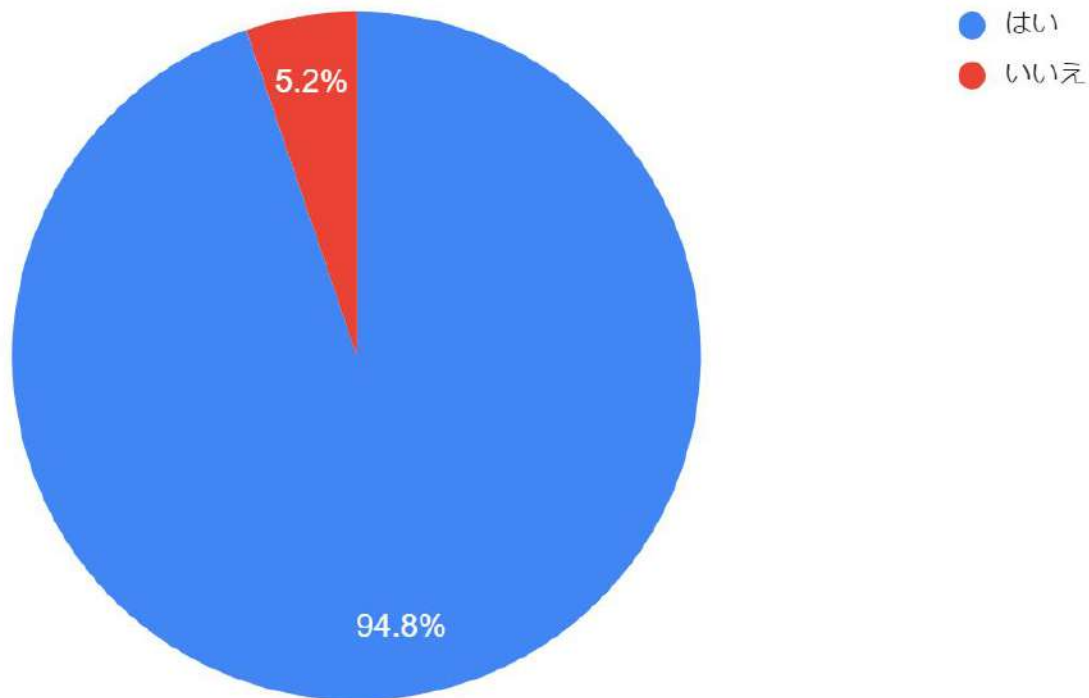
2024/5/20～2024/6/16

■アンケート方法

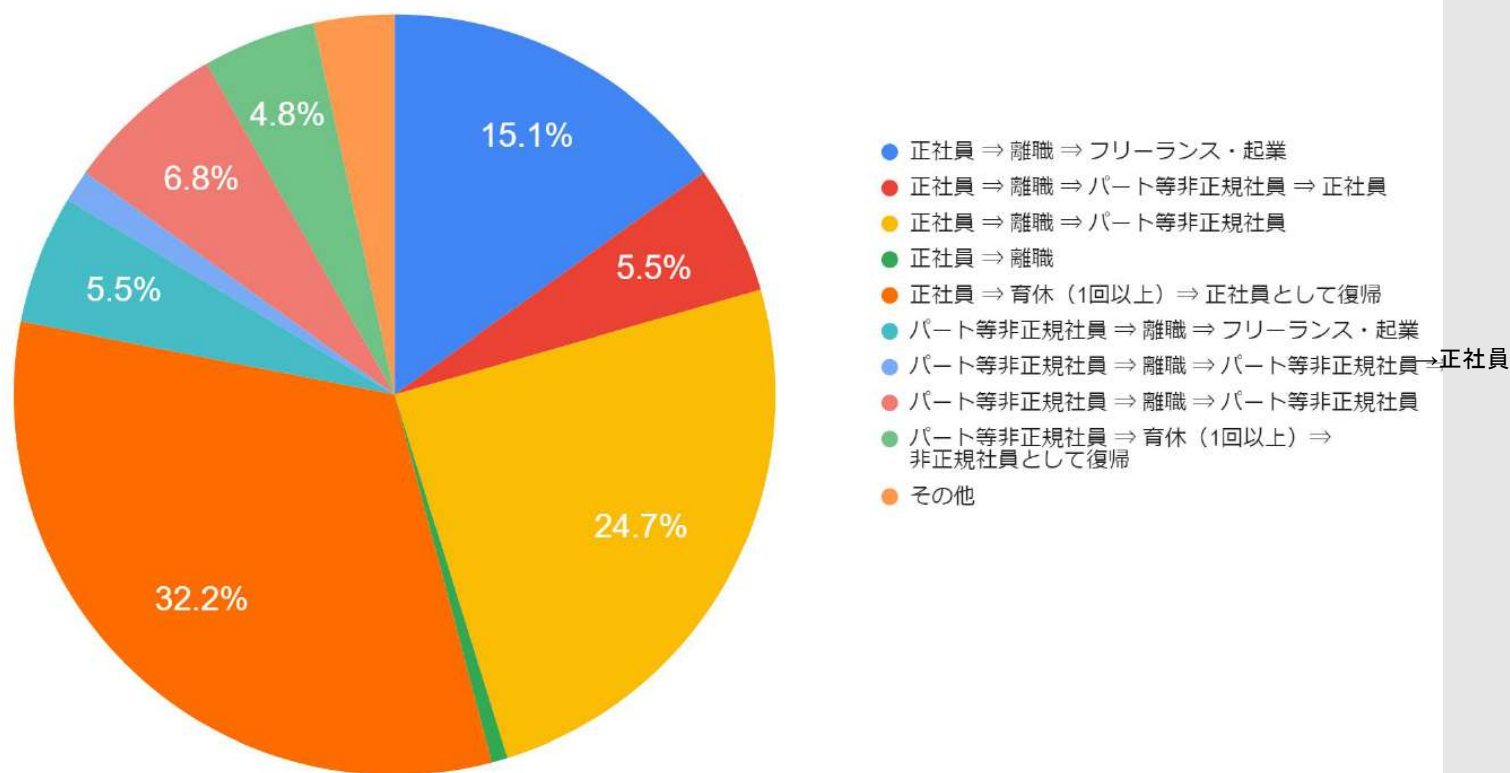
WEBアンケート

回答者のうち、**94.8%**が仕事に就いており、
育児期女性の就業率の高さが確認できた。

現在仕事に就いているか



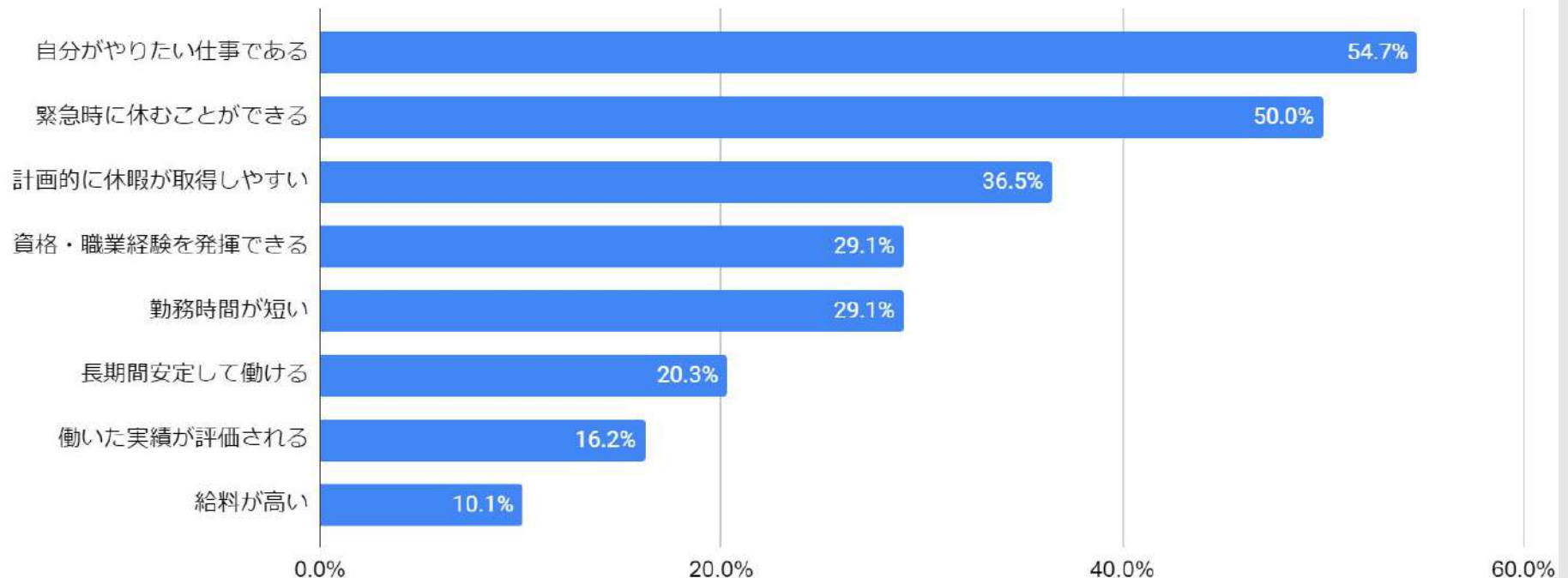
20パターンものキャリアコースの回答があった。
ライフステージの変化、ポストコロナなどにおいて働き方の柔軟性が進んだ等により、
女性のキャリアコースはより複雑に多様化している ことが伺える。



就労中女性の傾向

就労中女性が仕事を選択する際に重要視することは
【やりたい仕事 > 休暇のとれやすさ > これまでの経験】。
様々な制約がある中でも、キャリアを前向きに築いていきたいという
女性たちの気持ちの傾向が伺える。

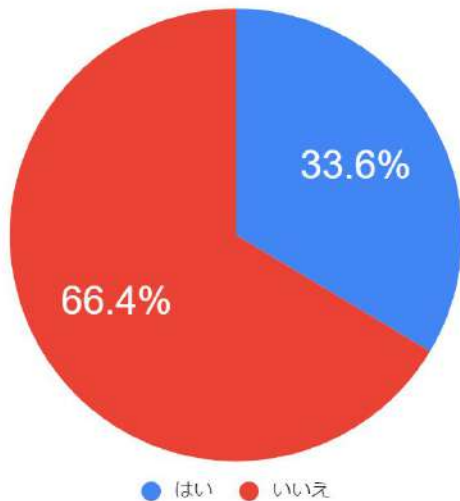
就職・就業にあたり、重視したこと



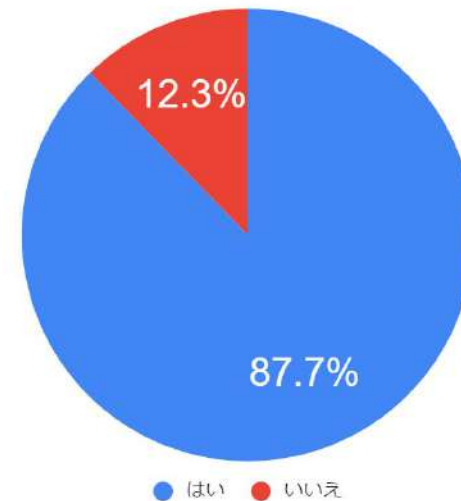
就労中女性の傾向

女性たちの働き方のカタチにも変化が見られる。
本調査では**33.6%の方が本業以外の副業を持っており**、
在宅勤務（テレワーク）への意欲も87.8%と高い。

副業をもっているか



在宅勤務（テレワーク）への働き方にトライしたいか



就労中女性の傾向

パートナーとの家事・子育ての役割分担比率について

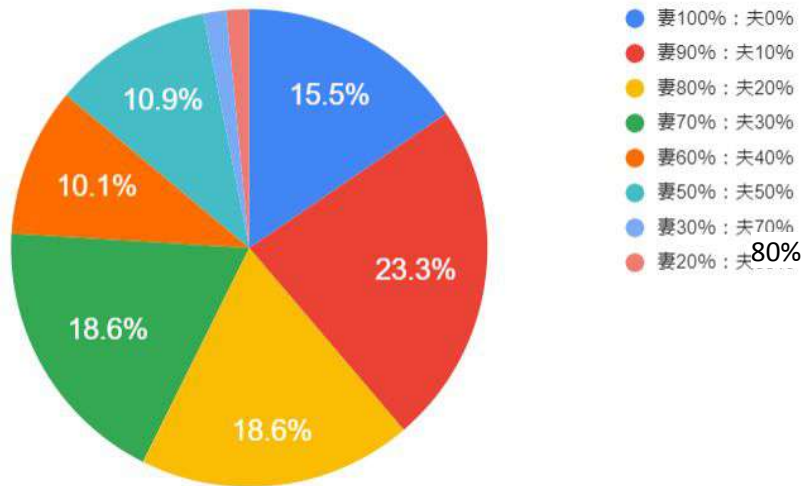
家事：妻が70%以上が76%

育児：妻が70%以上が69%

働く女性は増加傾向にあるが、依然として女性の家事育児の負担が大きい。

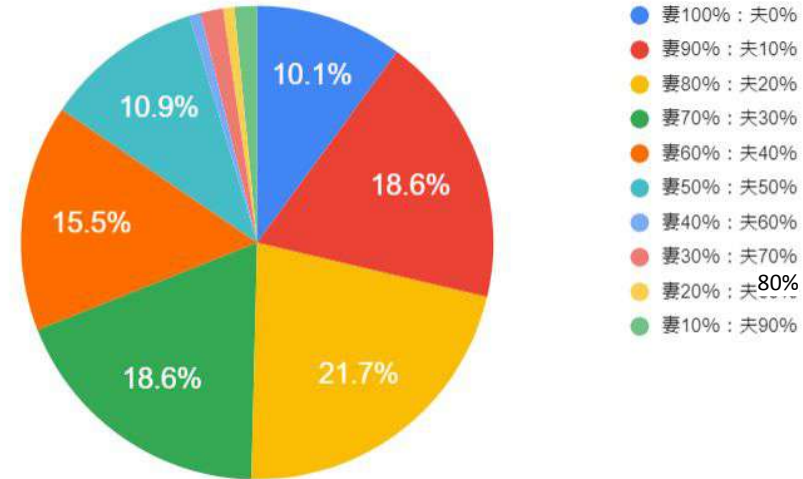
パートナーとの家事の 役割分担比率

パートナーとの家事の役割分担比率を教えてください



パートナーとの育児の 役割分担比率

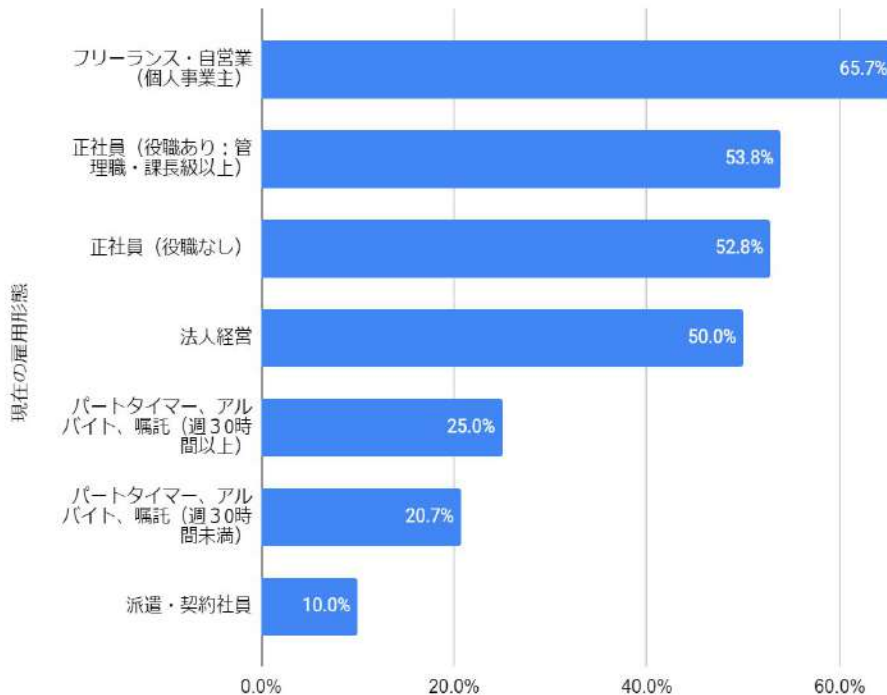
パートナーとの子育ての役割分担比率を教えてください



育児期女性のキャリア_理想と現実

現在の雇用形態を理想と回答する割合は、
フリーランスが最多の65%、正社員で52~53%。
 パート、派遣・契約社員の理想の雇用形態は、
正社員(役職なし)、フリーランス の回答が多かった。

現在の雇用形態を理想と回答する割合



現在の雇用形態	理想の1位		2位	
フリーランス・自営業 (個人事業主)	フリーランス	65.7%	法人経営	14.3%
			正社員 (役職あり)	14.3%
正社員 (役職あり: 管理職・課長級以上)	正社員 (役職あり)	53.8%	法人経営	19.2%
正社員 (役職なし)	正社員 (役職なし)	52.8%	正社員 (役職あり)	35.8%
法人経営	法人経営	50.0%	フリーランス	33.3%
パートタイマー、アルバイト、嘱託 (週30時間以上)	正社員 (役職なし)	50.0%	パート、アルバイト (週30時間以上)	25.0%
パートタイマー、アルバイト、嘱託 (週30時間未満)	正社員 (役職なし)	31.0%	フリーランス	22.4%
派遣・契約社員	フリーランス	40.0%	正社員 (役職なし)	30.0%

育児期女性のキャリア_理想と現実

勤務時間について、以下の回答傾向が見られた。

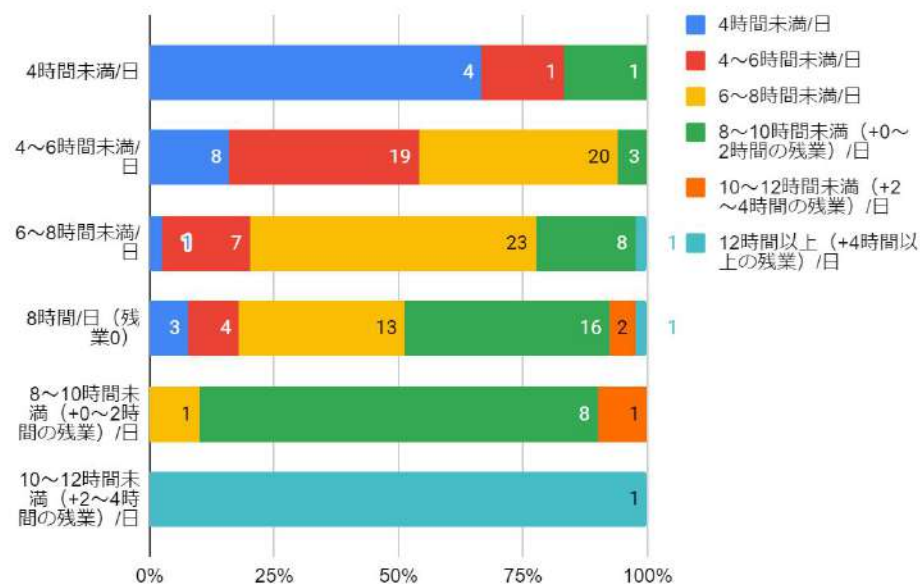
【現在】4～8時間未満 → 【理想】4～8時間未満（＝現在の勤務時間）

【現在】8時間以上 → 【理想】残業時間のない8時間勤務

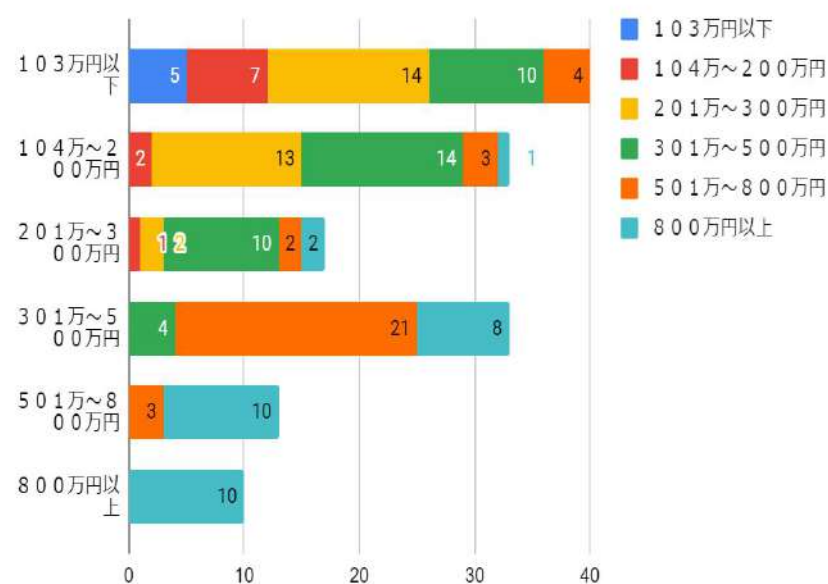
年収についての全体回答傾向は

現在の年収を今以上に上げていくこと であった。

現在の勤務時間と理想の勤務時間



現在の年収と目指す年収



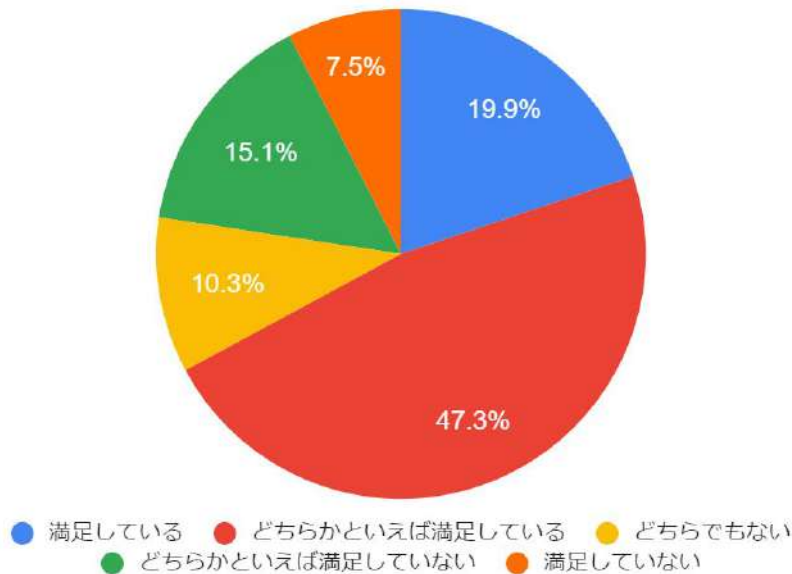
育児期女性のキャリア_理想と現実

働き方の満足度は、全体では**67.2%が満足**と回答。

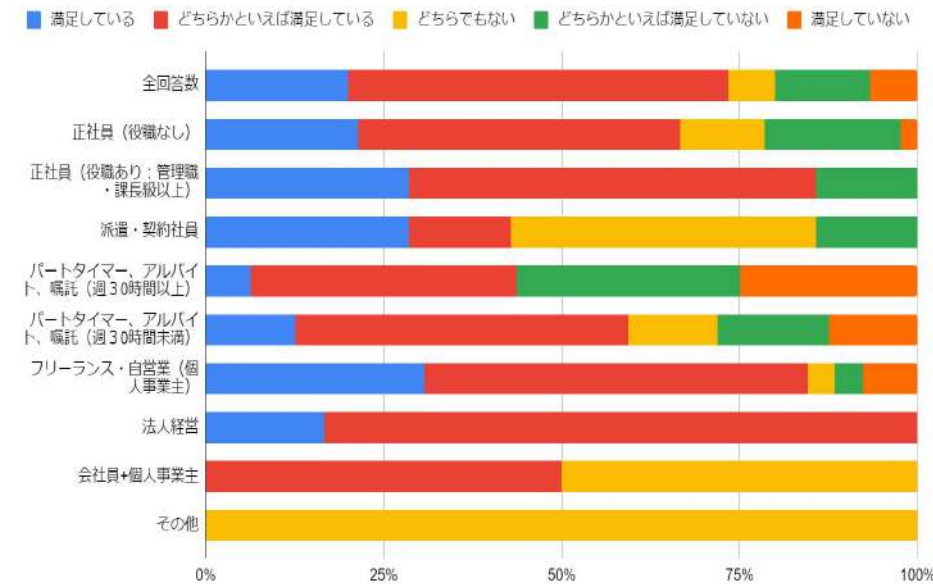
【フリーランス、法人経営、正社員(役職あり)】が
【正社員(役職なし)、パートタイマー、派遣・契約社員】に比べ
満足度が高い傾向となり雇用形態による差が見られた。

自分の裁量で働き方を調整できるかどうかが、要因として考えられる。

働き方の満足度



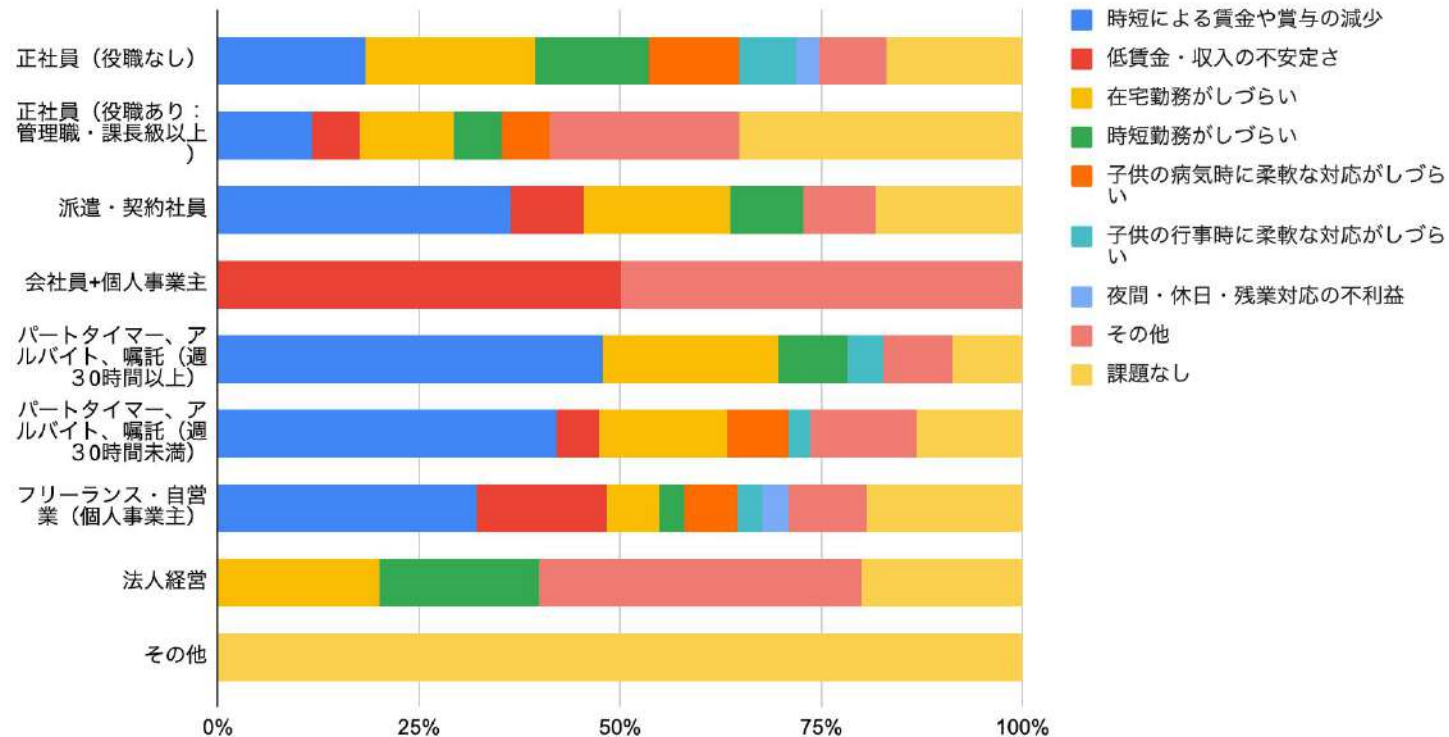
現在の雇用形態×働き方の満足度



育児期女性のキャリア_理想と現実

一方、働き方の満足度の高い【フリーランス・自営業、会社員＋個人事業主】は【パートタイマー、派遣・契約社員】とともに、**賃金や収入についての課題**を抱えている。
正社員（役職あり）は、賃金への課題も少なく、**課題なしの回答も多い**。

雇用形態×働き方の課題



育児期女性のキャリア_理想と現実

仕事のやりがいの満足度は、**全体では82.2%が満足**と回答。

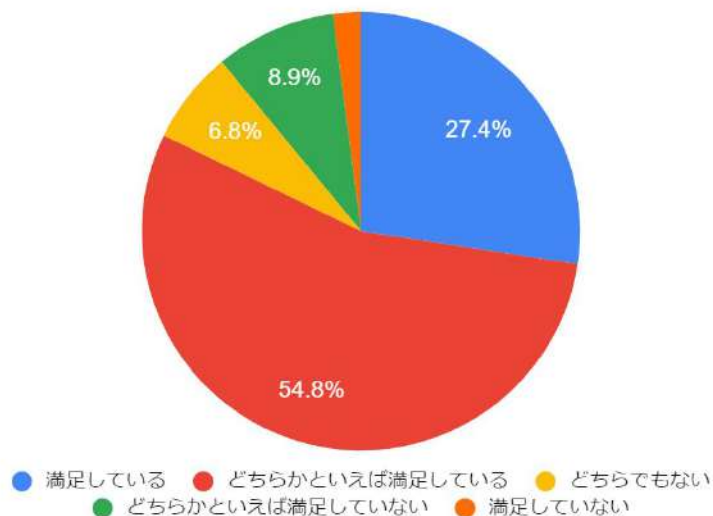
雇用形態別に見ると**以下の順で満足度が高い**。

- ・【法人経営、フリーランス、会社員＋個人事業主、正社員（役職あり）】
- ・【パートタイマー（週30時間未満）、正社員（役職なし）】
- ・【派遣・契約社員、パートタイマー（週30時間以上）】

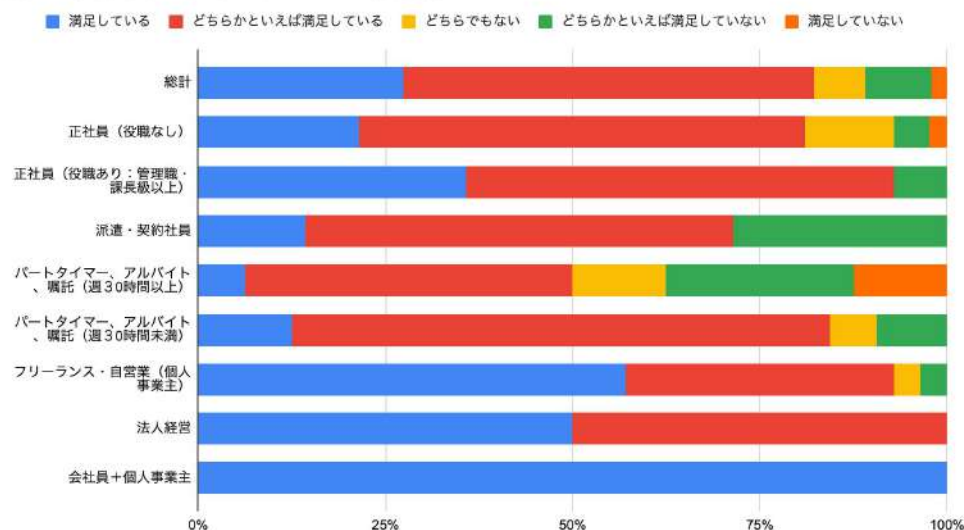
主体性を持って関われるかどうか、

また、パートタイマーの（週30時間未満）と（週30時間以上）の差は、**働く目的（やりがい、経済的理由と収入）が要因**として考えられる。

仕事のやりがいの満足度



現在の雇用形態 × 仕事のやりがいの満足度



育児期女性のキャリア_理想と現実

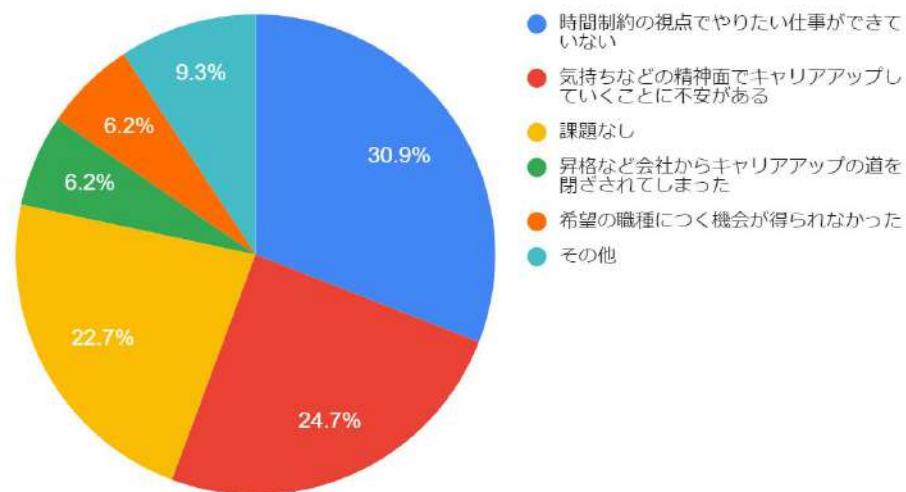
仕事のやりがいの課題は、全体では「**時間制約**」が最も多く、次に「**キャリアアップへの不安**」と続く。

やりがいの満足度が高かった【正社員（役職あり）、パートタイマー（週30時間未満）、法人経営】は「**時間制約**」が他より高く**時間的負荷が大きい**。

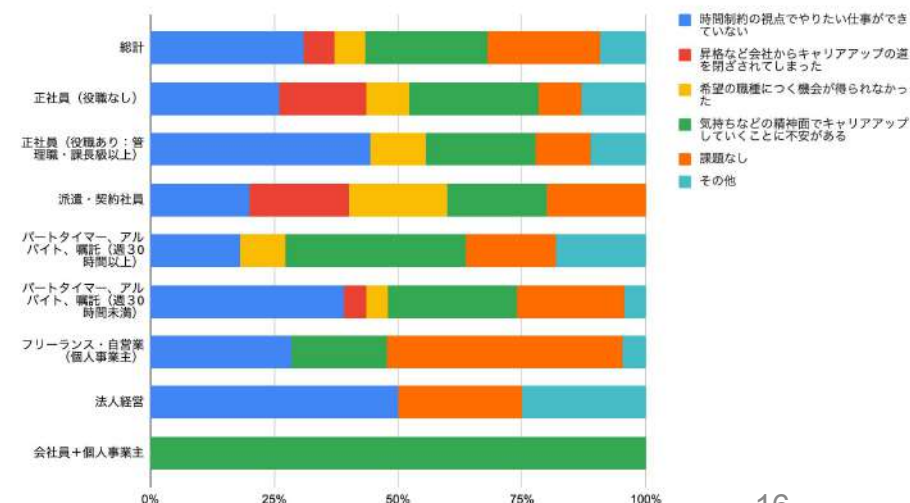
やりがいの満足度が低かった【パートタイマー（週30時間以上）、派遣・契約社員、正社員（役職なし）】は、「**キャリアアップの道を閉ざされた**」「**希望の職種につく機会がない**」「**キャリアアップへの不安**」が高い。

キャリアアップへの見通しやサポートがないこと が、影響していると伺える。

仕事のやりがいの課題



雇用形態 × 仕事のやりがいの課題

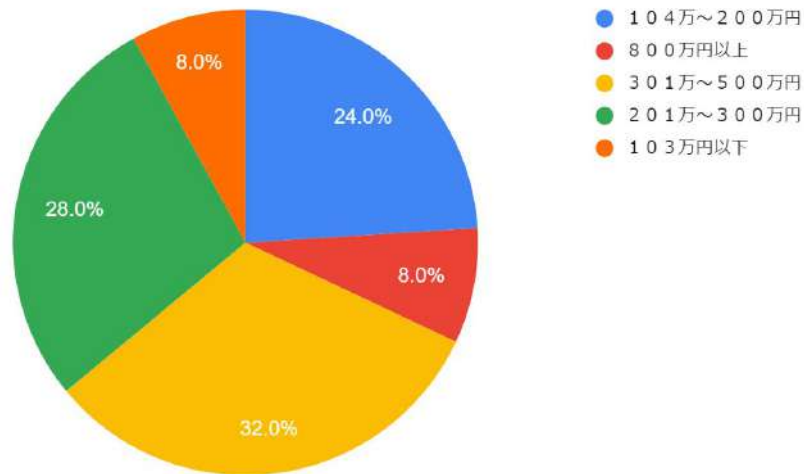


シングルマザーの傾向

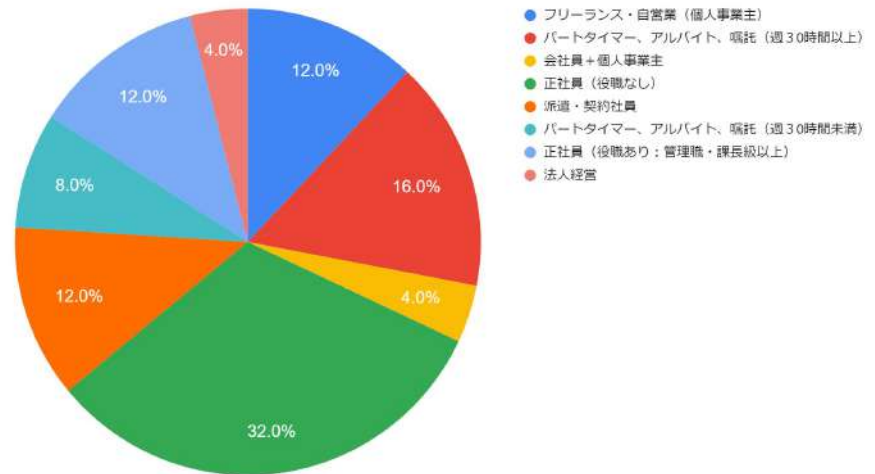
N=26人

本調査において、シングルマザーと回答した方の年収は**301～500万円**、雇用形態は**正社員（役職なし）**が最も多くなった。
全体と比較すると**年収は高い傾向**にあり、
一見**正社員で安定している**ように見える。

現在の年収



現在の雇用形態



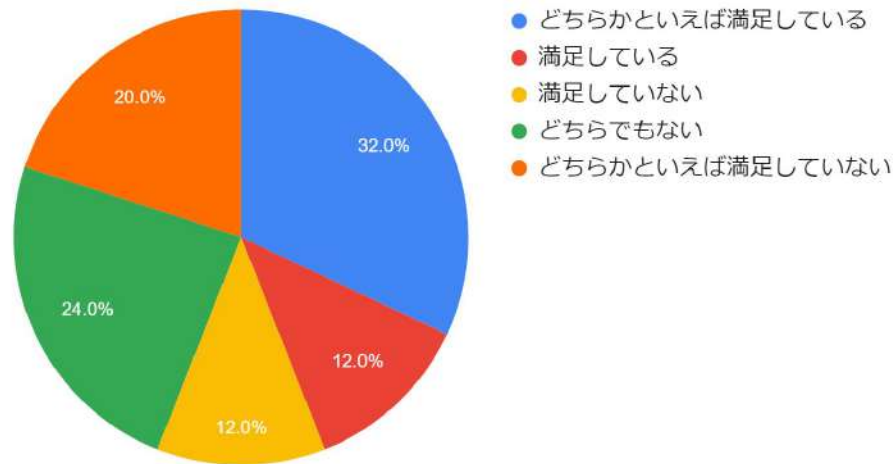
しかし、【現在の働き方の満足度が低い】という課題が見られた。

（全体の満足度が67%に対してシングルマザーは42%）

深掘したところ、就労時に重視することが、全体では「やりたい仕事」が最多であるが、シングルマザーは「緊急時休むことができる」が最多。

自己実現よりも生活の安定と家庭のバランスを優先し仕事を選んでいることが伺える。緊急時には休めるが、その分賃金の下がるという意見が多く満足度の低さにつながっていると考えられる。

現在の働き方について満足度（時短時の賃金や賞与など/時短勤務/在宅勤務/子供の病気時の対応/子供の行事対応）



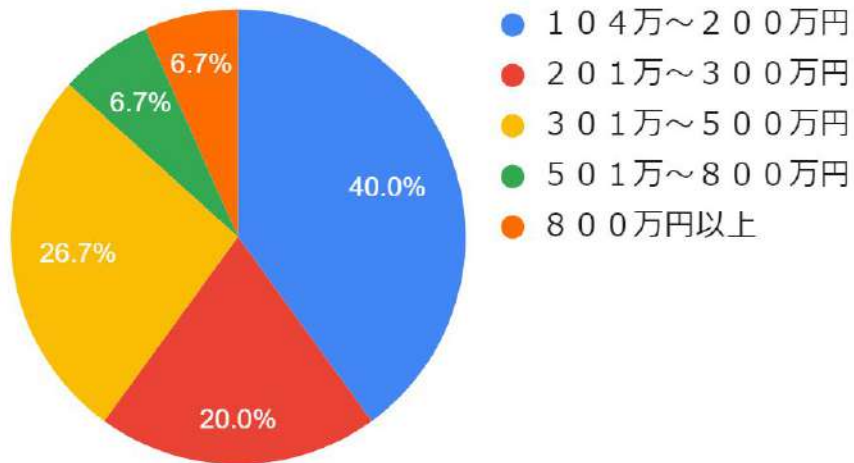
■シングルマザーからのサポート要望

- ・安定した収入を得られる仕事や賃金の向上
- ・児童手当や児童扶養手当の拡充など経済的な支援の強化
- ・子どもとの時間を確保できる働き方の推進
- ・ベビーシッターや家事代行、時短家電導入時の補助と手続きの簡素化

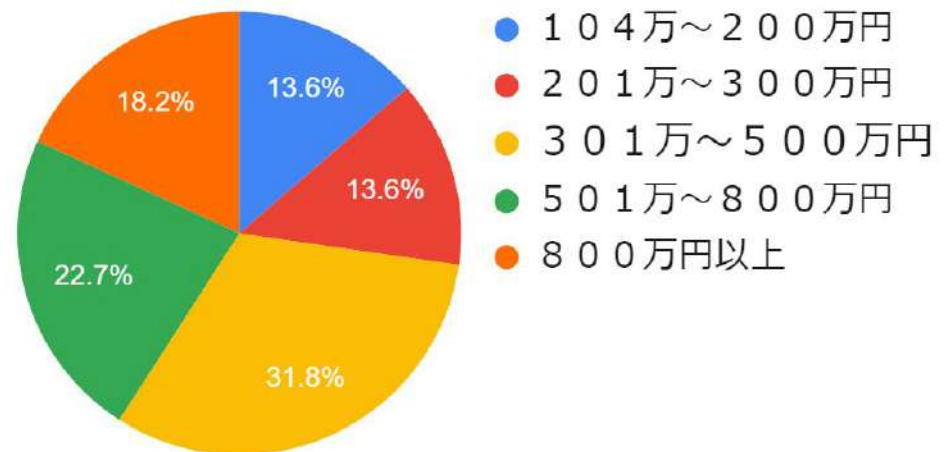
収入面では、**501万円以上を望む人が4割** いるが、**実際は500万円未満が9割** 近くとなっており、現実と理想にギャップがある。

課題としては「**時短による賃金や賞与の減少**」の回答が多数見られた。

現在の年収



目指す年収

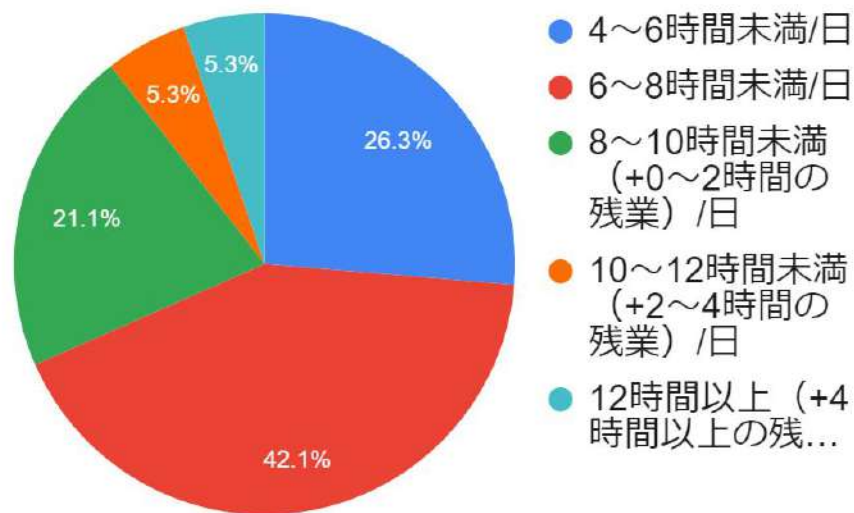


勤務時間の視点では、**8時間(残業0)の希望が半数近い** が
実際は7割近くが8時間未満 となっている。

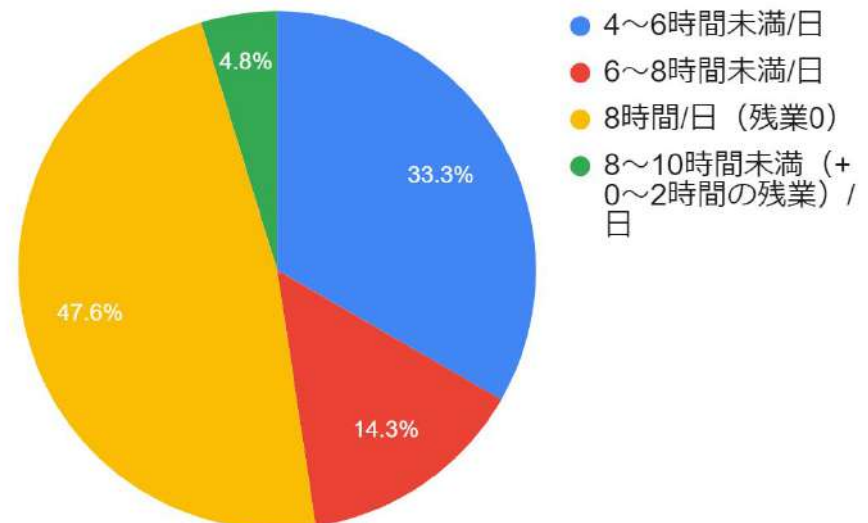
勤務時間や収入の理想と現実、働き方の課題の背景には**子の預け先の有無**
が大きく影響している。「**子の預け先無し**」との回答が**4割** あり、希望よりも抑え
た勤務時間にせざるをえない状況が伺える。

「**繁忙期などに子の世話を気軽に頼める人がほしい**」「**預けられる施設の創設**
と保育の質の確保が必要」などの声があがっている。

現在の勤務時間



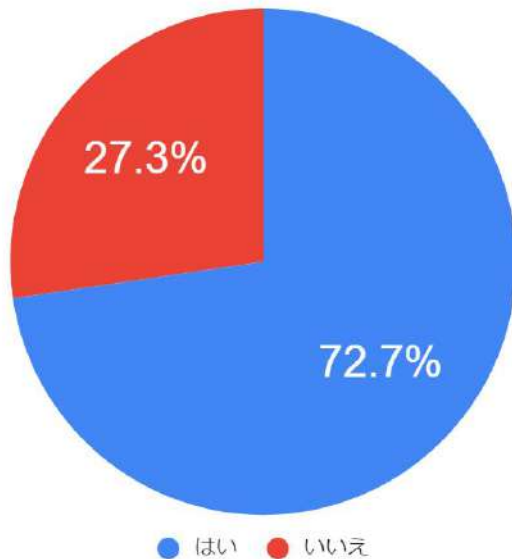
理想の勤務時間



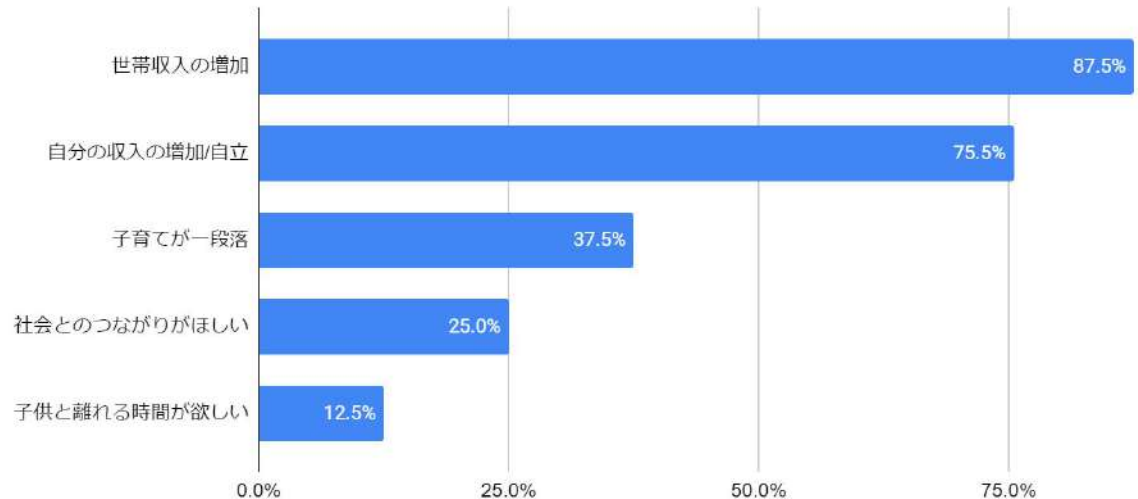
未就労女性の傾向

未就労女性の**再就職の希望は72.7%と高い**。
再就職したい理由は前回14年前に実施した調査傾向と変化はなく
経済的自立であった。

再就職を希望するか



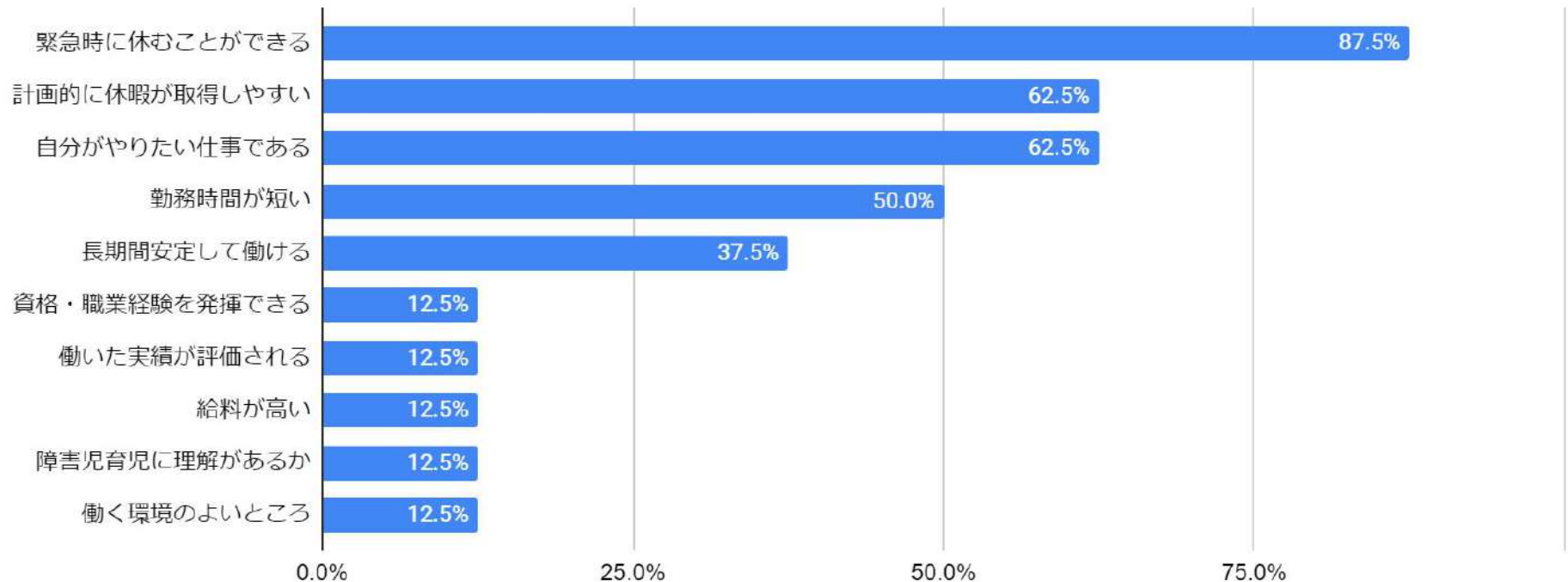
再就職したいと思う理由



未就労女性の傾向

未就労中女性が仕事を選択する上で重視したいことは
「**緊急時に休むことができること**」。仕事の選択の意思決定において
就労中の女性以上に**子育ての対応の柔軟性を重要視している** ことがわかる。

就職・就業にあたり、重視したいこと



- ・育児期女性の就業において、子育て、パートナーの転職、家庭状況などにより、**離職せざるをえない状況** や、**これまでと同じ働き方の継続が難しい**という傾向が見られた。
- ・そのため、女性たちは勤務時間を柔軟にコントロールしながら、自分の求める働き方を実現するために、**新しい働き方を開拓**しつつある。
- ・具体的には、**フリーランス、在宅勤務(テレワーク)、副業** などである。
- ・仕事の満足度は「フリーランス・起業」「会社員で役職あり」の方が高い。
- ・満足度が高い理由として、**自分で自分の仕事の舵をとり、自分で選択の上、主体的に仕事をしているため** と伺える。
- ・一方、フリーランスの方の課題として**収入面の不安定さ**が見られた。
- ・育児期女性の就業者は増加しているが、パートナーとの家事や育児の役割負担については、**女性の負担が依然として高い**。

- ・育児期女性が、その可能性を存分に発揮し、自分らしい働き方を実現するには、一部分の課題解決ではなく、**企業・地域・パートナーなど網羅的な視点**で、**仕事をサステナブルに続けられる環境整備**が必要である。
(例: 会社「仕事復帰した方が活躍できる環境整備」、パートナー「妻のキャリアへの傾聴や理解・協力」など)
- ・働きやすさだけでなく、収入向上の課題においては、スキル取得等を通じ**自身の市場価値をあげていく視点**も大切となる。
- ・シングルマザーがキャリアを築きやすくするためには、**柔軟な働き方の推進、キャリアパスの多様化、賃金の公平性の確保、メンター制度の導入、ベビーシッターや家事代行利用時の助成**など、仕事と育児の両立支援が必要であると考える。
- ・障がい児ママ向けには、子供の**預け先の拡充**やより**柔軟な働き方のサポート**の充実が求められる。

最後に～当事者でもある私たちから～

調査チームには、未就学児などの子供をもちながら働く
育児期女性の当事者でもあるメンバーが複数おります。

回答頂いた皆さんの声を聞き、集計や考察を重ねながら、女性たちが
自分らしくキャリアを築いていくためには、多方面での課題が存在し、
時間をかけて少しずつ社会を変化させていく必要があることを感じました。

でも。今悩んでいる私たちは一体どうしたら良いんだろう。
ちっぽけな私だけど、何かできることはないのだろうか。
調査チームの前に1人のワーキングマザーとして、想いをシェアしました。

- ・大変なこと。つらいこと。しんどいこと。無理だと言おう。声をあげよう。
- ・育児も仕事も私たち、毎日頑張っているよ。みんなお疲れさま。
- ・やりたいことはやりたいと言おう。ママだからという理由で諦めなくていい。
- ・1人ではなく、つながろう。束になってシェアしあおう。

あなたや私のたった1人の声。

「自分ごと」が「私たちごと」になり「世の中ごと」になる。

声をあげ、つながり、行動する。【ともに】社会を変えていきましょう！

調査ご協力団体の皆様

ワーママさきべる
高卒シングルマザーいっちゃん
シングルマザーコミュニティLINQUIRE
ろいやるはうすInstagram
SoraProject
一般社団法人母親アップデートコミュニティ
一般社団法人tatamama
株式会社きらり.コーポレーション
特定非営利法人チャイルドケアセンター
一般財団法人ウェルネスサポートLab
株式会社Pallet／グラミン日本 仙台支部
特定非営利法人ウィズワーク・ラボ(チルドリン徳島)
公立大学法人福岡女子大学 女性リーダーシップセンター

kidscham
お母さん大学・福岡支局
一般社団法人みらいく・いろいろ
一般社団法人ママトコラボ
一般社団法人こそだて楽しみ隊
ママのママプロジェクト
ママノユメ
株式会社女性が働きやすい会社
合同会社e-career connect
特定非営利活動法人Wing-Wing



ご協力ありがとうございました！

NPO法人ママワーク研究所

ともにプロジェクト 調査チームメンバー

尾崎 衣知子

(設計・告知・分析)

シングルマザーの分析を担当。シンママが応援しあうコミュニティLINQUIREを運営中。5歳の娘との共通の趣味はカラオケ。

仲摩 沙織

(集計グラフ化)

集計グラフ化を担当。ブlogger・オンライン子育て相談という個人の事業を立ち上げ、柔軟な働き方で活躍中。

沼田 早紀子

(リーダー)

資料構成、分析や考察などの全体調整を担当。オンラインミーティングへの参加が好きな6歳息子もときどき参加。

南 佳子

(設計・告知・分析)

障がい児ママの分析を担当。5歳と2歳の母で、子どもの影響で「ベイブレードX」を勉強中。

梁 友美

(集計グラフ化)

集計グラフ化を担当。国際結婚をし、児童指導員、児童英語インストラクターとして活動中。10歳、7歳の母。

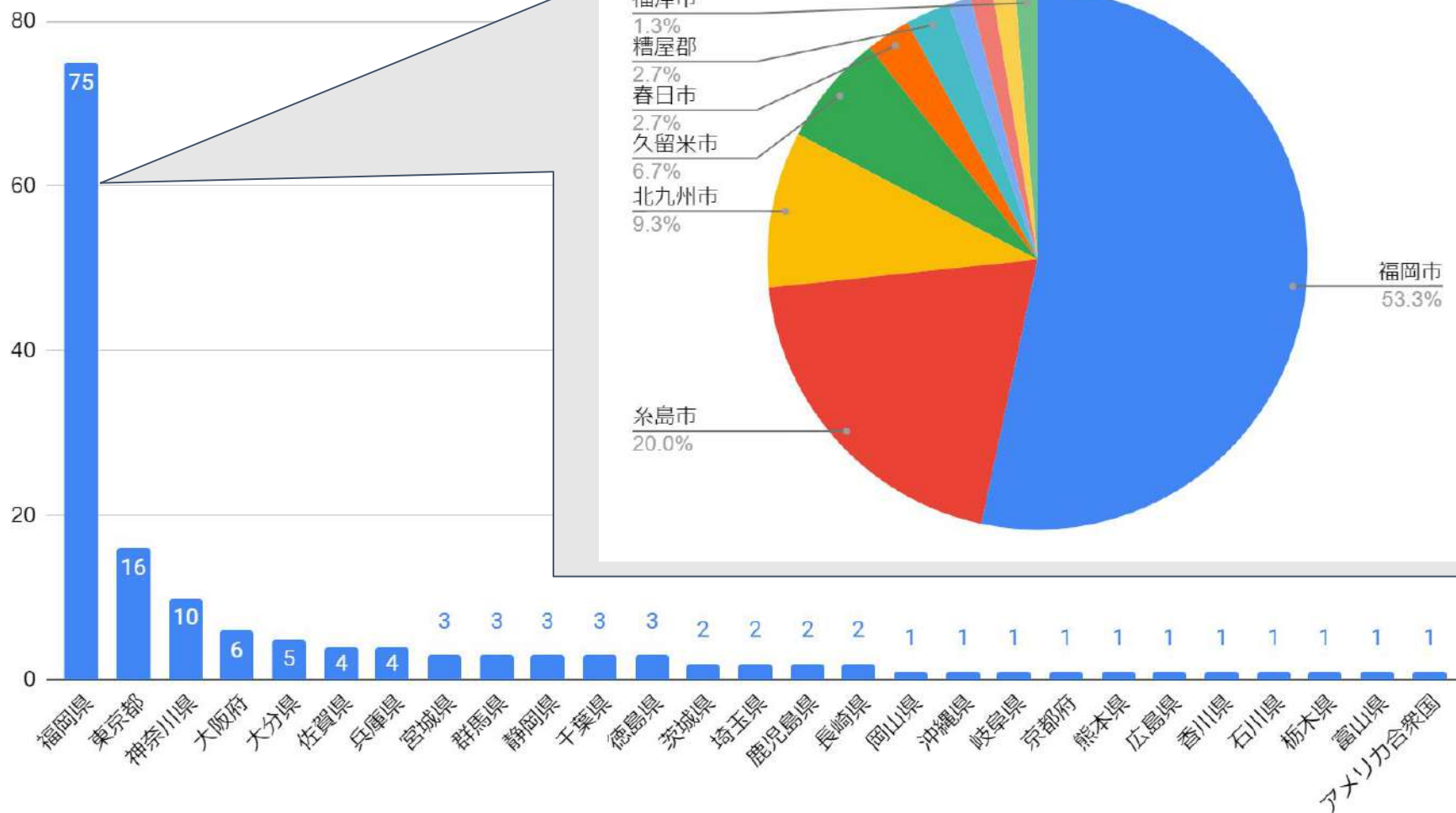


監修: 田中 彩 NPO法人ママワーク研究所 理事長
寺島みちこ NPO法人ママワーク研究所 理事

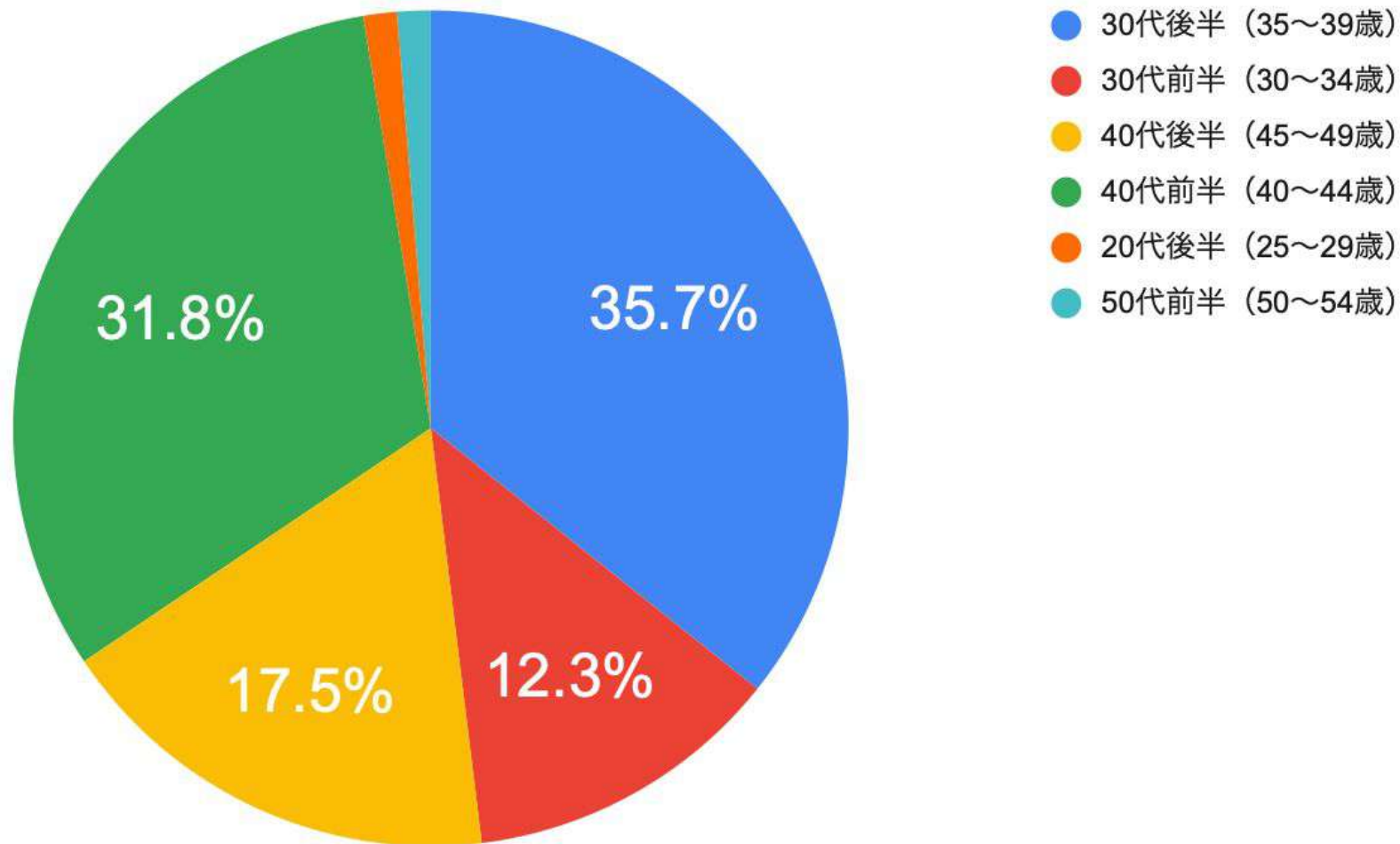
【Appendix】 アンケート回答全データ

回答者属性

回答者の在住県・市 (N = 154)

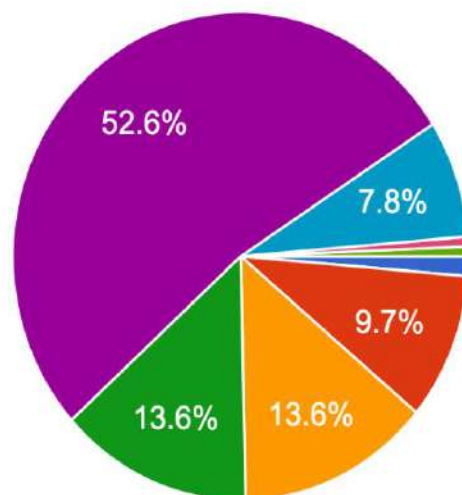


年齢 (N=154)



3.最終学歴を教えてください

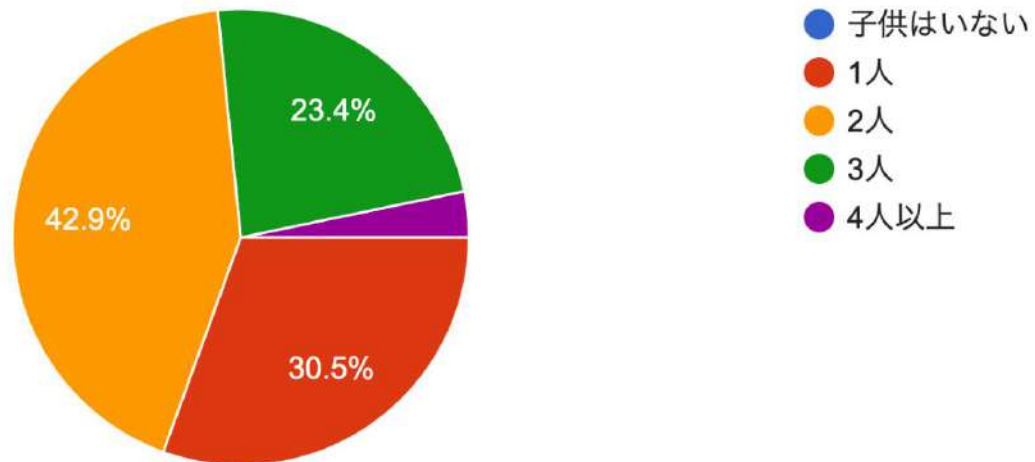
154 件の回答



- 中学校
- 高等学校
- 短期大学
- 専門学校
- 4年生大学
- 大学院
- 6年制大学
- 2年制専門学校を1年通学

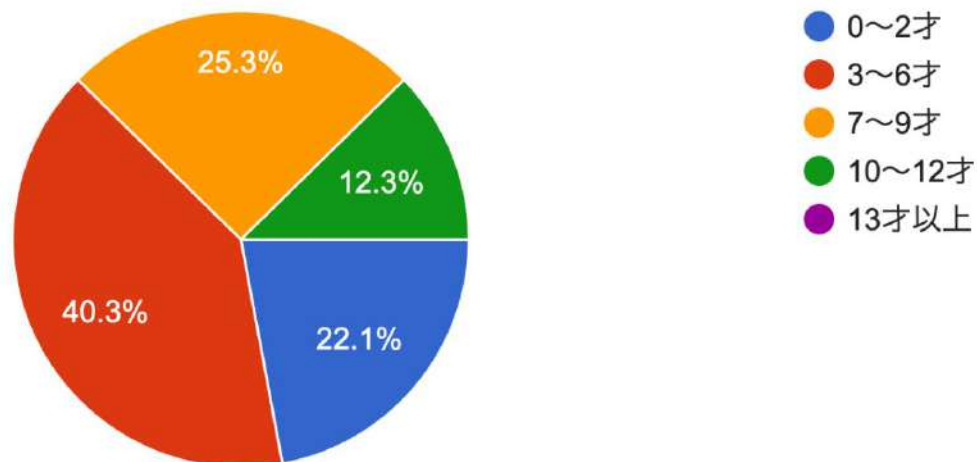
4. お子様の有無、人数を教えてください

154 件の回答

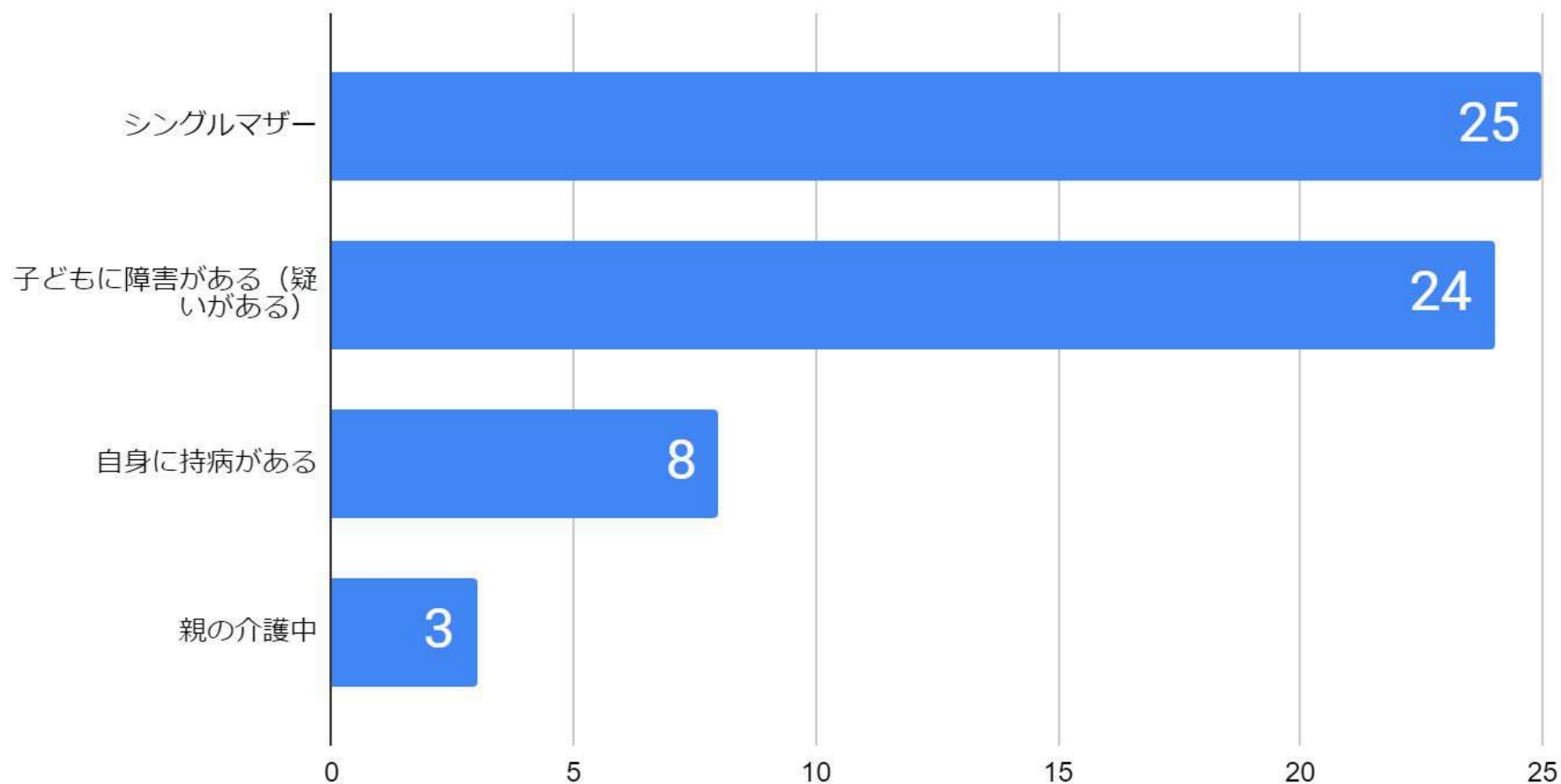


5. お子様がいらっしゃる方は、末子年齢を教えてください（任意回答）

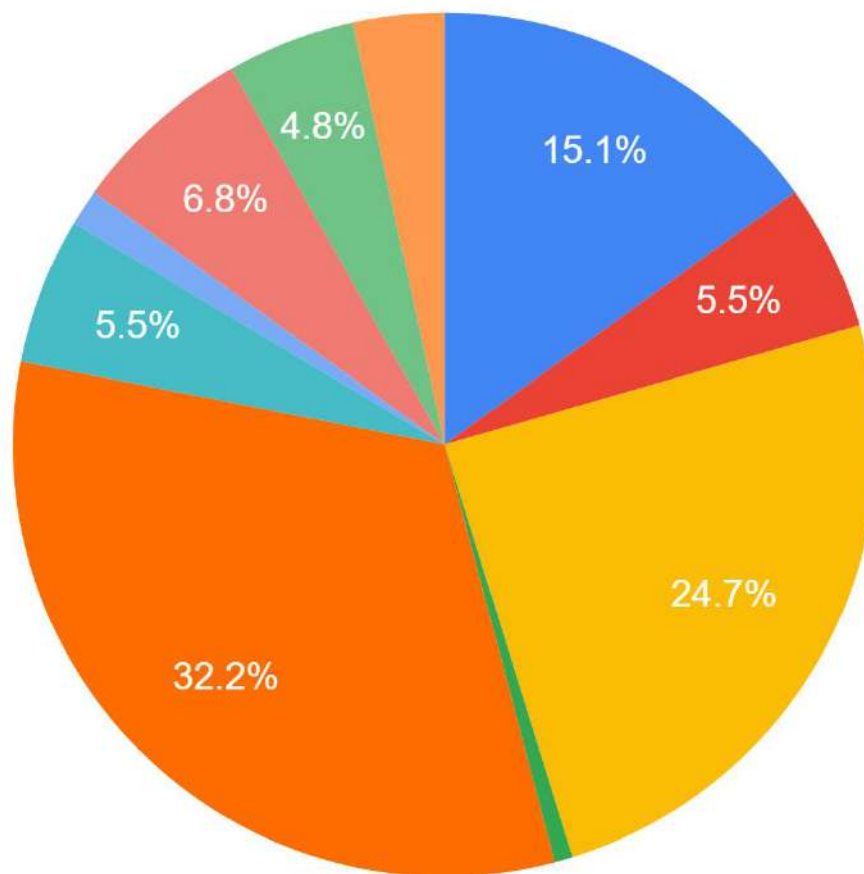
154 件の回答



ご家庭の状況であてはまるものがあれば教えてください (N=55)



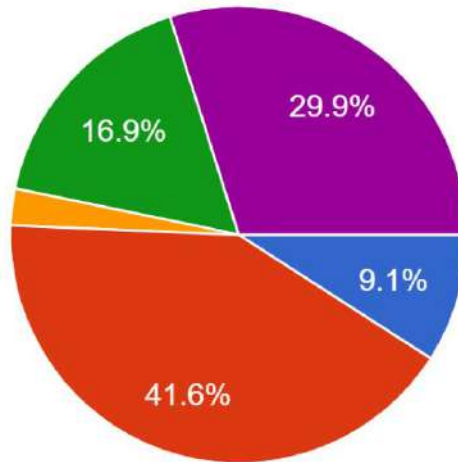
あなたのこれまでたどってきたキャリアで最も近いものを選択して下さい (N = 146)



- 正社員 ⇒ 離職 ⇒ フリーランス・起業
- 正社員 ⇒ 離職 ⇒ パート等非正規社員 ⇒ 正社員
- 正社員 ⇒ 離職 ⇒ パート等非正規社員
- 正社員 ⇒ 離職
- 正社員 ⇒ 育休（1回以上）⇒ 正社員として復帰
- パート等非正規社員 ⇒ 離職 ⇒ フリーランス・起業
- パート等非正規社員 ⇒ 離職 ⇒ パート等非正規社員 ⇒ 正社員
- パート等非正規社員 ⇒ 離職 ⇒ パート等非正規社員
- パート等非正規社員 ⇒ 育休（1回以上）⇒ 非正規社員として復帰
- その他

日頃お子様を預かってもらえる人はいいますか？最もあてはまるもの1つを選択して下さい

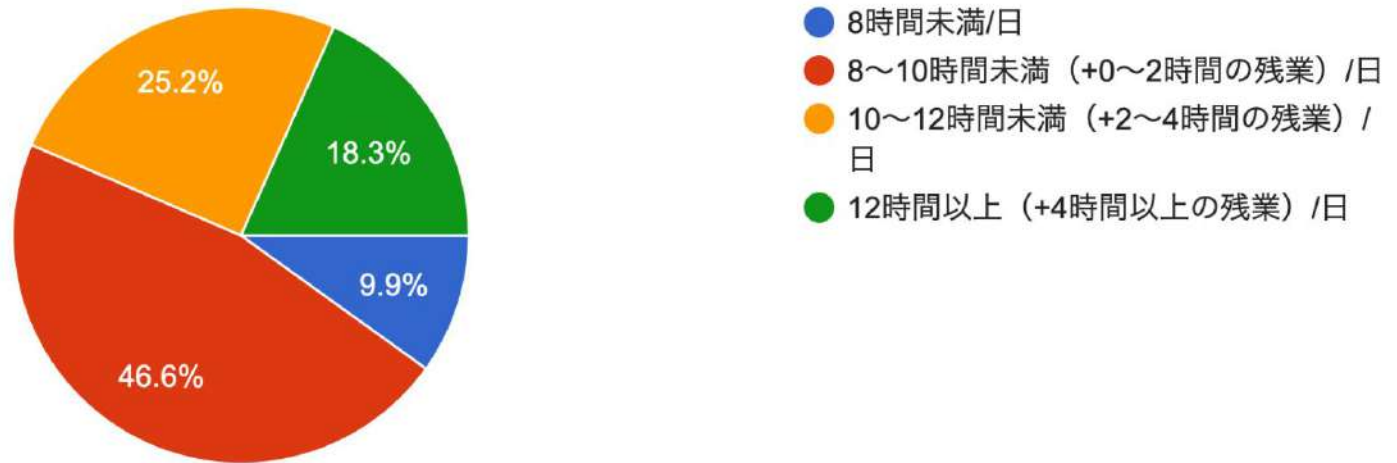
154 件の回答



- 日常的に祖父母などの親族に預かってもらえる
- 緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族に預かってもらえる
- 日常的に子供を預けられる友人・知人がいる
- 緊急時もしくは用事の際には子供を預けられる友人・知人がいる
- いずれもない

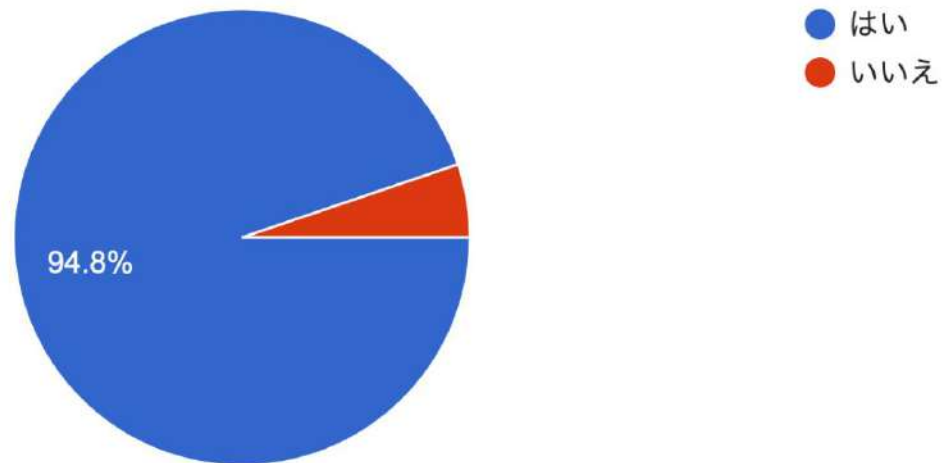
(パートナーがいる方) パートナーの平均勤務時間を教えてください

131 件の回答



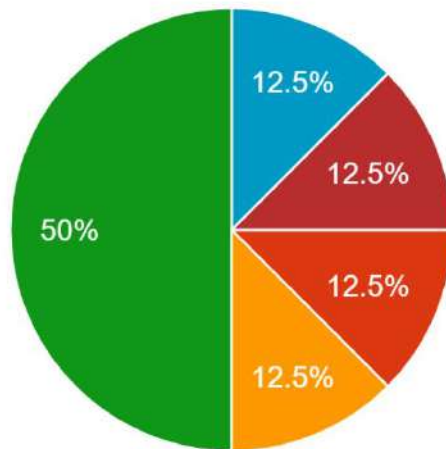
あなたは現在仕事に就いていますか？

154 件の回答



どのような職種でしたか？

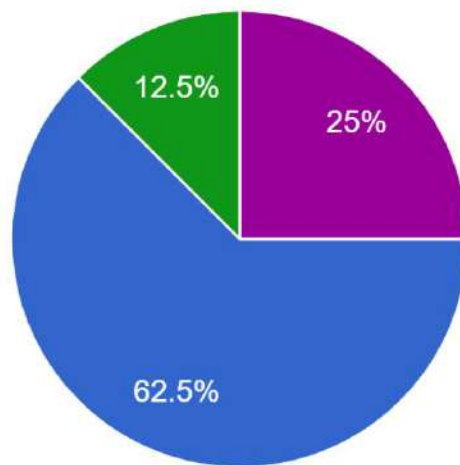
8 件の回答



- 事務系
- 営業・マーケティング系
- サービス・販売系
- 介護・医療・福祉系
- エンジニア系
- クリエイティブ系
- 技能・労務・作業職系
- 専門職系
- 様々な職種を短期で務めていた

どのような雇用形態でしたか？

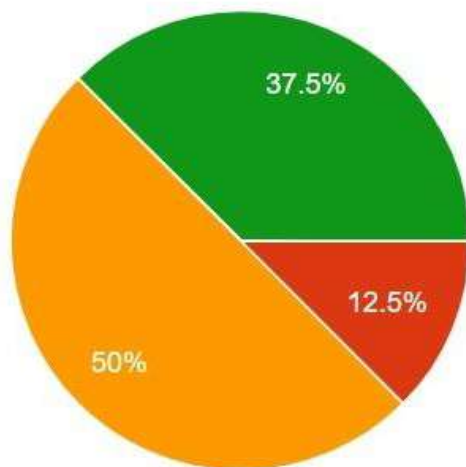
8 件の回答



- 正社員（役職なし）
- 正社員（役職あり：管理職・課長級以上）
- 派遣・契約社員
- パートタイマー、アルバイト、嘱託（週30時間以上）
- パートタイマー、アルバイト、嘱託（週30時間未満）
- フリーランス・自営業（個人事業主）
- 法人経営

1日の勤務時間は何時間でしたか？

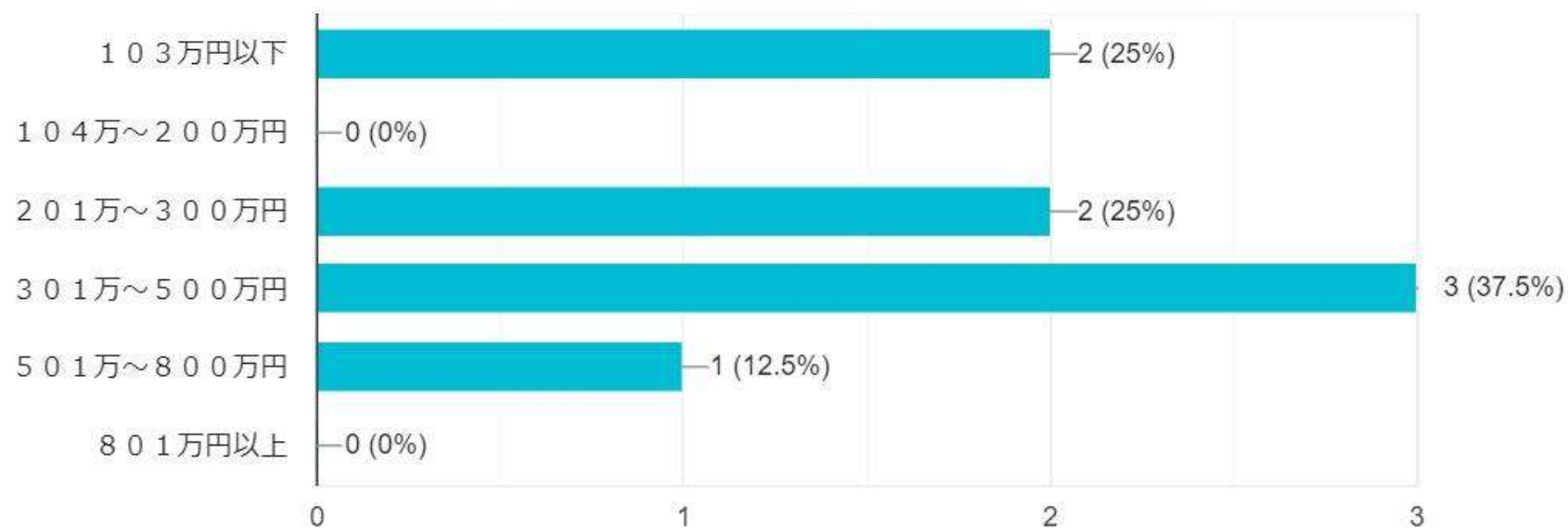
8 件の回答



- 4時間未満/日
- 4～6時間未満/日
- 6～8時間未満/日
- 8～10時間未満 (+0～2時間の残業) /日
- 10～12時間未満 (+2～4時間の残業) /日
- 12時間以上 (+4時間以上の残業) /日

最高年収はどの程度でしたか？

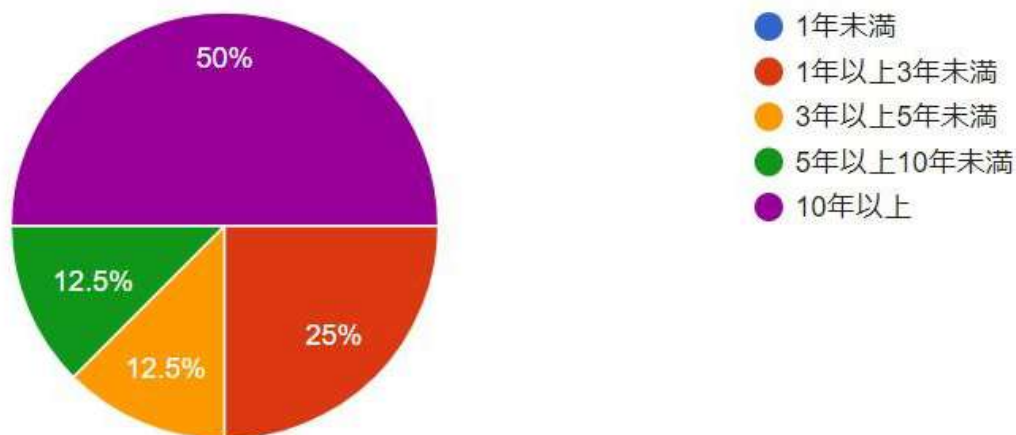
8 件の回答



離職までの累計勤続年数は何年でしたか？

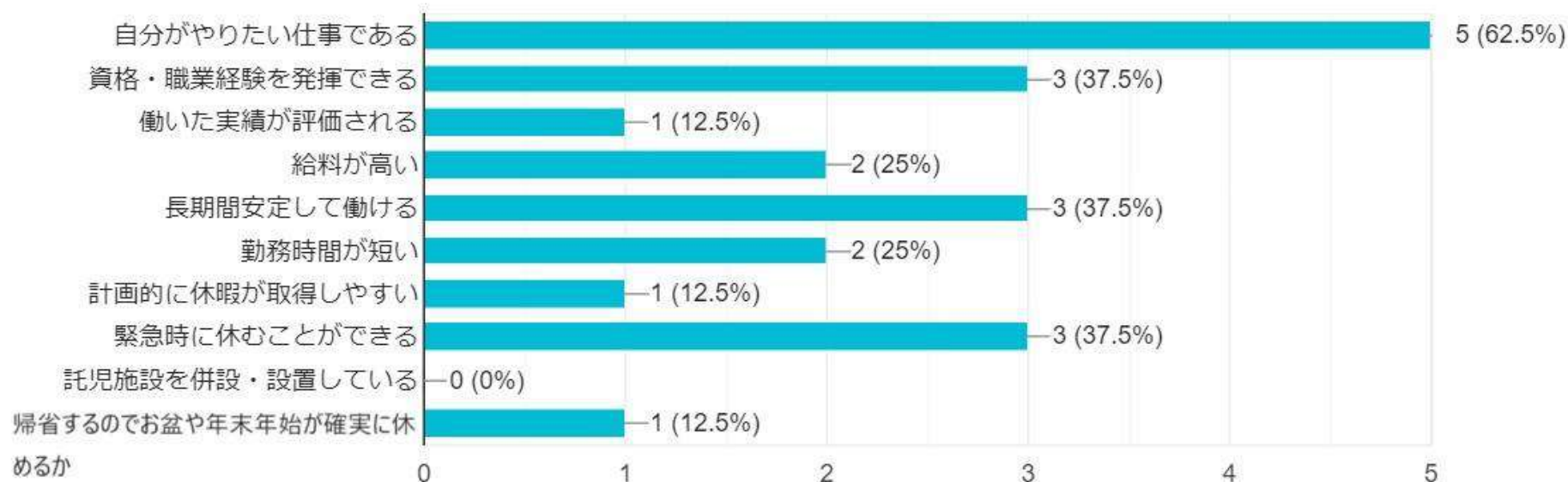
（例えば、営業事務で5年、経理部門で2年の場合は計7年と回答下さい。）

8件の回答

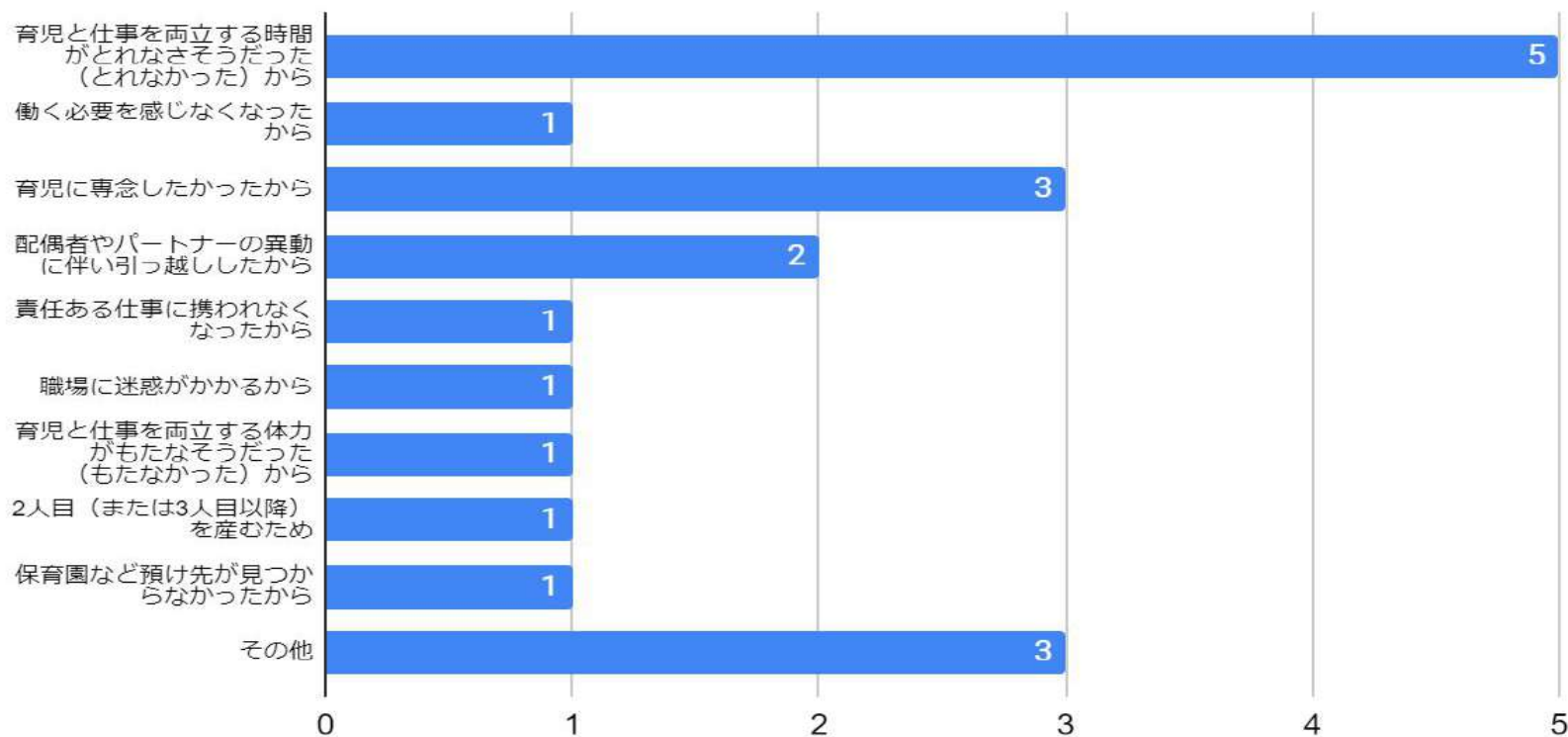


就職・就業にあたり、重視したことは何でしたか？（複数選択可）

8 件の回答



退職した理由を、3つまで教えて下さい N=8

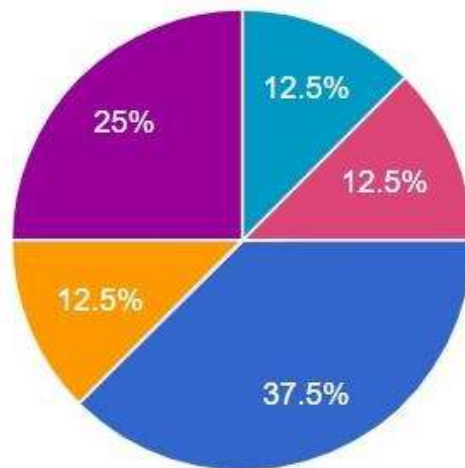


その他：

- ・独身時代から遠距離通勤だったため、出産後社内の育児制度（期限付き短時間労働）や保育園との利用の兼ね合いが難しくなった
- ・夜勤を続けたくなかった
- ・上の子が児童クラブを辞める年齢になり、下の子が1年生になった

退職した時期を教えてください

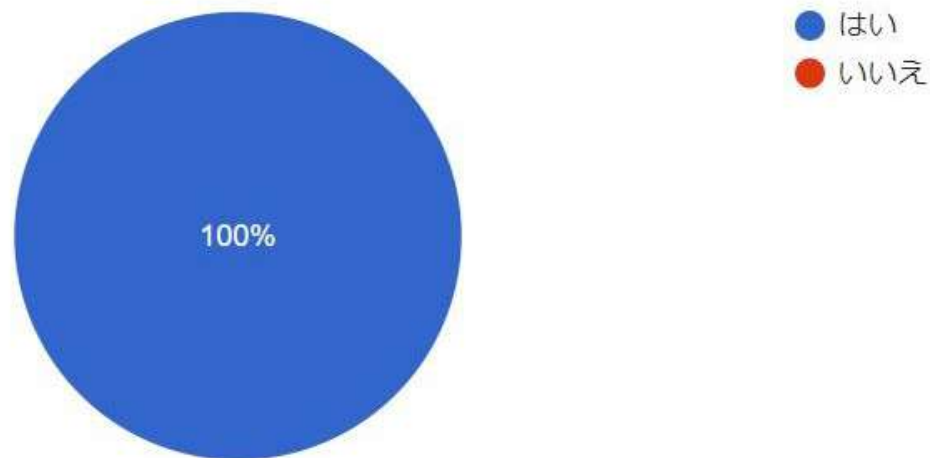
8 件の回答



- 結婚が決まった時・結婚した時
- 配偶者の転勤が決まった時
- 妊娠が分かった時
- 産前産後休業（産休）が明ける時
- 育児休業の取得中
- 育児休業取得後、職場復帰した後
- 上の子が児童クラブを辞めたとき

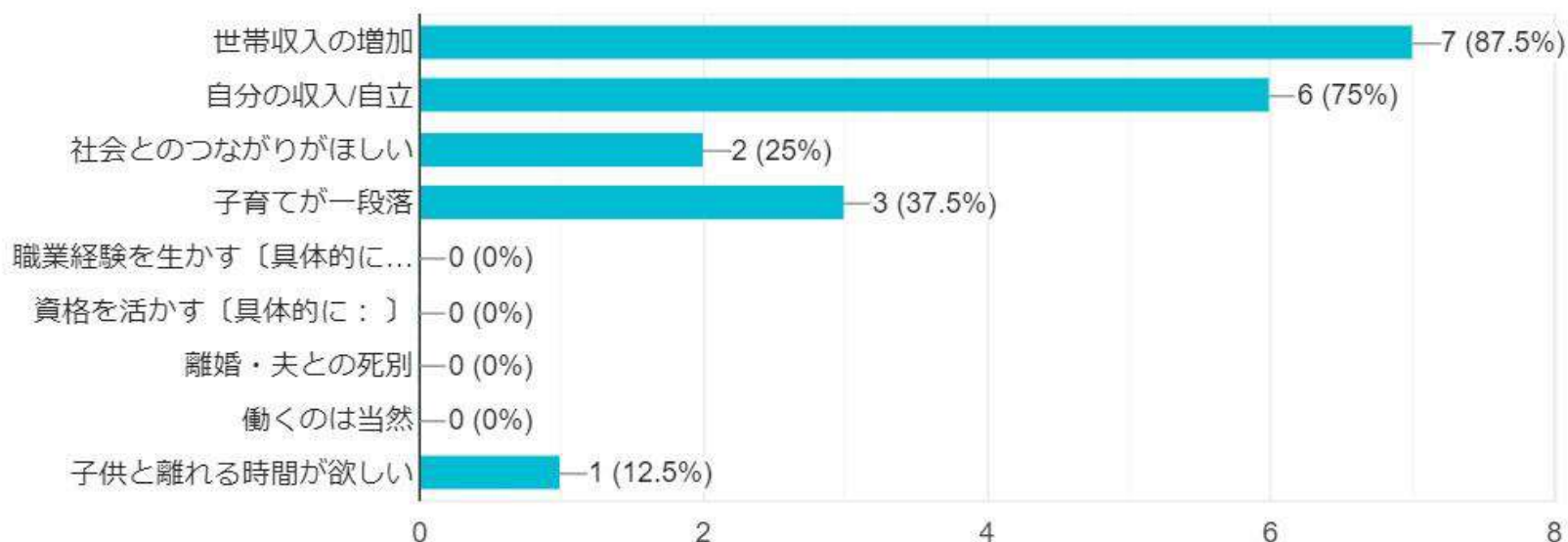
再就職を希望しますか？（いずれ再就職したいという方も含みます）

8 件の回答



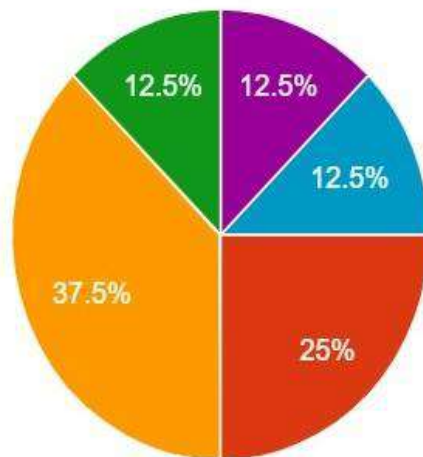
再就職したいと思う理由を教えてください（複数選択可）

8件の回答



いつ頃から再就職したいと思いましたか？（または思いますか）

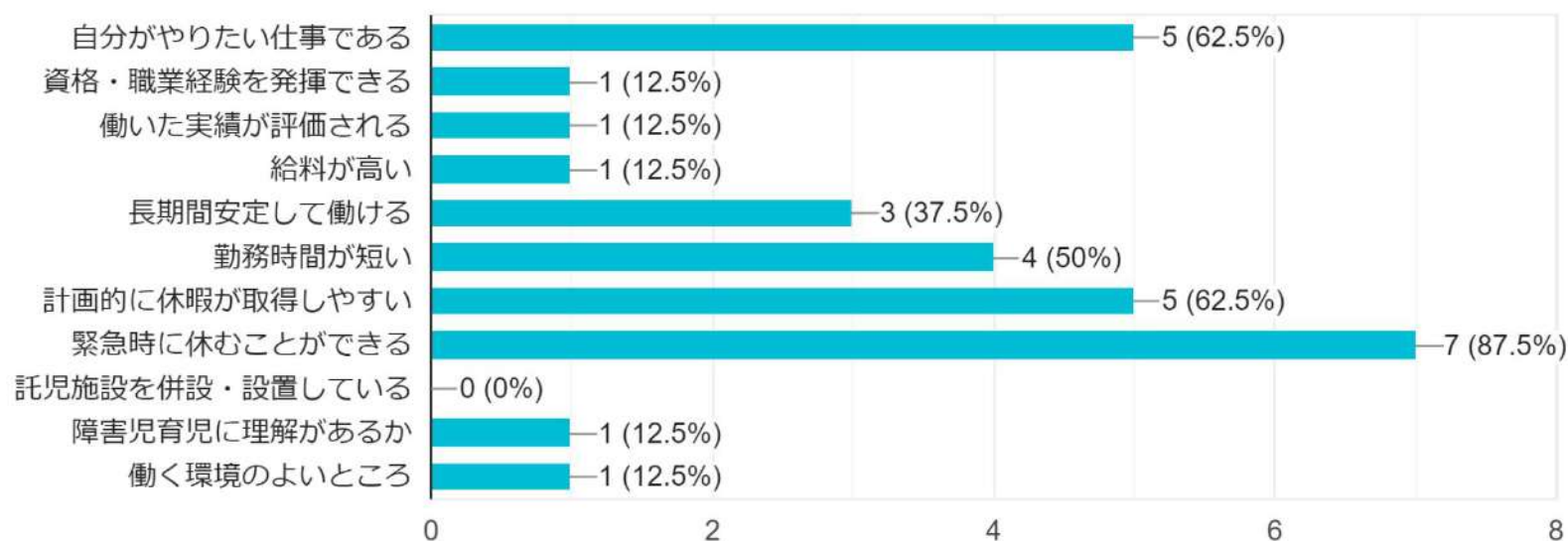
8 件の回答



- 末子が幼稚園に入園した時
- 末子が小学校に入学した時
- 末子が小学校高学年（5年生以上）になった時
- 今年中
- 末っ子が小学校に慣れ、上の子がお留守番できると確信できた時
- 末子が小学校2年生か3年生になる頃

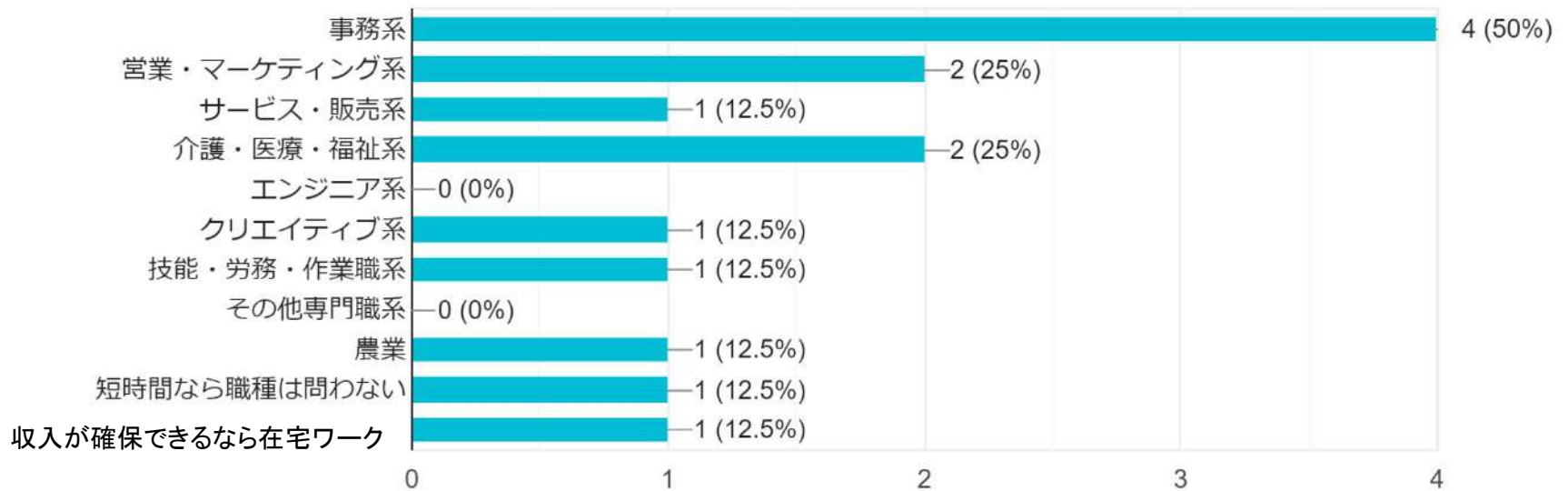
再就職にあたり、重視したいことは何ですか？（複数選択可）

8 件の回答



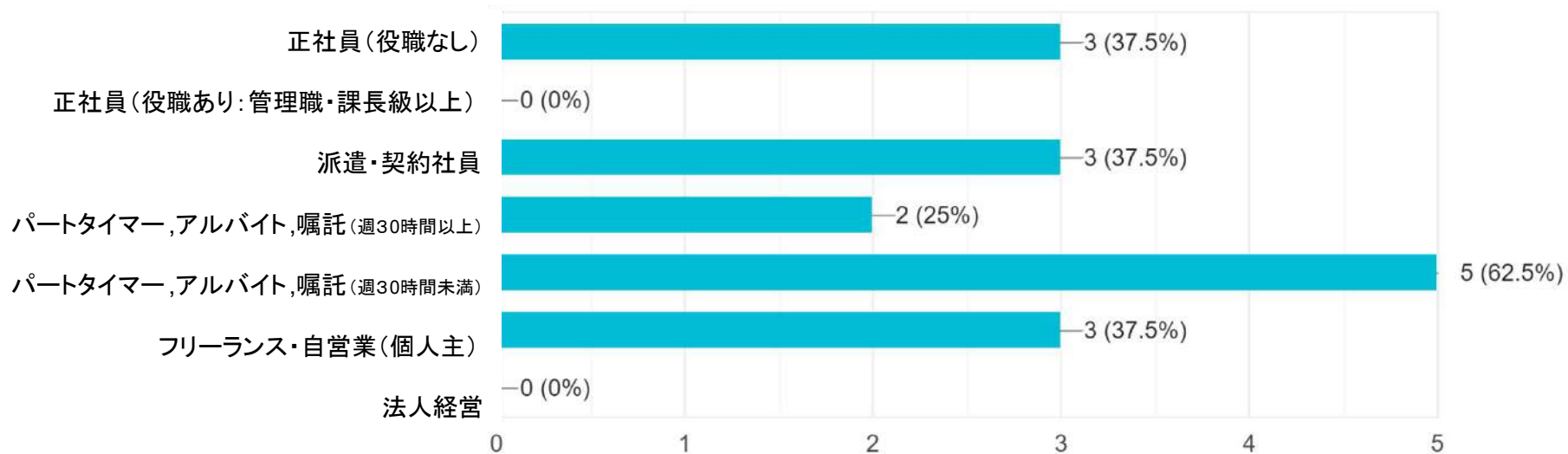
希望する職種は何ですか？（複数選択可）

8件の回答



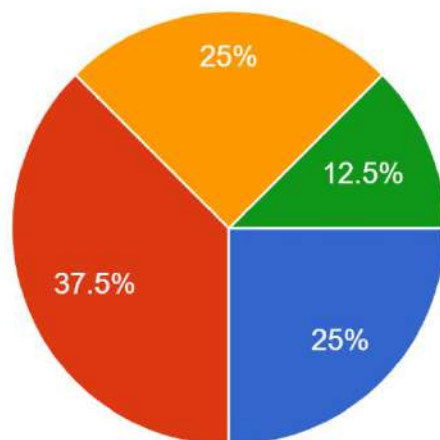
希望する雇用形態は何ですか？（複数選択可）

8 件の回答



希望する勤務時間は1日何時間ですか？

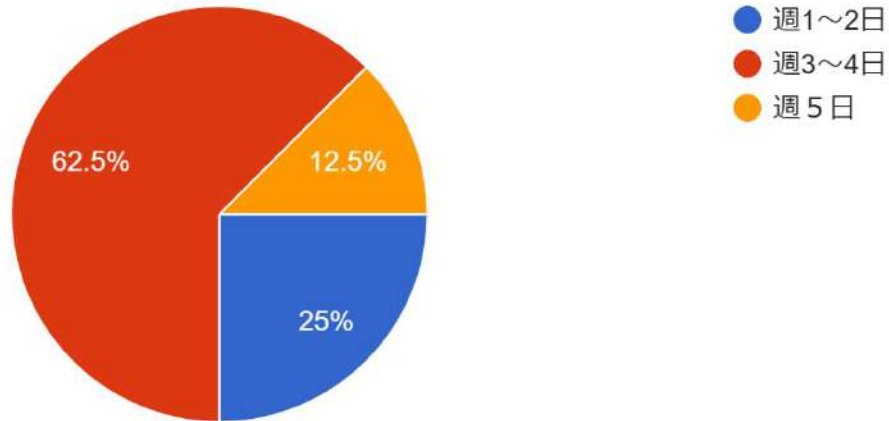
8件の回答



- 4時間未満/日
- 4～6時間未満/日
- 6～8時間未満/日
- 8時間/日（残業0）
- 8～10時間未満（+0～2時間の残業）/日
- 10～12時間未満（+2～4時間の残業）/日
- 12時間以上（+4時間以上の残業）/日

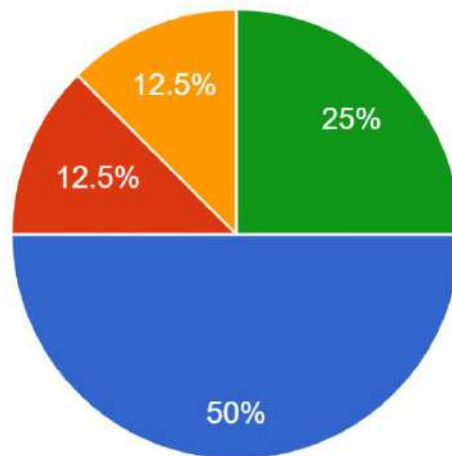
希望する勤務日数は週何日ですか？

8 件の回答



希望する年収はどの程度ですか？

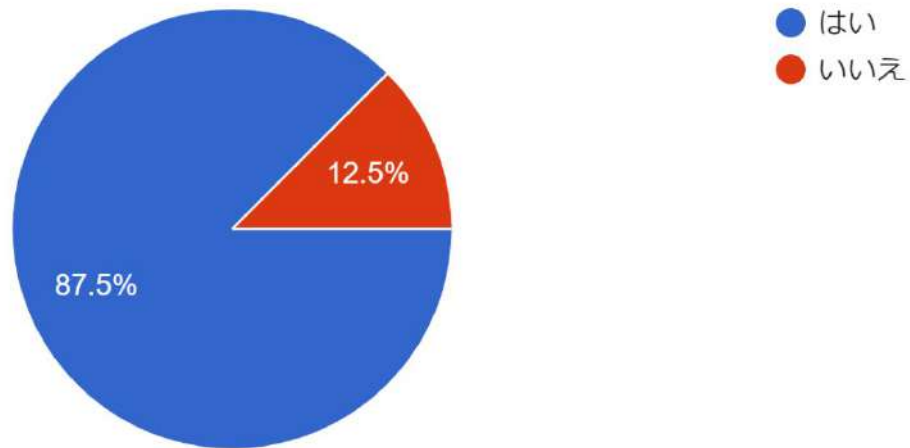
8 件の回答



- 103万円以下
- 104万～200万円
- 201万～300万円
- 301万～500万円
- 501万～800万円
- 800万円以上

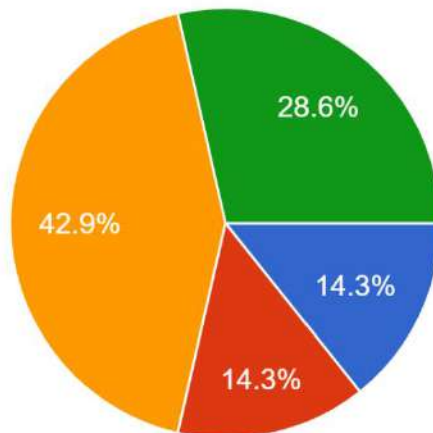
在宅勤務（テレワーク）での働き方にトライしたいと思いますか？

8 件の回答



在宅勤務・テレワークできるとしたら、どのような働き方が理想ですか？

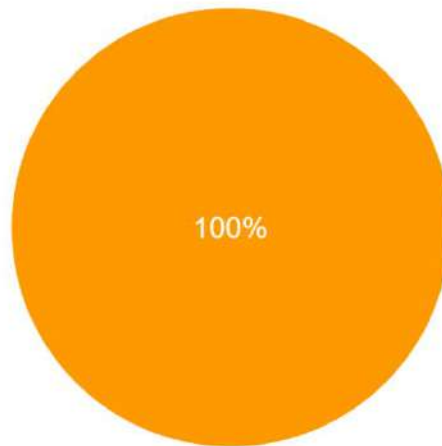
7件の回答



- 完全テレワークの働き方（就労時間100%）
- 時々テレワークの働き方（就労時間50%程度）
- 子どもの病時など、状況に応じたテレワーク可能な働き方（就労時間30%未満程度）
- 副業としての業務委託型テレワーク

そのように回答した理由を教えてください

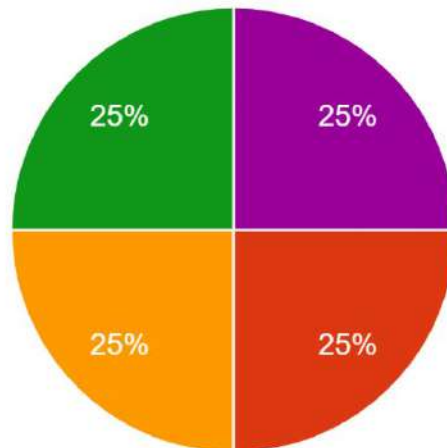
1件の回答



- 出社する働き方が自分に合っていると思うから
- PCに関するスキル・経験に自信がないから
- これまでのキャリアが活かせるテレワーク型の仕事がないと思うから

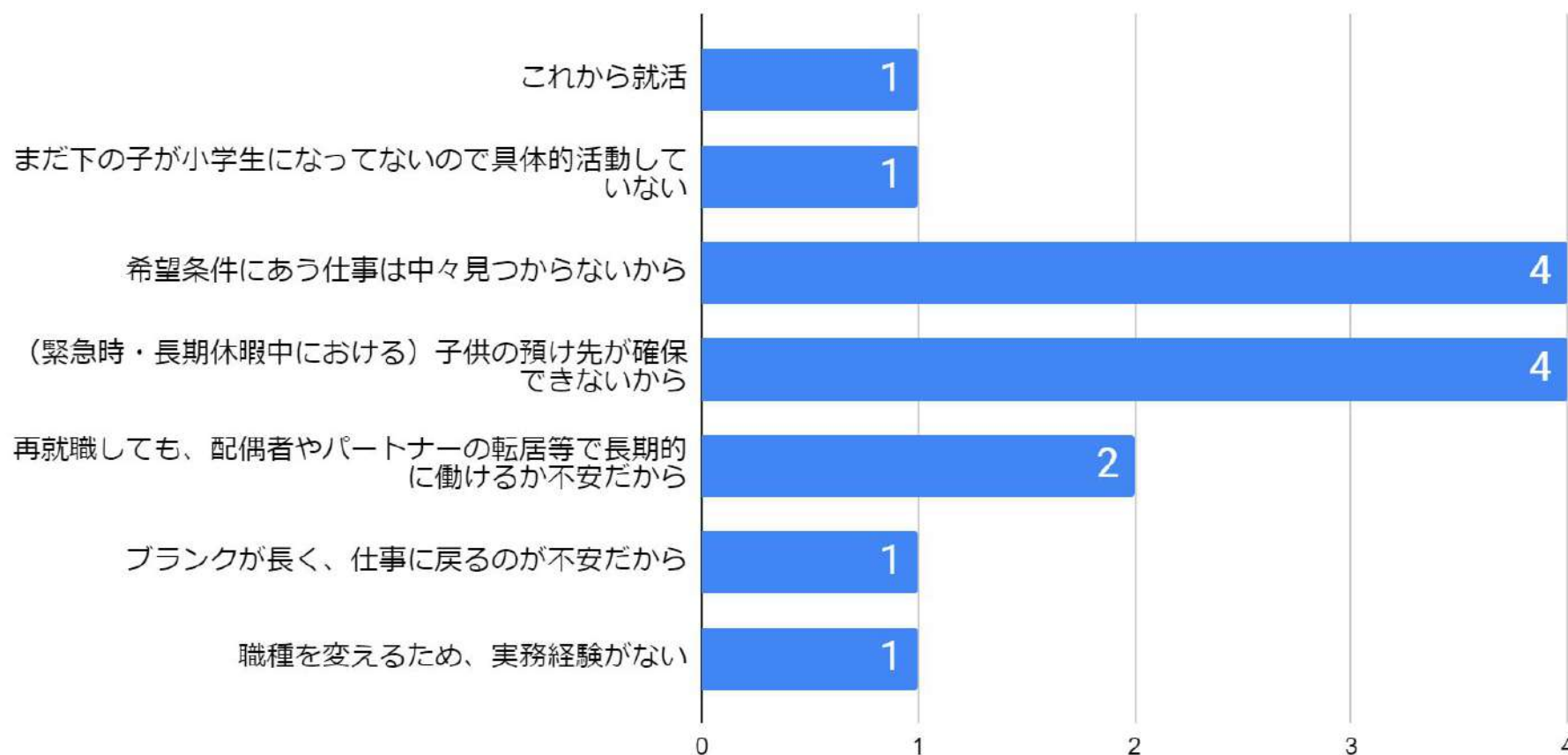
実際に再就職に向けた活動を行いましたか？

8 件の回答

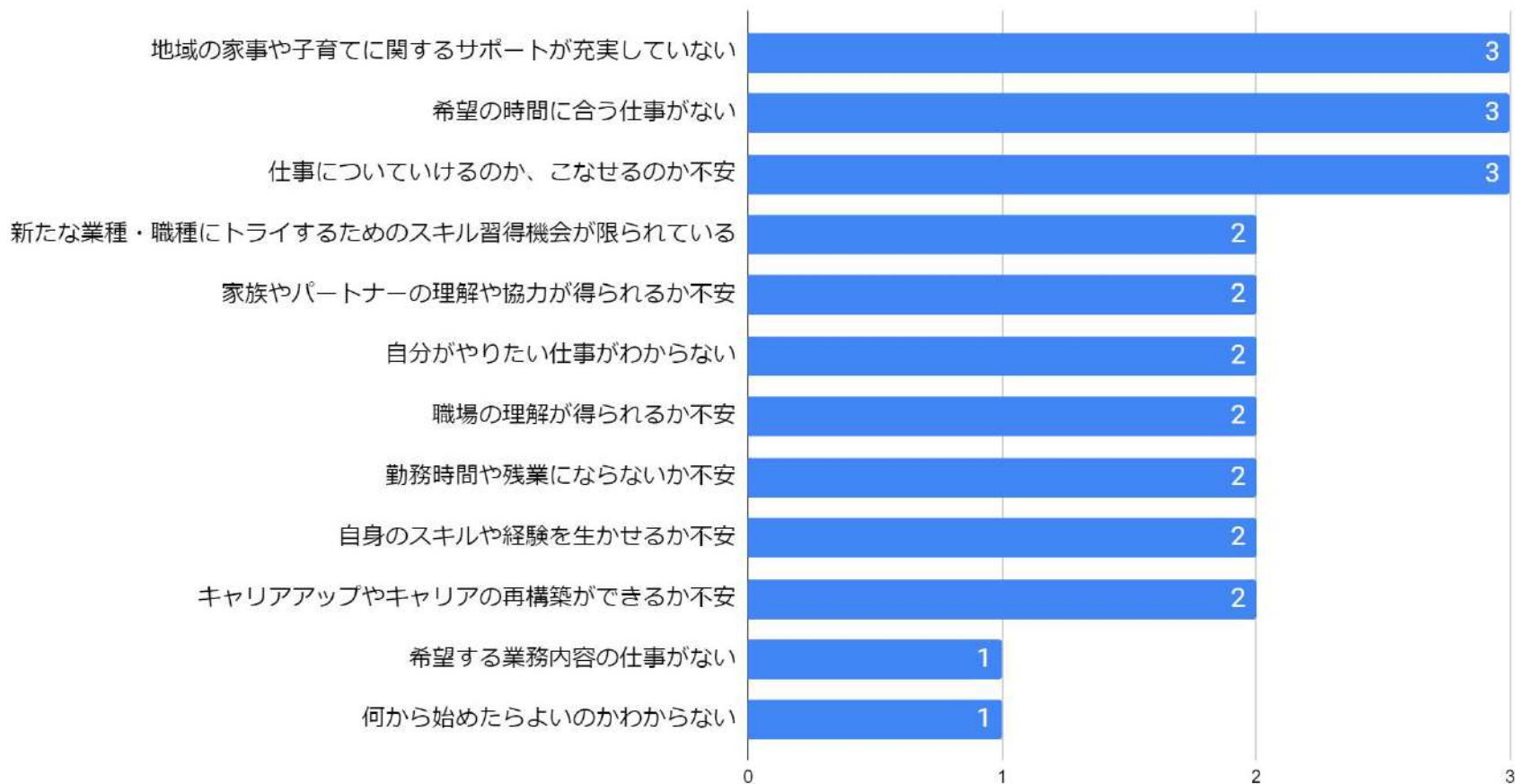


- 企業に採用面接を受けに行った
- ハローワークに求職者登録をして、具体的に職を探した
- インターネットや就職雑誌で職を探した
- 保育園・ベビーシッター探しなど、再就職に向けた環境整備を行った
- 具体的な活動は行っていない

再就職先が決まらない理由(または具体的な再就職活動を行っていない理由)は何だと思いますか？ (複数選択可・N=8)



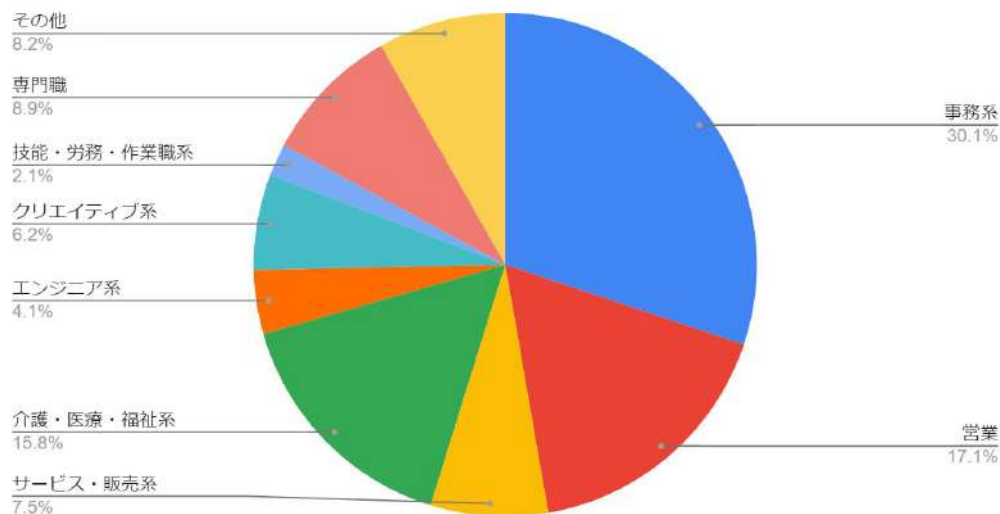
再就職への課題を上位3つまで教えて下さい (N=8)



未就労女性

どのような職種ですか？

現在のキャリア（職種） N=146人

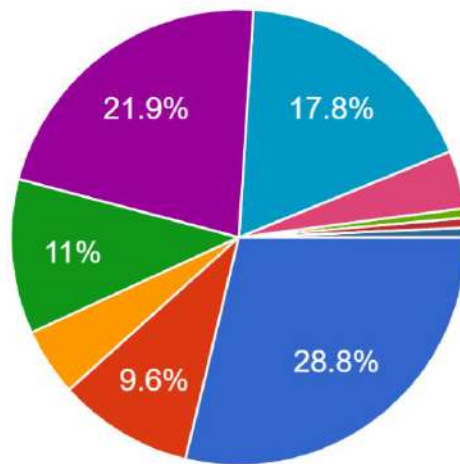


事務系	44	総務・人事	12
		経理・財務	9
		営業事務・営業アシスタント	6
		経営企画	3
		受付事務（フロント、レセプション）	1
		医療事務	1
		その他	12
営業	25	営業	9
		マーケティング・商品企画	8
		宣伝・広報	6
		その他	2
サービス・販売系	11	ファッションアドバイザー・アパレル販売スタッフ	3
		飲食・レジャー系接客販売スタッフ	3
		講師	2
		カスタマーサポート、テレフォンオペレーター	1
		その他	2

介護・医療・福祉系	23	介護スタッフ、ヘルパー	5
		保育士	4
		医師、保健師、助産師	3
		看護師、看護助手	2
		栄養士、管理栄養士	3
		生活・相談支援員	2
		臨床検査技師	1
		リハビリ	1
		その他	2
エンジニア系	6	テクニカルサポート、ヘルプデスク	4
		システムエンジニア	2
クリエイティブ系	9	エディター・編集者	4
		webデザイン	1
		ナー	1
		webディレクター	1
技能・労務・作業職系	3	工場労働	1
		内職	1
		職人	1
専門職	13	教諭	1
		ビジネスコンサルタント	2
		税理士、公認会計士	2
		その他	8
その他	12		12
	計		62
			146

現在の雇用形態を教えてください

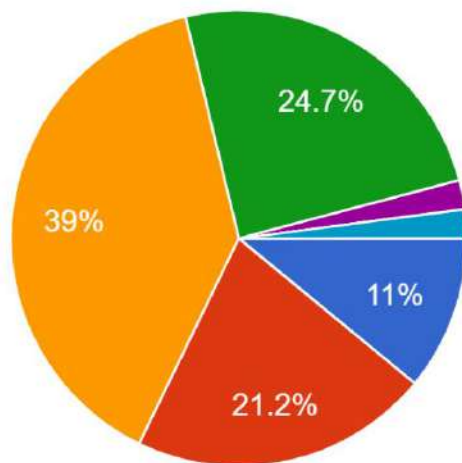
146 件の回答



- 正社員（役職なし）
- 正社員（役職あり：管理職・課長級以上）
- 派遣・契約社員
- パートタイマー、アルバイト、嘱託（パート・アルバイト）
- パートタイマー、アルバイト、嘱託（パート・アルバイト）
- フリーランス・自営業（個人事業主）
- 法人経営
- 主人の自営業の専従者
- 会社員＋個人事業主
- フリーランス・個人事業主と嘱託

1日の勤務時間は何時間ですか？

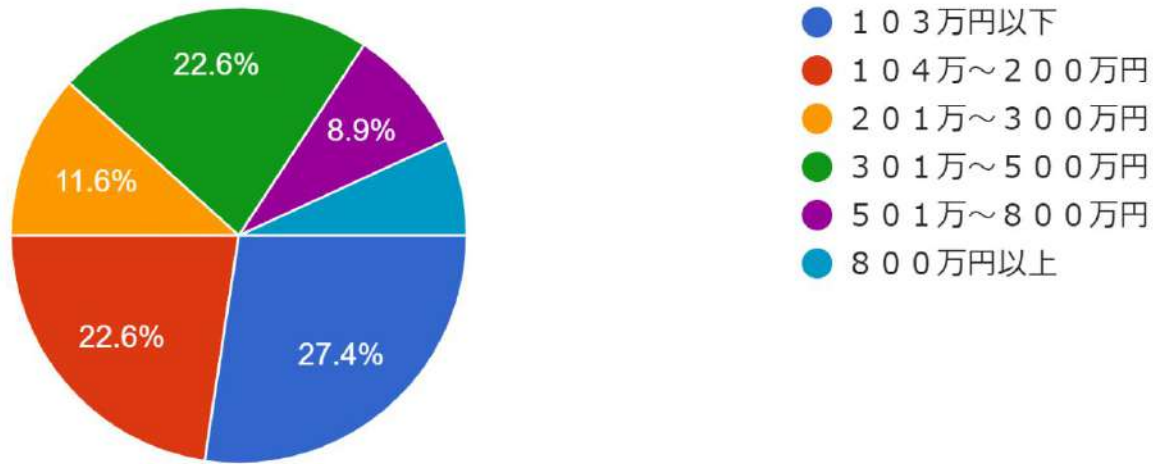
146 件の回答



- 4時間未満/日
- 4～6時間未満/日
- 6～8時間未満/日
- 8～10時間未満 (+0～2時間の残業) /日
- 10～12時間未満 (+2～4時間の残業) /日
- 12時間以上 (+4時間以上の残業) /日

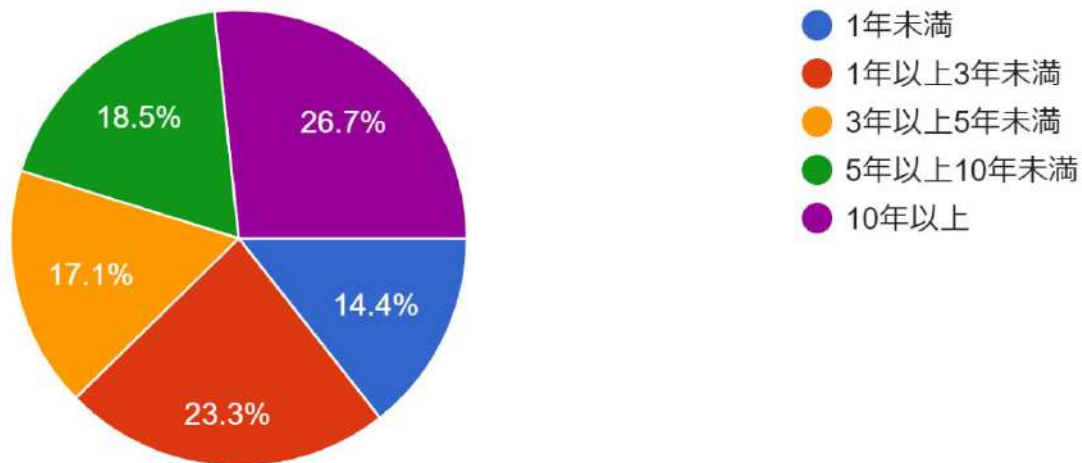
年収はどの程度ですか？

146 件の回答

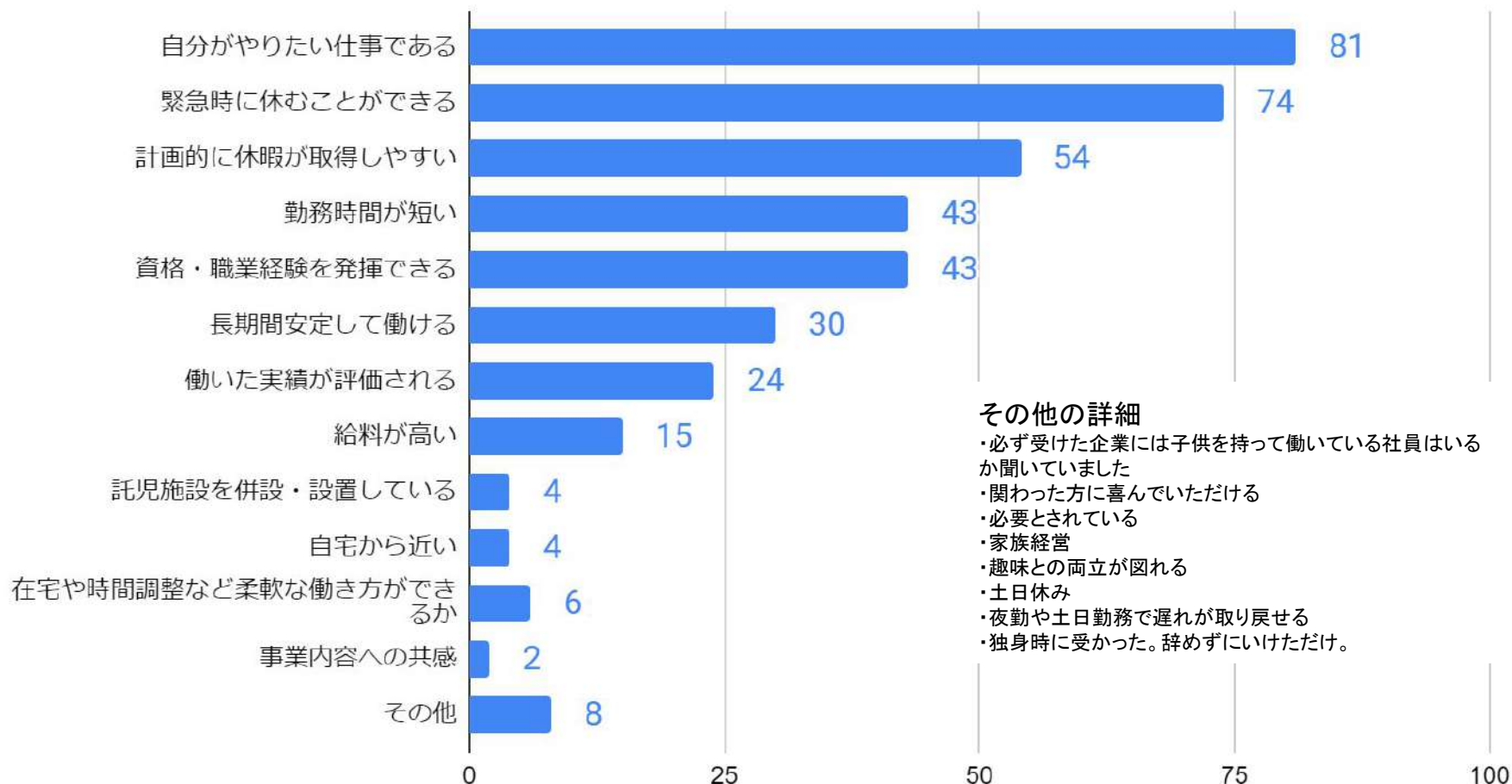


勤続年数は何年ですか？（現在の職種・企業に属してからの累計年数をお答えください）

146 件の回答

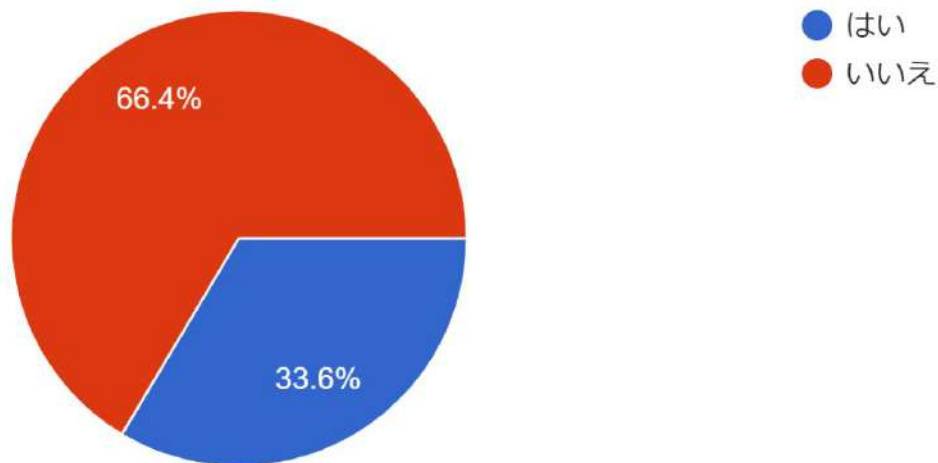


就職・就業にあたり、重視したことは何でしたか？（複数選択可・N = 146）



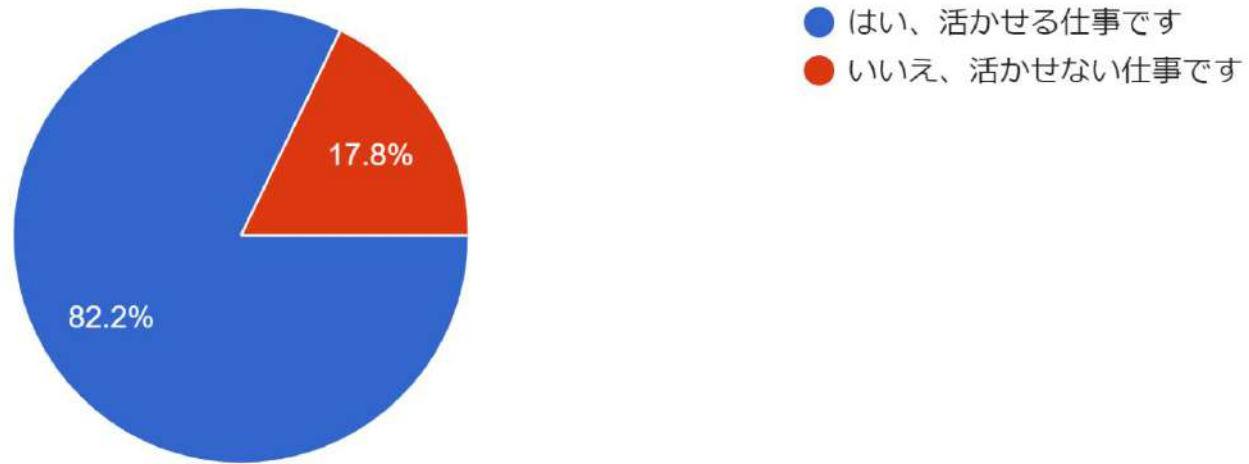
本業以外の副業を持っていますか？

146 件の回答



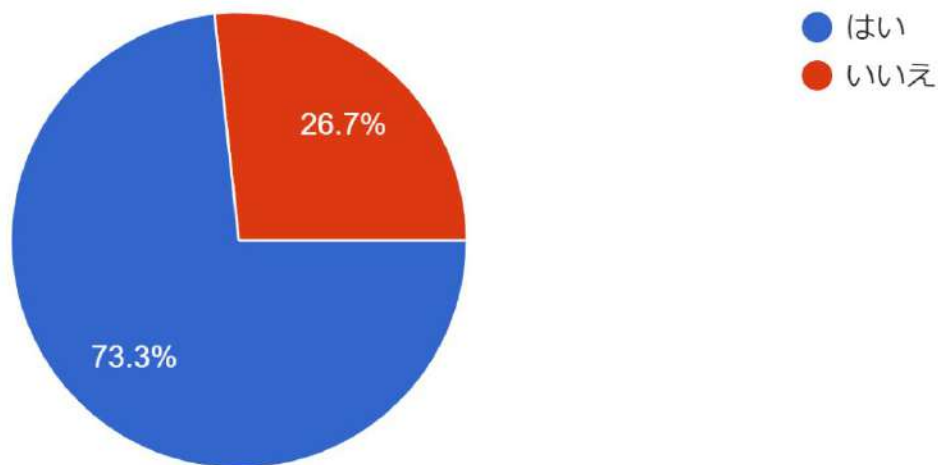
現在のお仕事は、これまでの経験・スキルが活かせるものですか？

146 件の回答



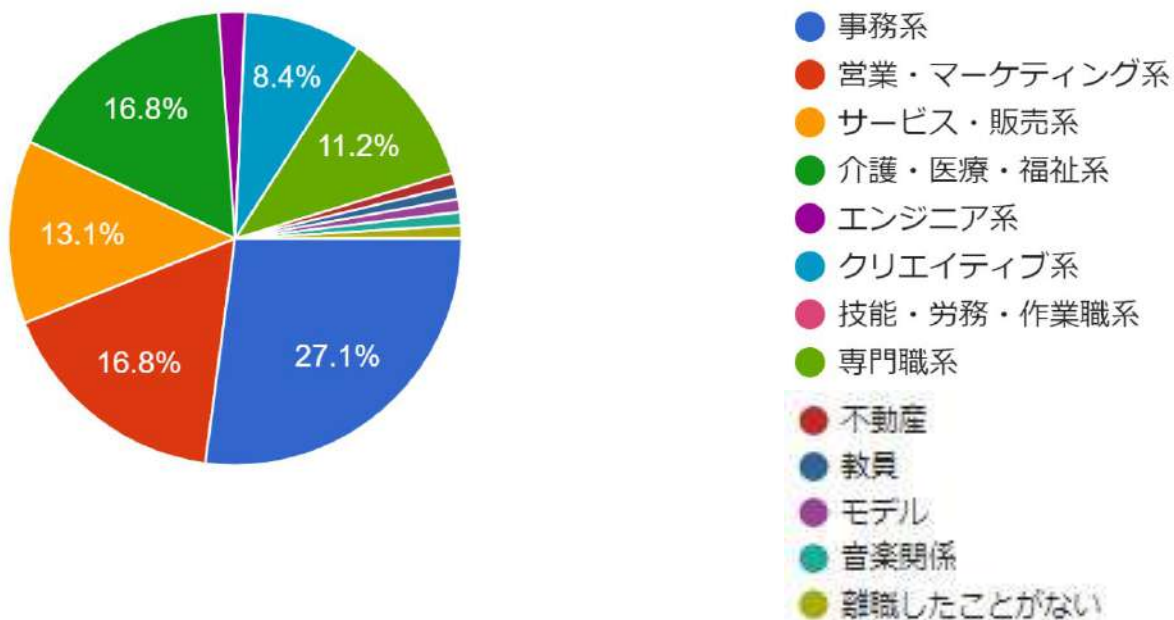
希望する条件があれば、これまでの経験・スキルが活かせる仕事に就きたいと思いますか？

146 件の回答

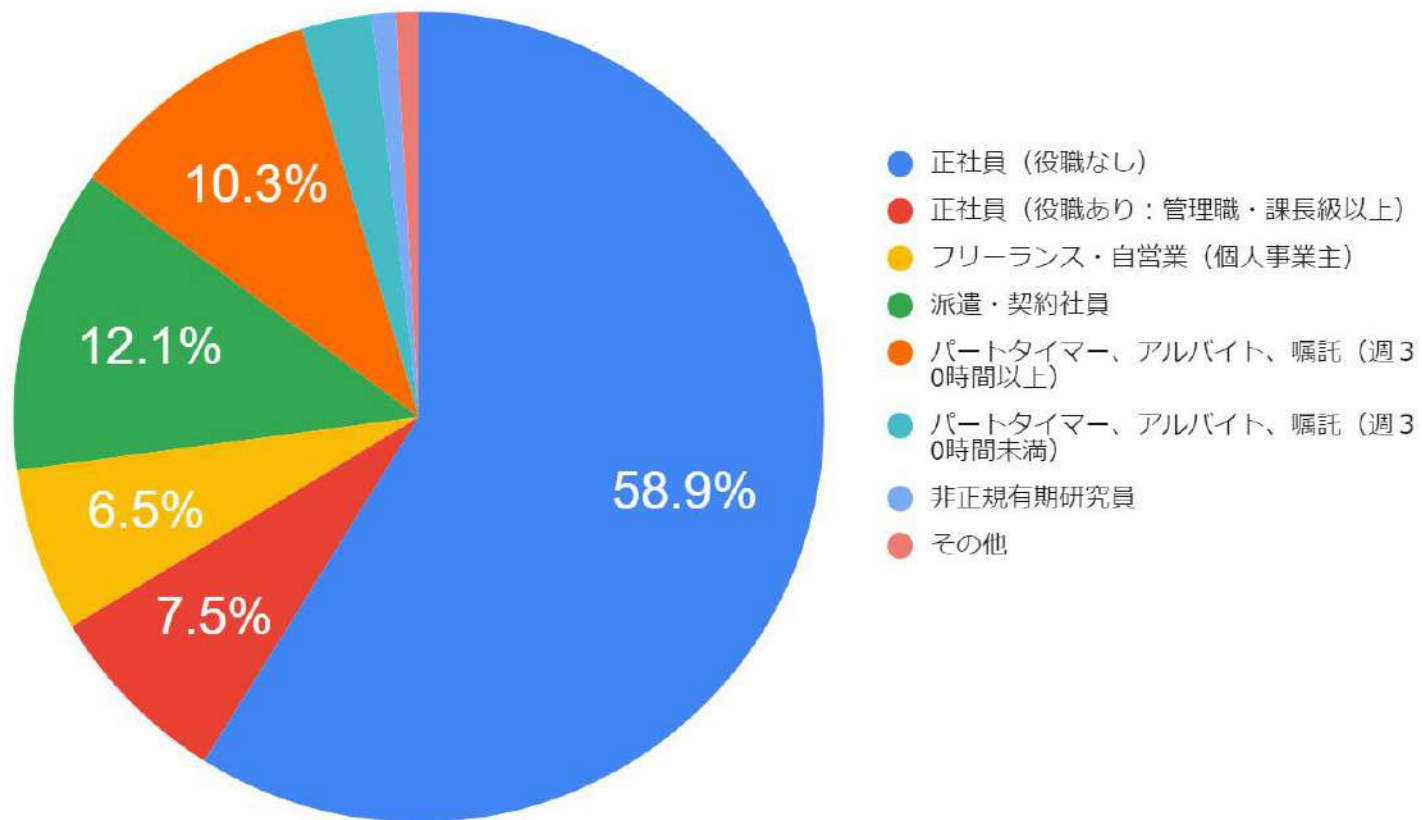


どのような職種でしたか？（複数のキャリアがある...今後最も活かしたい職種を選択して下さい）

107 件の回答

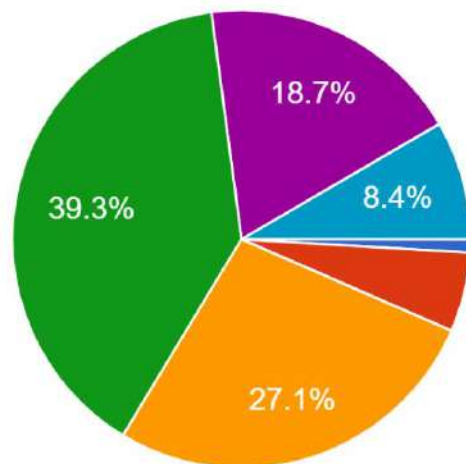


当時の雇用形態を教えてください (N = 107)



1日の勤務時間は何時間でしたか？

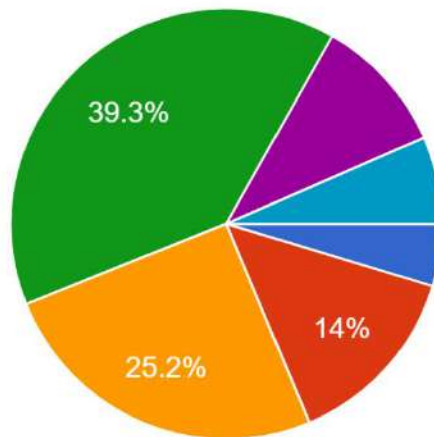
107 件の回答



- 4時間未満/日
- 4～6時間未満/日
- 6～8時間未満/日
- 8～10時間未満（+0～2時間の残業）/日
- 10～12時間未満（+2～4時間の残業）/日
- 12時間以上（+4時間以上の残業）/日

最高年収はどの程度でしたか

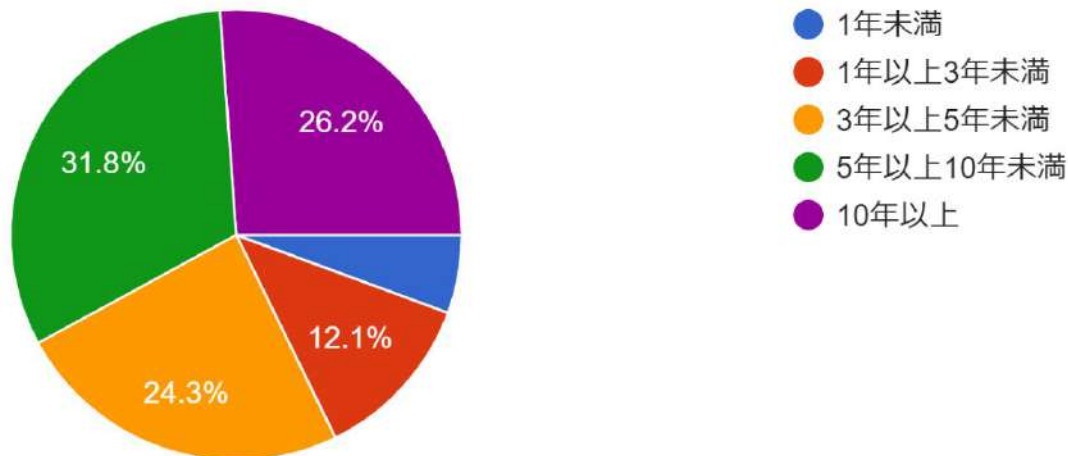
107 件の回答



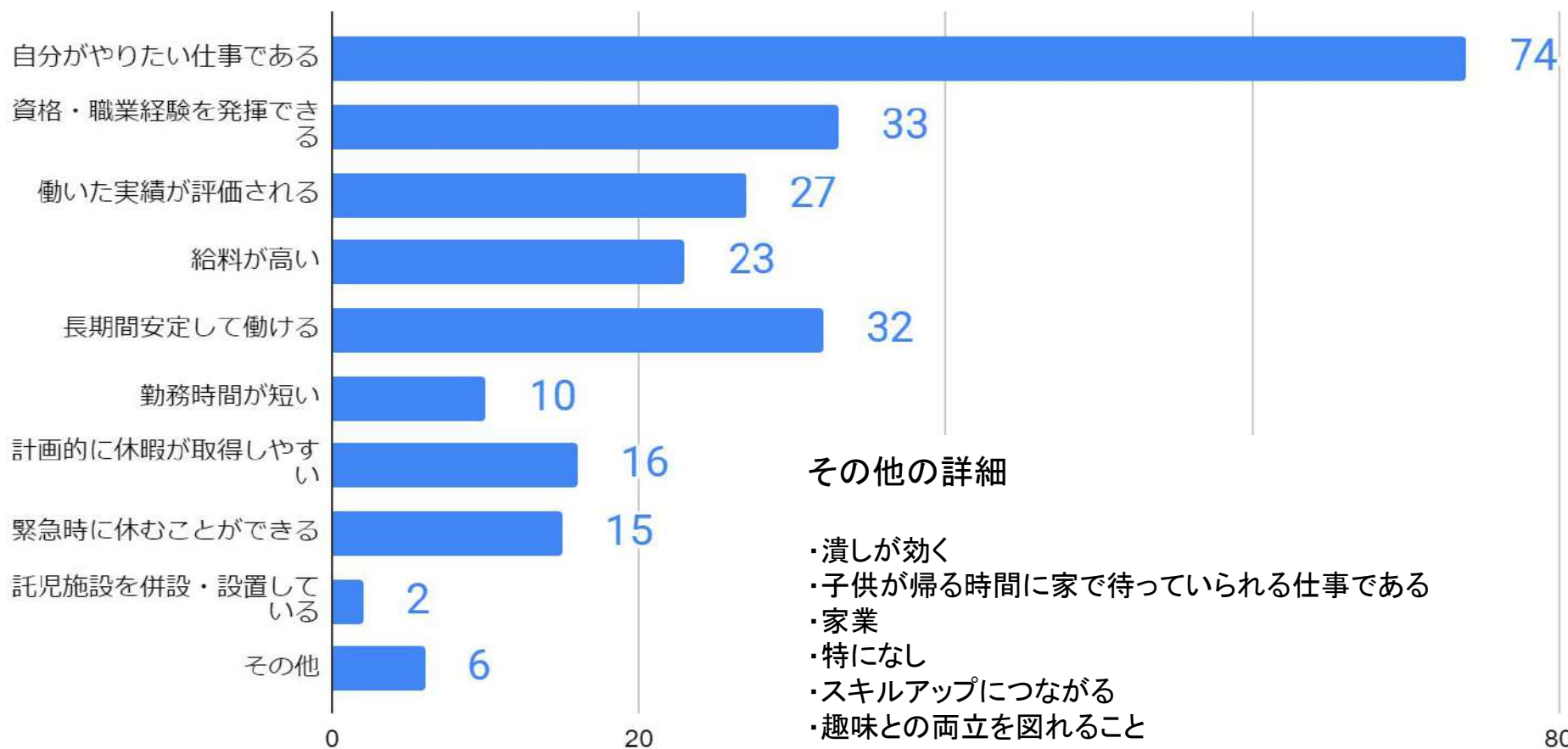
- 103万円以下
- 104万～200万円
- 201万～300万円
- 301万～500万円
- 501万～800万円
- 800万円以上

離職までの累計勤続年数は何年でしたか？（例え...、経理部門で2年の場合は計7年と回答下さい。）

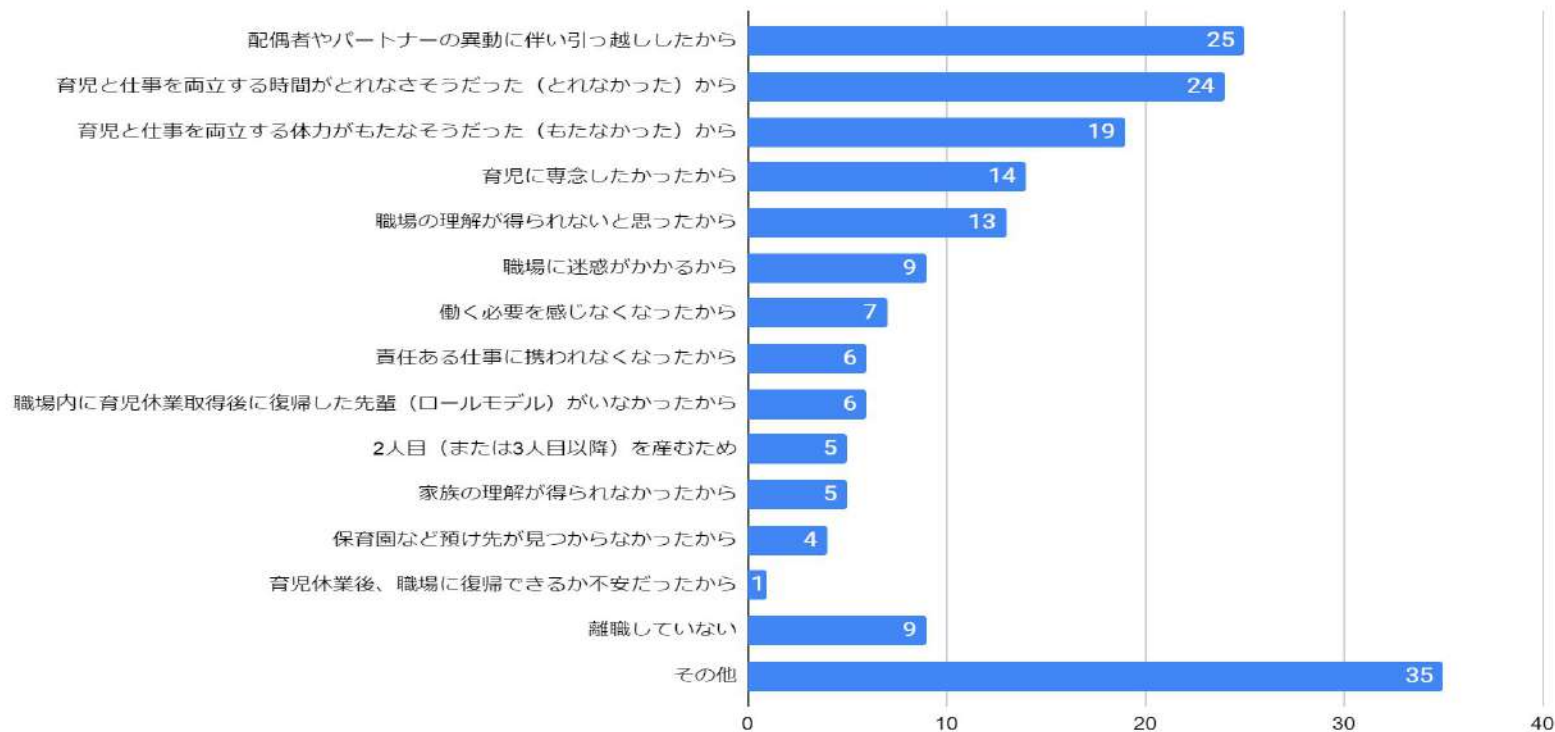
107 件の回答



就職・就業にあたり、重視したことは何でしたか？（複数選択可） N = 107



退職した理由を、3つまで教えて下さい (N=107)



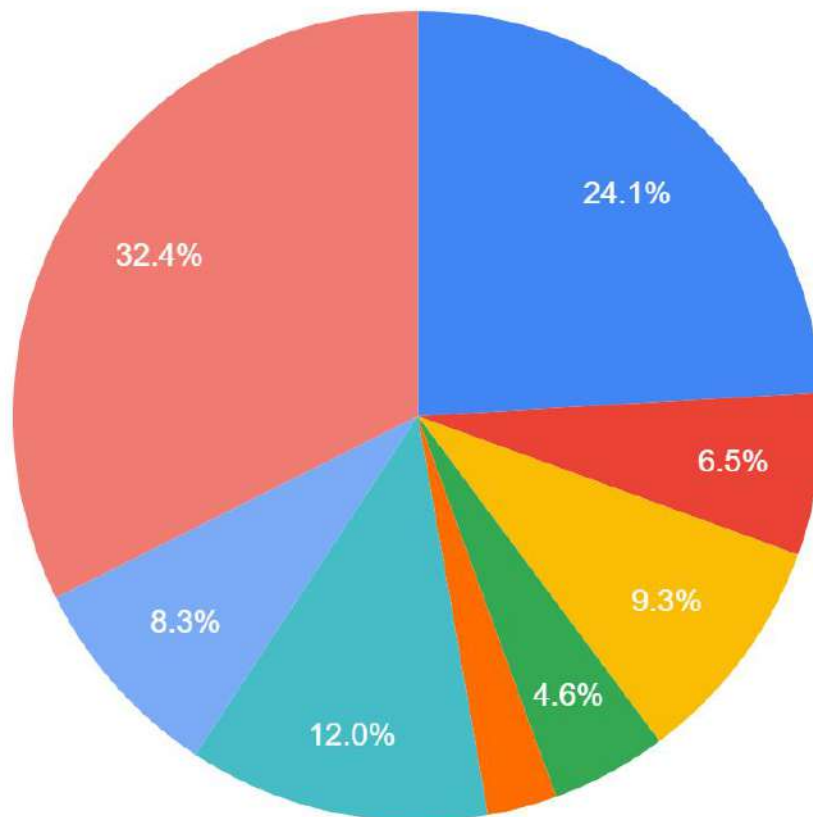
その他:

【転居】結婚など関係なく通えない距離に引っ越したため/結婚して引っ越す必要があったから/引越し/結婚による転居で勤務できなくなった
 【産前、第1子出産】辞めたの子どもができる前/第一子を産むため
 1人目を妊娠かつ任期満了を迎えたため
 【離婚等】離婚し、仕事柄1人で育てることが困難だったため。/離婚して地元に戻ったから/元夫からDVを受け、他県に転居するため/離婚
 【病気、療養】ハラスメントにより病気になったから/療養する為/自身の病気
 障害のある子どもとの時間融通がつけやすいものにかえなかった
 【キャリアアップ】海外で働きたかったため
 海外留学のため
 海外勤務がなかったから
 資格を取るため
 やりたいことをやるため
 働きながらボランティア活動がしたかったから
 キャリアアップを目指して

【他】

自分のやりたいことと業務の内容が変わってきたことと家庭や家族にもっと時間を費やしたくなったため
 会社の考えと合わなかった
 事務所の人間関係の空気が改善されなかったから
 派遣社員のため
 職場の都合
 育休を取得拒否され、産休後退職か時短パートに変更を言われたため。
 産休育休なしで働いてきたため辞めてみたかった
 給料が上がらず、低かったため
 給料が上がらず仕事が増えていくため
 いじめ
 別のポスト(無期雇用)に異動した。
 営業職から離れたくなったから
 週末婚をしていたが、遠距離のため家族に安全面で心配をかけたため

退職した時期を教えてください (N = 107)

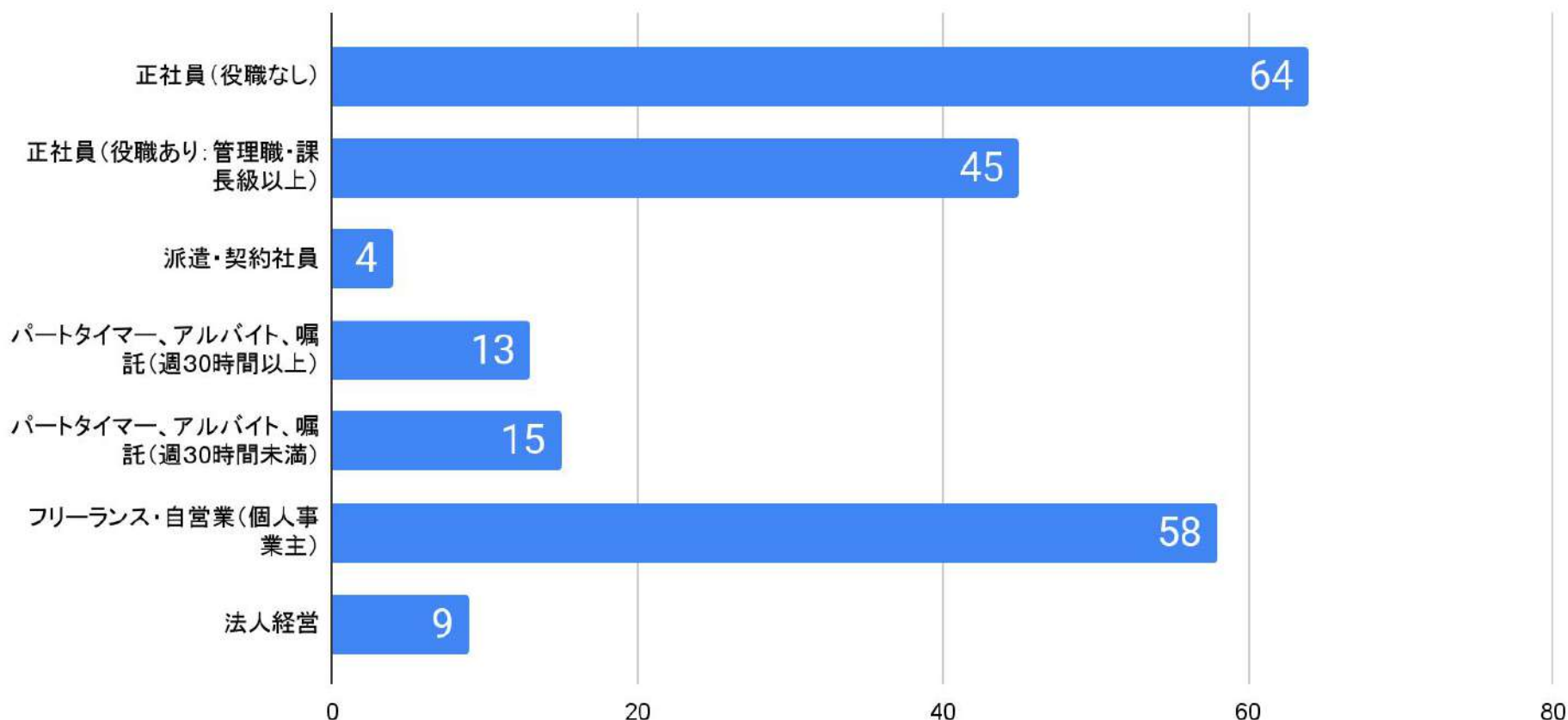


- 結婚が決まった時・結婚した時
- 配偶者の転勤が決まった時
- 妊娠が分かった時
- 産前産後休業（産休）が明ける時
- 育児休業の取得中
- 育児休業取得後、職場復帰した後
- 離職していない
- その他

その他:

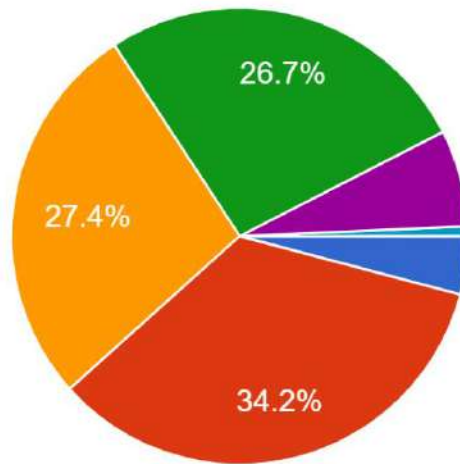
夫の転勤から1年後/産前産後休業（産休）が明ける時
 独身の頃に通えない距離に引越したため/次の仕事が決まった時
 出産直前/入院が必要となったから/出産前
 結婚を機に、配偶者が地元で働きたいとのことで引っ越し
 離婚したとき/子供の障害と小学校の壁がある程度見えたタイミング
 会社との折り合いがつかなかったから/休職最長期間終了後
 転職先が決まったから/小学校入学前/産休取得後、約半年後
 仕事を辞めたいと思った時/就学時/子どもや結婚前
 他県の仕事先が決まった時/独身時/正社員として転職する為
 資格をとったから/出産前(予定日の4週前)/産休前
 資格を取ろうと思った年の年度末/結婚前/キャリアアップを目指して転職/退
 職勧告をうけた/結婚後一年ほど/別のポストを得た時
 キャリアダウンしたため、自分の望む部署から望まない部署への配置
 離婚が決定後/年度末/結婚の数年前/上の子が小学生になった時

理想の雇用形態を教えてください（複数選択可） N=146



理想の勤務時間は何時間ですか？

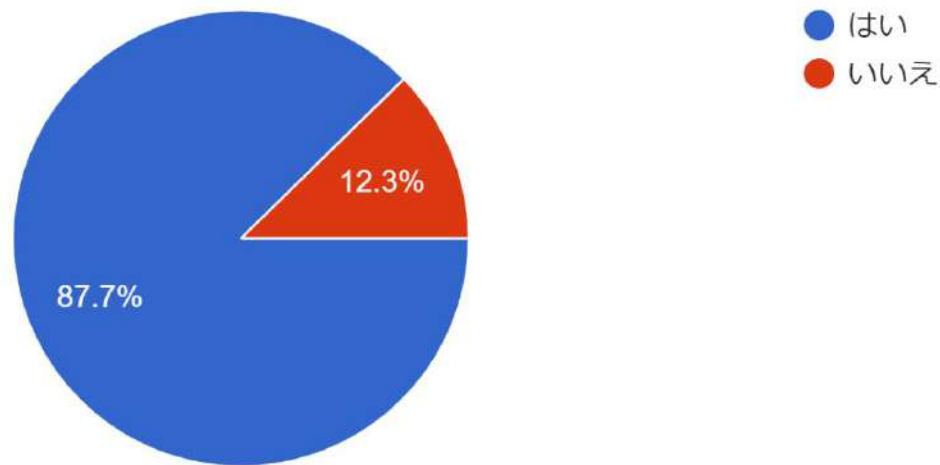
146 件の回答



- 4時間未満/日
- 4～6時間未満/日
- 6～8時間未満/日
- 8時間/日 (残業0)
- 8～10時間未満 (+0～2時間の残業) /日
- 10～12時間未満 (+2～4時間の残業) /日

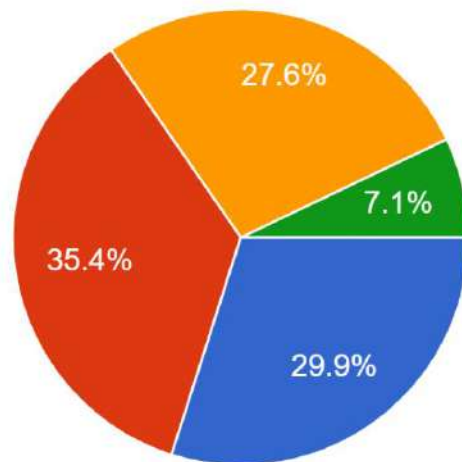
在宅勤務について伺います。在宅勤務（テレワーク）での働き方にトライしたいと思いますか？

146 件の回答



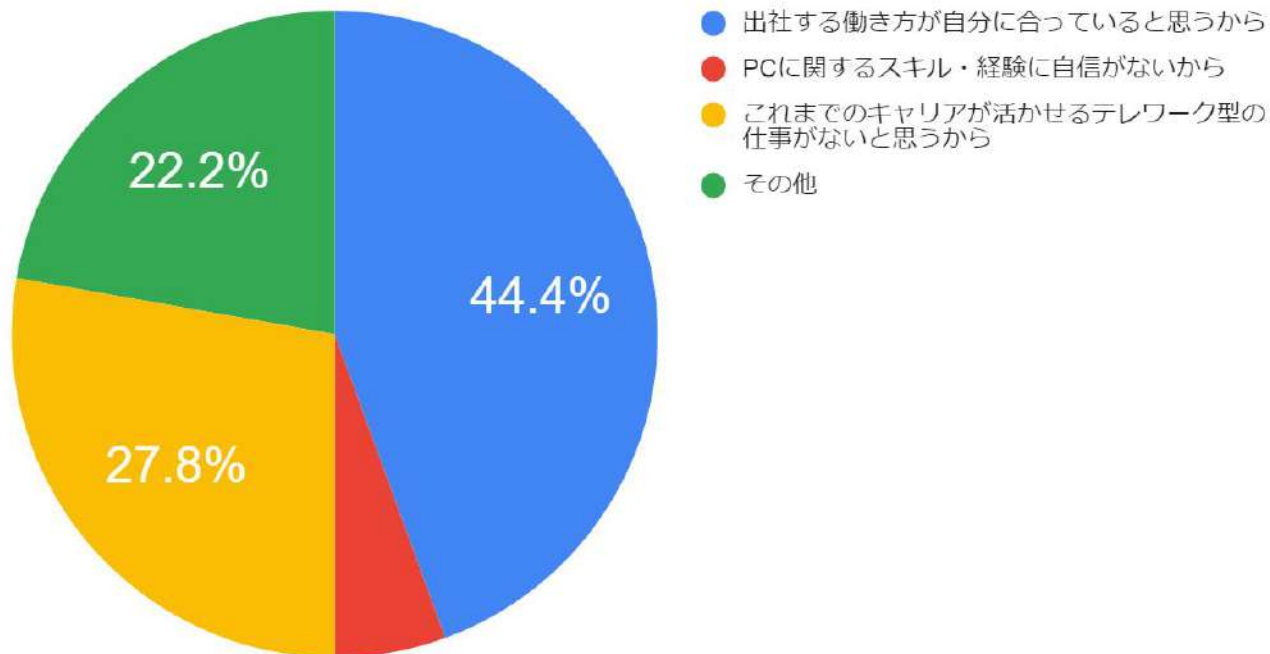
在宅勤務・テレワークできるとしたら、どのような働き方が理想ですか？

127 件の回答



- 完全テレワークの働き方（就労時間100%）
- 時々テレワークの働き方（就労時間50%程度）
- 子どもの病時など、状況に応じたテレワーク可能な働き方（就労時間30%未満程度）
- 副業としての業務委託型テレワーク

在宅勤務へのトライに「いいえ」と回答された方にお尋ねします。
そのように回答した理由を教えてください（N=18）

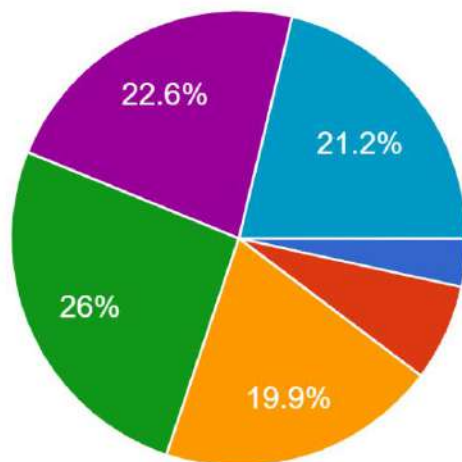


その他の詳細

- ・自分で動いて、人に会いたいから
- ・今現在、テレワーク活用できている。
- ・子供が家にいると集中できない。今、現在もそう
- ・無記入

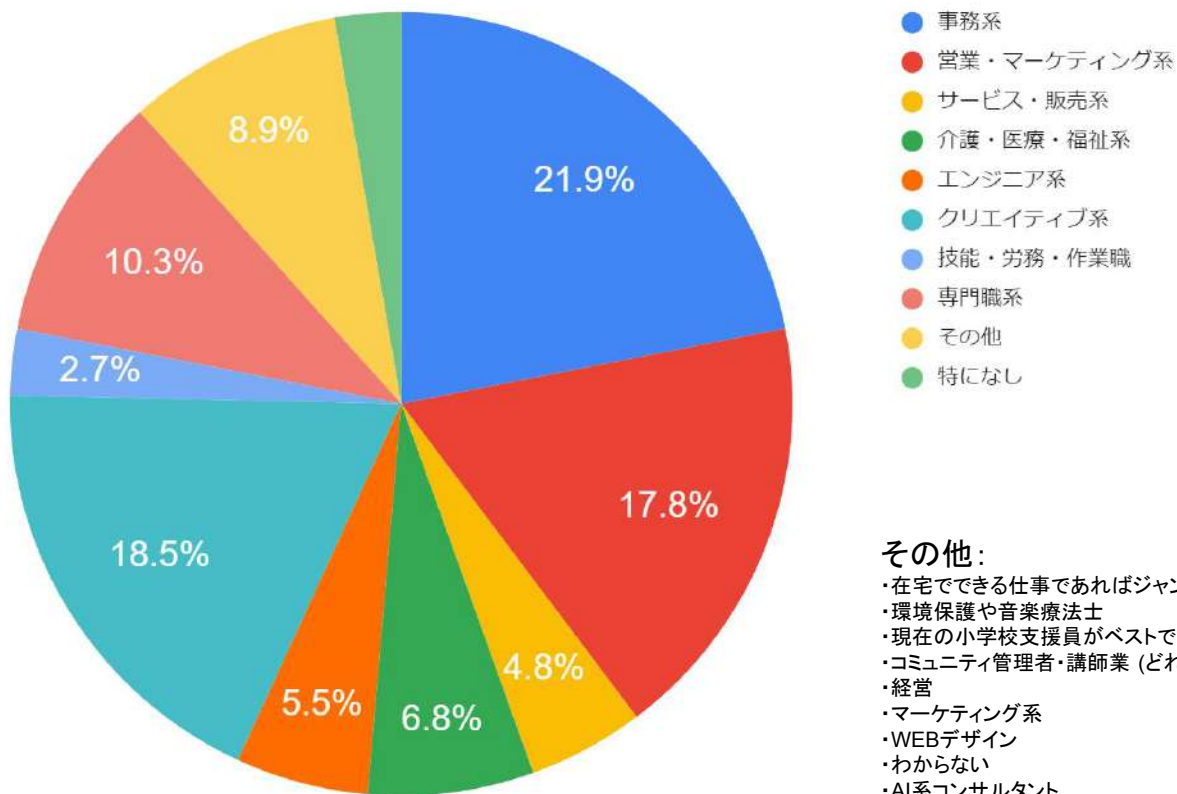
目指したい年収はどの程度ですか？

146 件の回答



- 103万円以下
- 104万～200万円
- 201万～300万円
- 301万～500万円
- 501万～800万円
- 800万円以上

挑戦したい業務内容を教えてください (N=146)

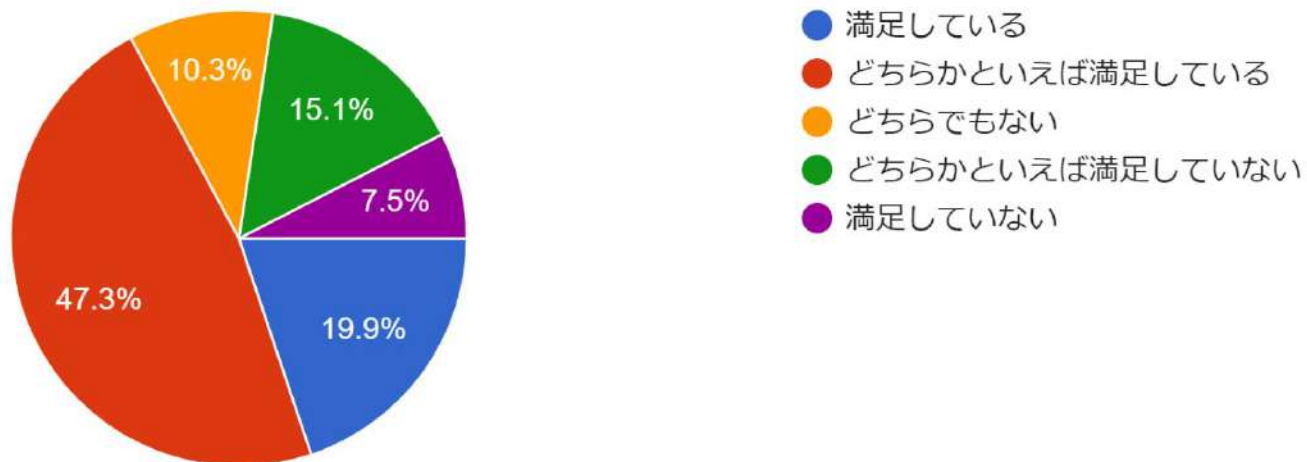


その他:

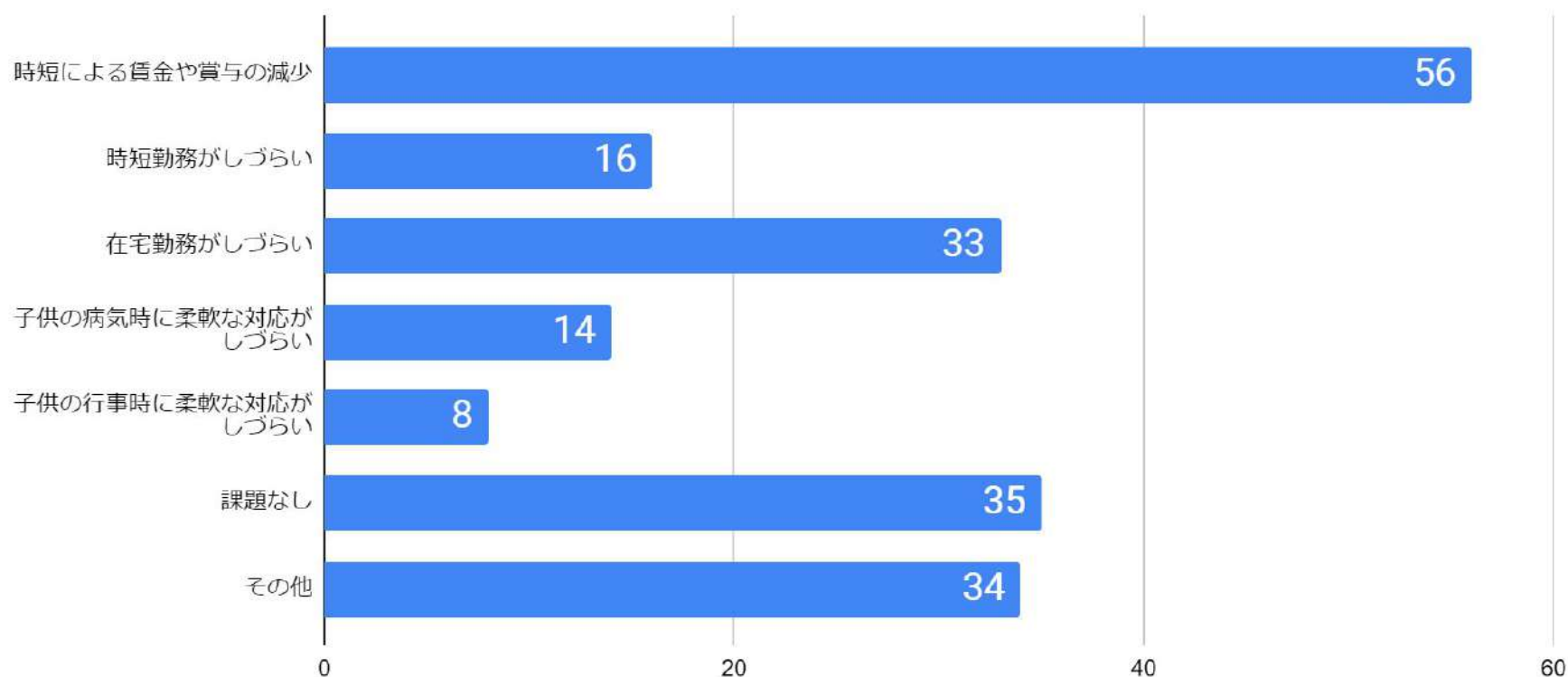
- ・在宅でできる仕事であればジャンルは気にしません。
- ・環境保護や音楽療法士
- ・現在の小学校支援員がベストです。
- ・コミュニティ管理者・講師業 (どれに該当するかわかりませんでした。)
- ・経営
- ・マーケティング系
- ・WEBデザイン
- ・わからない
- ・AI系コンサルタント
- ・音楽関係
- ・メディア
- ・新規事業開発
- ・ウェブマーケティング

現在の働き方（時短時の賃金や賞与など/時短勤務...子供の行事対応）について満足度を教えてください

146 件の回答



現在の働き方における課題であてはまるものを教えてください（複数選択可） N = 146



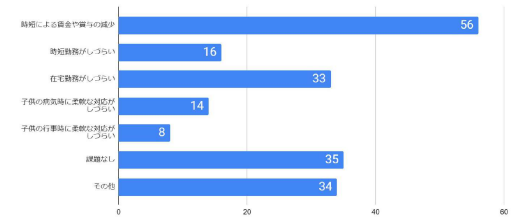
※スコア...一般的な文書ではあまり出現しないが、調査対象の文書だけによく出現する単語を重要視してスコアリング



働き方の課題 その他の詳細

- ・完全テレワークによる雑談(メンバーの考えていることなど、仕事以外のコミュニケーション)の不足
- ・給料が安めに抑えられている
- ・夕方以降、土日祝日、出張などの仕事や付き合いが厳しいので機会損失があると感じていること
- ・部署に責任のある指導者や社員がいない
- ・給与面
- ・体力的にきつい
- ・収入が安定しない
- ・雇用契約が最長5年と決まっている。
- ・給与や報酬が安い
- ・オンオフをつけづらい(ずっと仕事している)、インボイスのせいで収入源
- ・広報という仕事柄、報酬体系が決め辛いところ。子どもがまだ小さいため、何かあったら取材スケジュールに多少余力を持たせてしまうところ。
- ・自分のプライドさえ捨てられれば幸せだと思います
- ・日本国内かつ日本育ちに限定すれば、20代は世界とのギャップに敏感でありかつ下手な労働抑制にこそ危機感がある印象はある。ジョブ型移行の波がきている会社も少なくないようだが、ジョブ型にして強みが出る設計かは見直しがいる。また、子持ち様フォロー構造になる職場は男女問わず課題。一方でまだまだ母親側が過剰に萎縮している職場環境もある。
- ・ベンチャー企業のため福利厚生や給与形態がわかりにくい
- ・週末・夜に仕事しにくい
- ・時短のため仕事量を増やしづらい、スキルをあげづらい
- ・周りに迷惑をかけている負目もあり利用しづらい場面も多々ある。

現在の働き方における課題であてはまるものを教えて下さい(複数選択可) N=146



- ・正社員になれる見込みがない(条件的にも)
- ・夜間帯の仕事がある
- ・仕事量が多い負担に感じる
- ・賃金が安い
- ・安定はしない
- ・勤務先の福利厚生は整っているが、実際に利用するとなると
- ・フリーランスになってから妊娠したが産休が1ヶ月しか取れなかった
- ・フリーランス・起業での収益化が困難
- ・仕事と家庭の両立
- ・収入に限りがある
- ・収入と社会保障が手薄
- ・自身の経験不足
- ・収入の不安定さ
- ・時短なので給与が減額されていて、フルに戻したいが残業ができないフルタイム申請しづらい
- ・育休取得や残業しない働き方をしてきたことで、同世代の・男性社員に比べてキャリアに差が生じていること
- ・とにかく自分の時間がない。
- ・管理職で母子家庭なので出張などに対応が難しい
- ・残業や土日の業務
- ・新しいことや挑戦している人への地域の理解を得られにくい
- ・賃金が低め

※スコア...一般的な文書ではあまり出現しないが、調査対象の文書だけによく出現する単語を重要視してスコアリング

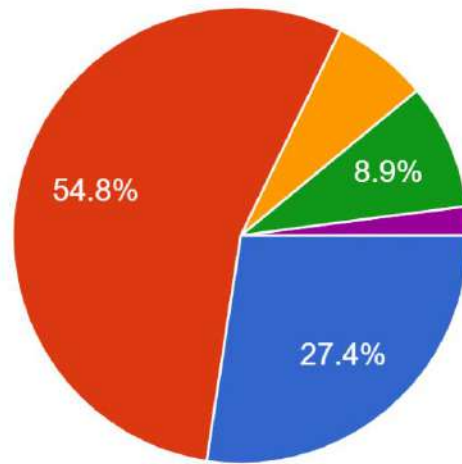


働き方・課題解決の理想のサポート

- ・勤務時間内でメンバーとコミュニケーションを取ることのできる自由な時間の捻出(仕事の話が主体となる 1on1などではなく)、コミュニケーションを取ることが主たる目的となるイベントの開催
- ・病児保育やベビーシッターなど、人数が多い家庭には負担が大きく。きょうだいを育てる際の保育に関する公的機関以外への補助があればいいのにと感じてしまいます。
- ・学校や、園から直接病児保育へ移動と、保育園の受け入れ就労時間の算出方法 (今は実際の勤務時間のみですが、通勤にも時間はかかりますし、それを考慮してもらえなければ、都会に出るしかなくなります。その場に行っただけでは成り立たない準備や復習などに途方もない時間を費やす仕事もあるので)
- ・そもそも8時間労働が当たり前の社会が変わって欲しい、夕方以降や土日祝日の子守り留守番サービス、子育てを日常に手伝う大人の数が各家庭によって違う状況をもう少し改善できるような支援サービス
- ・成果による評価
- ・時々相談になってくださる方。(ロールモデルや個人事業主同士の交流会)
- ・国保や扶養控除をなんとかしてほしい。130万円の壁を大きく超えるためには、時給を上げるか、時間を費やすかしかないが、どちらも家事や子どもの対応など無報酬労働を担う役割では難しい。食事の作成などの家事サポート?で時間を捻出するとしてもその費用は?と堂々巡りになる。
- ・病児保育の時間延長
- ・日本の会社としての制度は十分恵まれているので、組織側、課長単位やプロジェクト単位の実運用をどう作るか。
- ・年金や税金を引かれてボーナスなどないパートでは子供と過ごす時間や習い事のサポートの時間まで削って働くには学童やら預かる施設と足りない
- ・子供が病気のときに預かれる信頼性ある施設。
- ・欠員が出た際にフォロー出来る人材の確保、もしくは急な子どもの体調不良によるサポート体制の充実化、サポート負担額を抑えて欲しい、子どもの体調不良による欠勤は有給以外で補填出来るシステムなど
- ・在宅勤務で出来る仕事をもっと一般的になるとよい。リモートに関わらず事務系職種では月～金の週 5フルタイムが一般的なので、どうしても敬遠しがちになる。
- ・子供の居場所と、親のワークスペースの両立
- ・福祉関連の個人事業主や企業がもっと行政と繋がれるためのサポートや制度
- ・短時間勤務でも単価を上げれるスキルアップのサポートと、その後の就労サポート。スキルを学びながら OJTのような形で就労もできるとありがたいです。
- ・平日しか利用が難しいショートステイの利用制度を変えてほしい。平日は学業を優先しなければいけないという理由でショートステイの利用ができなかった。出張先に子どもを連れていくしかない状況なので、出張を断るしかなかった。
- ・病児保育の拡充(予約がどこも取りづらく急な対応が難しいため)
- ・キャリアチェンジする人へ期限付で伴走支援する仕組みや制度があったら嬉しい
- ・ママの起業、独立のサポート制度

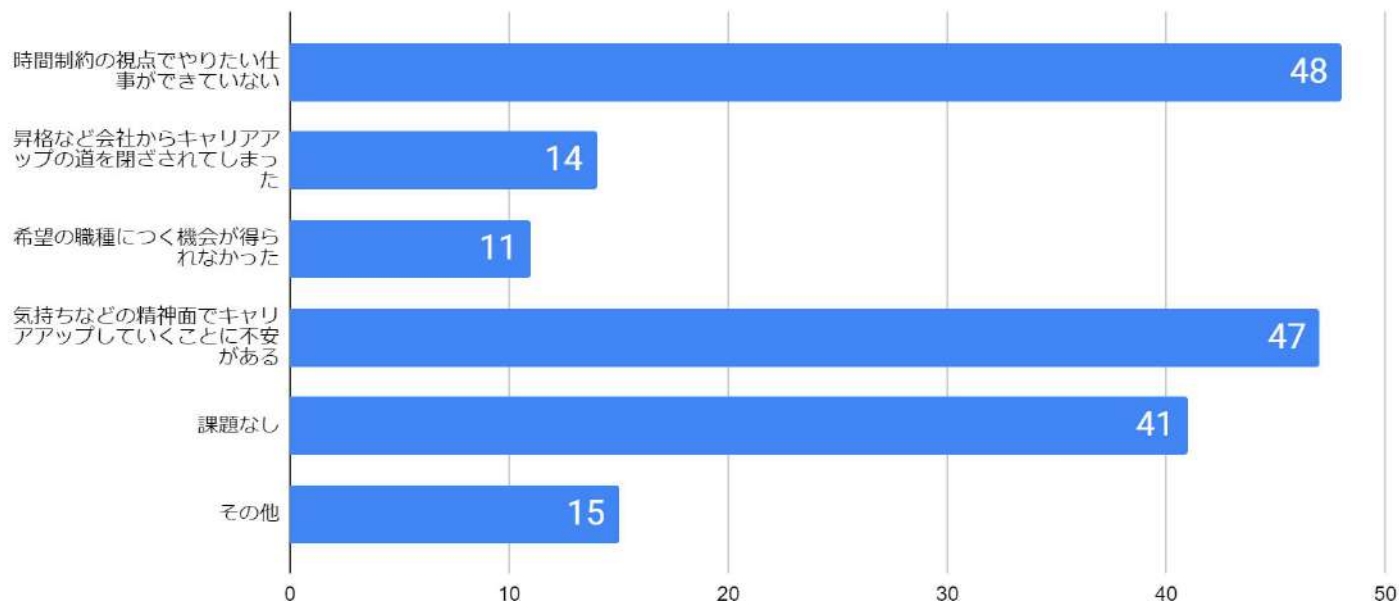
現在の仕事のやりがいについて満足度を教えてください

146 件の回答



- 満足している
- どちらかといえば満足している
- どちらでもない
- どちらかといえば満足していない
- 満足していない

仕事のやりがいにおける課題であてはまるものを教えてください（複数選択可） N = 146



その他の詳細

キャリアアップする見通しが立たない

給料が安い

シンプルにもっと働きたい。もっと働いて成果を出したい。

時給が安い

この構造何年やると女性 3割が実現するのかなーという無駄な自身の迷いを切り替えていきたい。

子育て中の従業員へのフォロー体制ができていない

結婚・妊活・妊娠中・産前産後・子育て中すべてにサポート支援が必要と感じる

モチベーションの維持が難しい

システムエンジニアのため夜間対応や突発対応があり、やりがいはあるが負担が大きい。

仕事の面で勉強をしたいが子育ての為 休む時間がない

給料が低い

手を動かす仕事から、管理する仕事にシフトしたい

上記の道は閉ざされたままではいけないが、男性との差を感じる

組織に属しているため、職種変更(異動)希望が必ずしも通らない

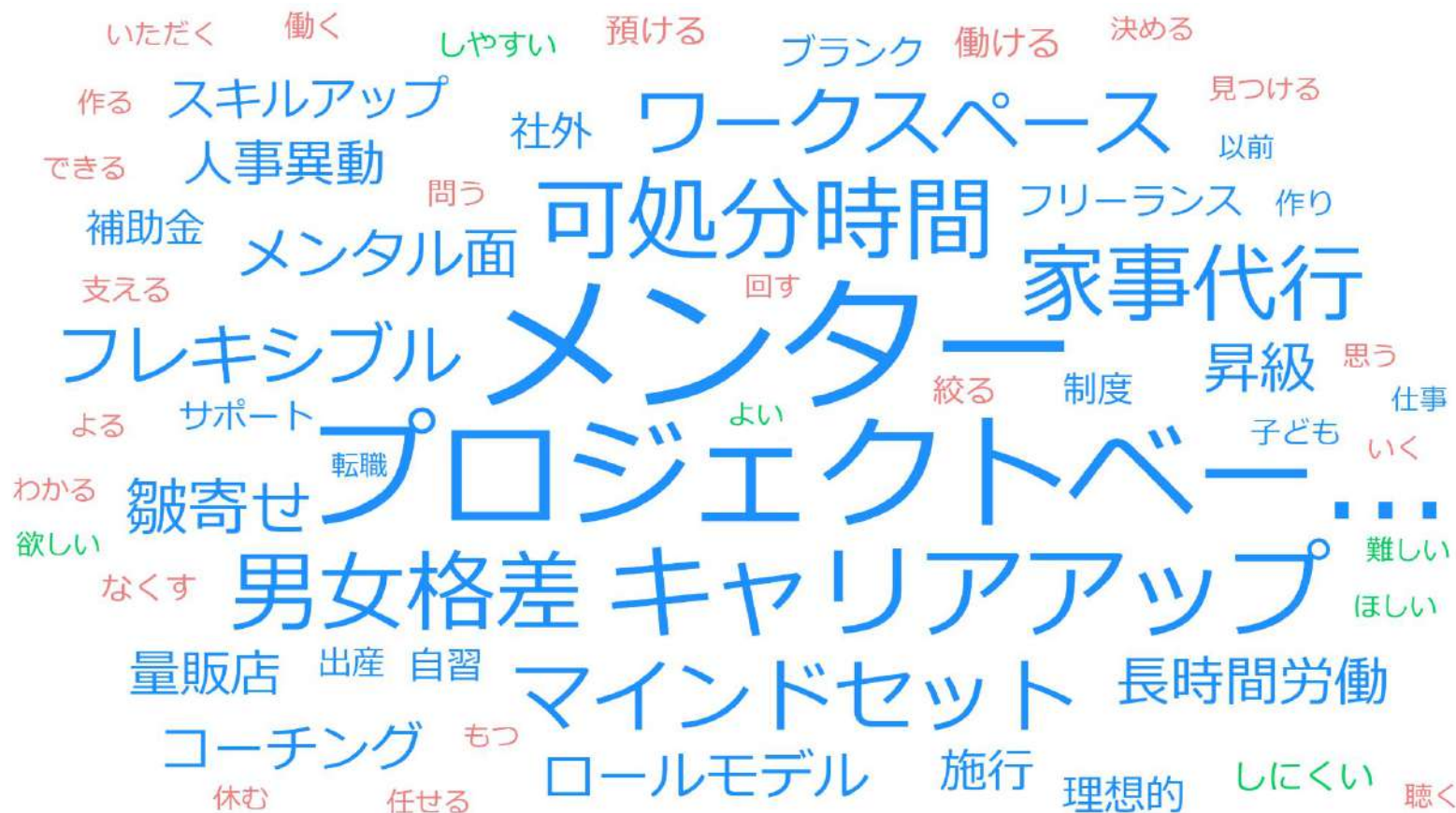
自分の裁量の範囲によるモチベーションの維持

仕事のやりがい・課題解決の理想のサポートのワーククラウド

※スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさで図示。

※青色が名詞、赤色が動詞、緑色が形容詞、灰色が感動詞。

※スコア...一般的な文書ではあまり出現しないが、調査対象の文書だけによく出現する単語を重要視してスコアリング

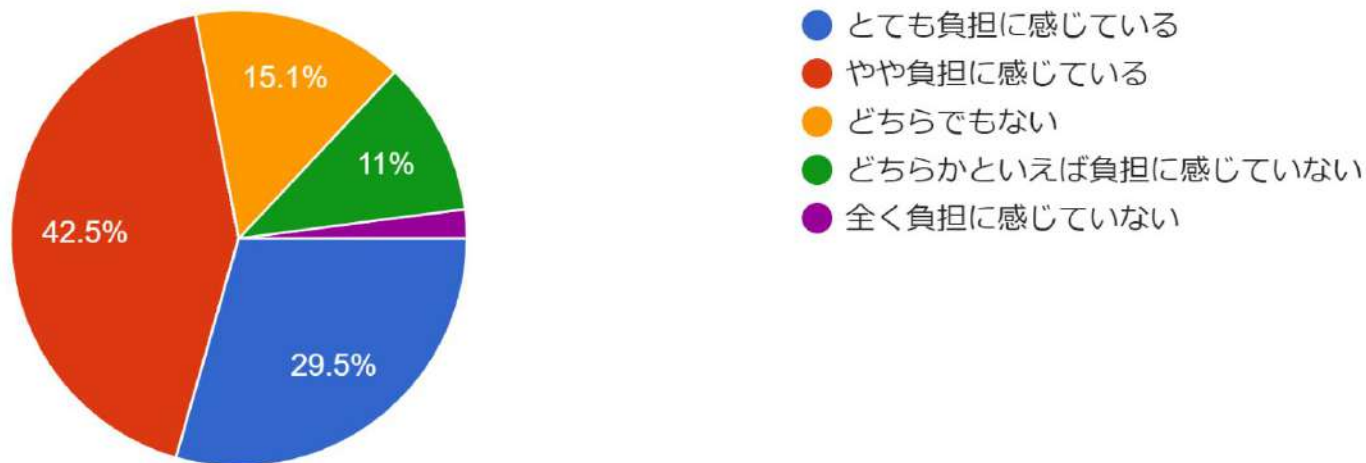


仕事のやりがい・課題解決の理想のサポート

- ・定期的な上司との面談、メンターの役割
- ・フリーランス同士のつながりやサポート
- ・スキルアップの方法がプロジェクトベースのため、なんのスキルが問われるかわからず、自習しにくい。
- ・ストレス対処サポート
- ・協力者
- ・保育園や幼稚園に預けている時間帯にできる資格や税金などの勉強会。
- ・長時間労働や男女格差をなくし、女性が活躍しやすくしてほしい。
- ・しんママ、正社員なんて、体力に限界がくるのではと不安だ。
- ・結婚や出産しても昇級、昇格出来るような条件をもっと充実させて欲しい、出産や育児がブランクとならないようなシステム作り(会社によりますが)
- ・コーチング
- ・家事代行や日常的なサポートをお願いしたい
- ・転職を考えている
- ・メンター制度
- ・社外役員募集の紹介
- ・やりたいこと、自分の転職のを見つけ方。同じ価値観をもつ方との出会い。
- ・例えば週に1日か2日は残業してよい日など家族でのルールを決める
- ・パートナーのマインドセット変化
- ・メンタル面を支える、ロールモデルやメンターが近くにいること
- ・ママでもある専門サポーターさんがいて、気軽に仕事の相談ができる
- ・子育て中であってもキャリアアップを支援する社内制度と周囲の理解がほしい

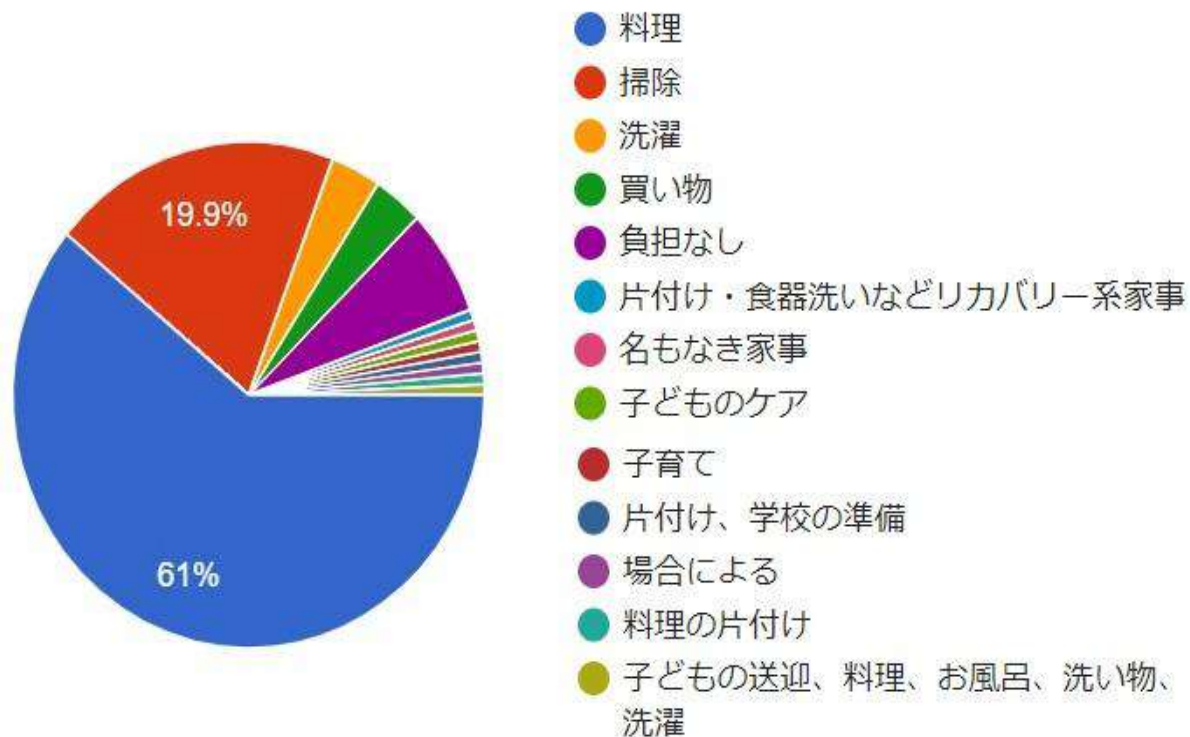
家事（料理/掃除/洗濯など）をどのくらい負担に感じていますか

146 件の回答



最も負担の大きい家事を教えてください

146 件の回答



※スコア...一般的な文書ではあまり出現しないが、調査対象の文書だけによく出現する単語を重要視してスコアリング

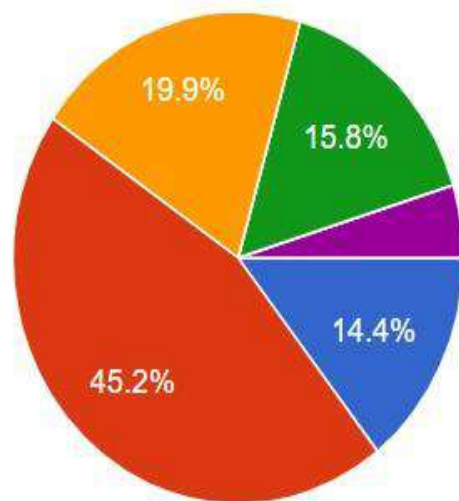


家事の負担軽減のためにほしい理想のサポート

- ・家事代行サービス ・家事代行
- ・お惣菜が購入できるスーパーがあると良い
- ・ひとり親向けの日常生活支援事業のようなものをもっと使いやすく、子育て期の家庭全般が利用できるといいだろうと思う。
- ・掃除だけ担当してくれる個人や会社が見つかりやすいこと。ただ自分の家に合った掃除をしてくれる人が希望
- ・掃除の家事代行 ・家事代行 (料理を作る人) ・料理キットの援助
- ・家政婦みたいなサービスがあったらいいと思う。(家族の理解は得られないと思うが)
- ・子どもたちの手助け
- ・究極の理想系は地域に広大な社食とか学食みたいなものがあり、老若男女問わずいくつかのメニューをえらべて団欒できる、というような場所の選択肢があること。栄養バランス面と世代間コミュニケーションギャップを子供の時点から埋めていけるように。
- ・栄養面が充実した食事を宅配してくれるようなサービスがあると嬉しい
- ・家事代行 ・タイムスケジュール管理セミナー ・夫や子どもとの役割分担 ・家事代行サービスなどの行政の支援 ・料理代行
- ・宅配サービス、ミールキット、家事代行サービス
- ・代理調理 ・家事代行のチケットや気軽に使えるファミサポのようなもの。
- ・無料で家政婦さん、お手伝いさん等利用出来る制度作って欲しい。・無料の宅配サービス ・家事代行サービスを安くしてほしい
- ・シングルマザーが、気軽に使え、さらに行政サポートとして、年数回無料で使えたら良いと思う
- ・乾燥機付き洗濯機を購入しようと思ったが、シングルマザーで借りる物件では設置出来なかったし、高額であるため割引などがあると助かる、もしくは週に1-2回は無償(もしくは有償でもお手頃なもの)のサポートが気軽に使えるようなシステムがあると助かると思ったことはある。市町村の子育てサポートシステムは制約が非常に多く使いにくい部分もある、だからと言って企業のもものになると当然だが高額になり経済的負担が大きいので、その間のシステムが欲しい
- ・家事代行 ・外注時の費用負担 ・ミールキットなどを利用できる補助金などがあればいいと思う ・家事代行の金銭的なサポート
- ・夕飯の準備から片付けまでしてほしい ・家庭教師や見守り要因
- ・もっと気軽に利用できる家事代行サービスや家族がワンチームとなって家事をできる仕組みづくりを推進する支援
- ・冷凍弁当
- ・急な子どもの体調不良の時や外せない仕事のアポの時に子供を見ていてくれるサポート (とはいえ、他人と緊急時に子供を安心して預けられる関係性を親も子供も急には築けない)
- ・男性の長時間労働の是正
- ・安価で買えるお惣菜屋さん ・家事代行をもっと安く気軽に利用したい。 ・子供たちが自分でやれることを増やす
- ・パートナーも一緒にする。
- ・料理をしている際に、子供が絡んでくるのを対応するのが大変なので、料理を作ってくれる人もしくは料理をしている間に見ていてくれる人が欲しい。親類が遠方、シッターは勤務時間しか利用できないため。
- ・家事ヘルパーの無料利用券が欲しい
- ・時短なものを使用しても問題ないという認知してもらえる講座や、働く女性側も自分自身に OKを出せるような環境づくり
- ・帰宅後だけ手伝ってくれる人がいると助かる
- ・料理だけでも家政婦さんににになっていただき、作り置きをして欲しい。もしくはそのようなサービスの割引クーポンなどがあれば嬉しい。
- ・料理を作ってくれる人・業者がいればうれしい ・こどもに片付けを自分でやってほしい ・子どもの好みや栄養に配慮した安価な宅食

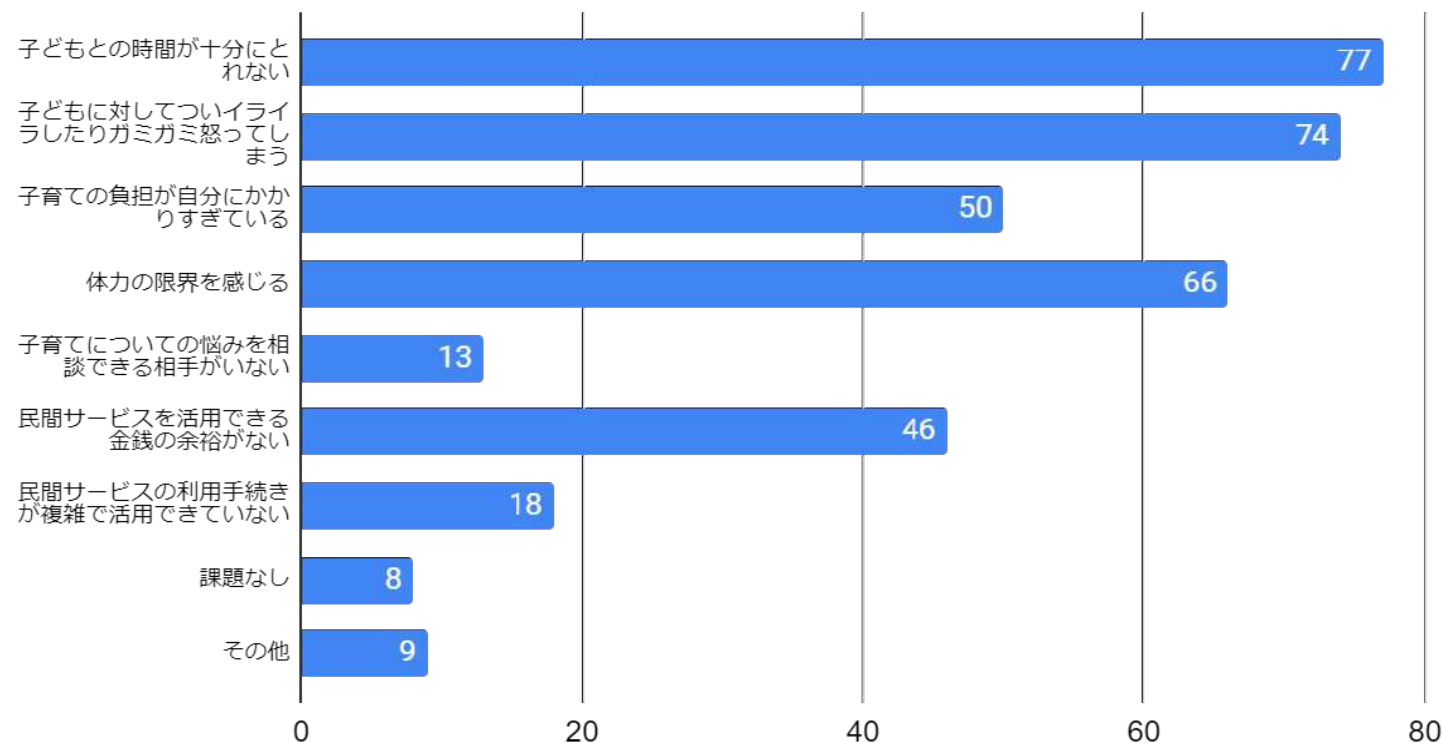
仕事をしながらの子育てについて満足度を教えてください

146 件の回答



- 満足している
- どちらかといえば満足している
- どちらでもない
- どちらかといえば満足していない
- 満足していない

仕事と両立する上での子育ての課題であてはまるものを教えてください（複数選択可）
N = 146



その他：

- ・ 子供がいる時間帯の仕事がしにくい
- ・ 子どもの習い事（勉強系）と一緒に向き合う時間
- ・ 習い事の送迎とカスケジュールを把握すること（試合や発表会など）
- ・ 民間サービスも相当使っている方だが、上を見ればキリがない

- ・ 時間と心の余裕がない
- ・ 子どもの不登校による時間確保
- ・ 子どもの将来について相談できる相手がない（シングルマザーなので）
- ・ 学校や習い事の送迎ができる時間がない

※スコア...一般的な文書ではあまり出現しないが、調査対象の文書だけによく出現する単語を重要視してスコアリング

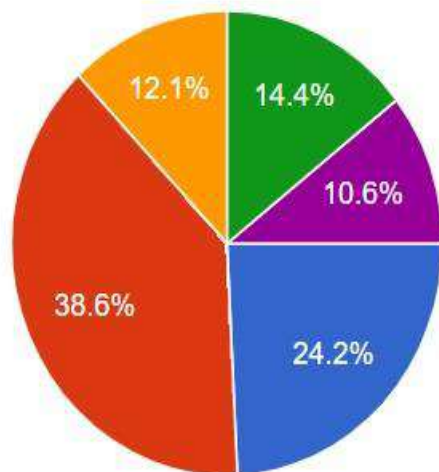


子育てと仕事の両立・課題解決の理想のサポート

- ・親なしで、子供の好奇心やエネルギーを発散できる機会がもっと手軽にたくさん安くあると嬉しいです。
- ・行政によるチケットサポート(金銭だと他のものに回されてしまう)
- ・日曜日や祝日、長期休みの預け先
- ・児童手当などの拡充教育費の完全無償化、塾代などのサポート
- ・自分のコピーロボットが数体欲しい。何も気にせず仕事に打ち込みたいが、同時に子どもと向き合う時間も欲しい。
- ・公的サポートで民間サービスを利用できるとありがたい。
- ・障がい児の保護者の支援
- ・病児保育をはじめ、3歳からの無償化など複雑すぎるので、保育園や幼稚園、公民館などでそういった手続きができれば嬉しい
- ・障害児、医療ケア児の教育、福祉制度に、高齢者の地域包括支援センター程度の予算やリソースをさけるようになるといいなあという絵空事は思わなくはない。ヒトモノカネ政治力とも現実的ではないことはこの 20年で認識してはいるので絵空事。
- ・仕事が立て込んでいるときや外出時などに、こどもの世話を気軽に頼める人がほしい
- ・民間のヘルパーさんとの事前交流会。子どもに近い & 自宅にくるので、どんな人がくるのか事前にやりとりをしたいが、手続きや面談が個別でめんどくさい。
- ・病児保育の利用のハードルを下げてほしい
- ・体力作りのサポート(社内や在宅中でもできるなにか)
- ・ひとり親の子育てなどについて気軽に話せる人や家事などを手伝ってくれるサービス
- ・子どもとの平日の時間をもっと作りたい、そのためには人手が足りない、家事の負担が大きいのでそこをサポート分担出来る、もしくは時短家電へのサポート(例えばレンタルとか?)あるといいなと思うことがある
- ・習い事送迎サービス
- ・今月から長女を児童クラブへ入所させたが、送迎や習い事のための連絡手続きが煩雑
- ・子どものキャリアをサポートしてくれるサービスがあったら嬉しい
- ・障がい児用の福祉サービス等に関して、相談員をつけているが、私より知識や情報が少なく、結局自分で動いて決断しないといけない点。子供の成長およびその日その日の疲れ具合によって、必要なサポートが日々変化することに対応できない。ある意味場数を踏んだ私しか対応できず、誰かに頼むと一から説明しないといけない。
- ・ご飯を作っている間、子供を遊んでくれたり、子供をお風呂に入れてくれたり、事前登録や予約不要ですぐに使えるサポート、有給休暇を付与してもらえるサービスなど
- ・パートナーの理解
- ・条件の合うファミリーサポーターと出会えず利用しづらいので、複数のサポーターからマッチングできるようになってほしい

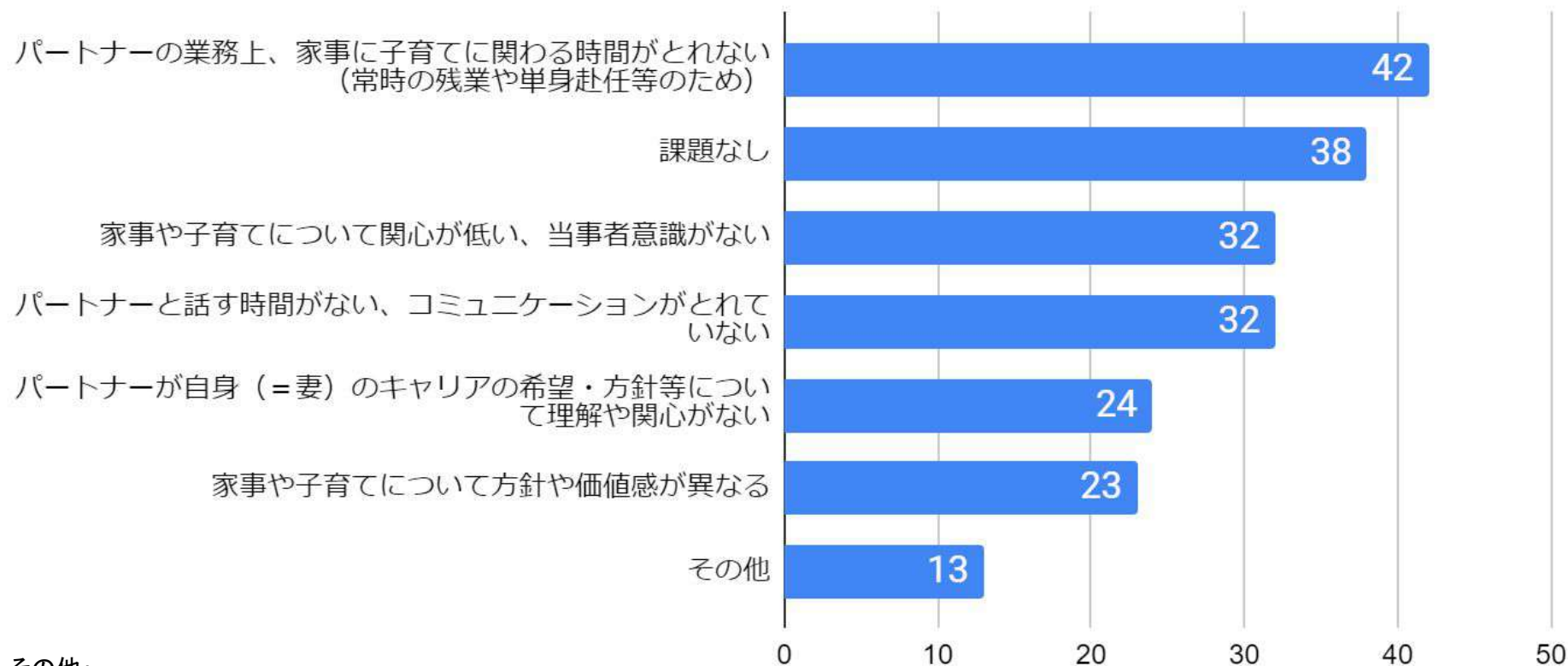
パートナーについて満足度を教えてください

132 件の回答



- 満足している
- どちらかといえば満足している
- どちらでもない
- どちらかといえば満足していない
- 満足していない

パートナーとの関係においての課題であてはまるものを教えて下さい
(複数選択可・N=126)



その他:

- ・離婚したい
- ・「これでOK」とするラインが夫婦で違う。私は夫より潔癖なのだと思う。
- ・課題というほどではない。
- ・私に対する気遣いがもっとあればいいのになと思う
- ・転勤族で、転勤のサイクルがはげしく、一緒に住めない
- ・夫の年齢が高いので、体力面と金銭面の不安を抱えている
- ・本人の前妻の家族切り離しができない、お金の問題

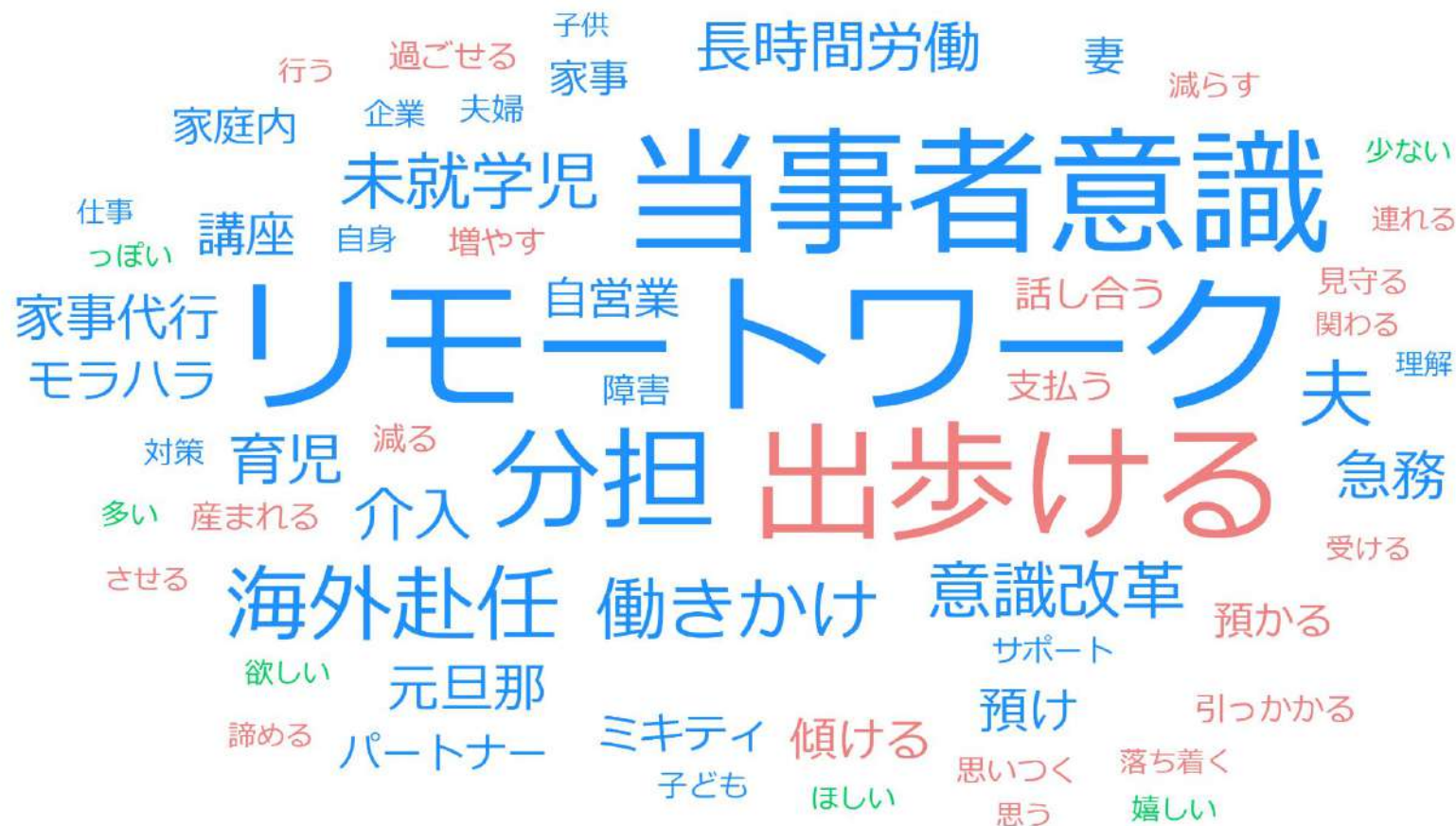
- ・やっている出来ていると思っている
- ・課題はあると思うが、上記に当てはまるほどでもないため
- ・ときめきがほしい
- ・男性としての魅力を感じない
- ・愛情表現を求められすぎる
- ・異性とは思っていない。

パートナーシップ・課題解決の理想のサポートのワーククラウド

※スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさで図示。

※青色が名詞、赤色が動詞、緑色が形容詞、灰色が感動詞。

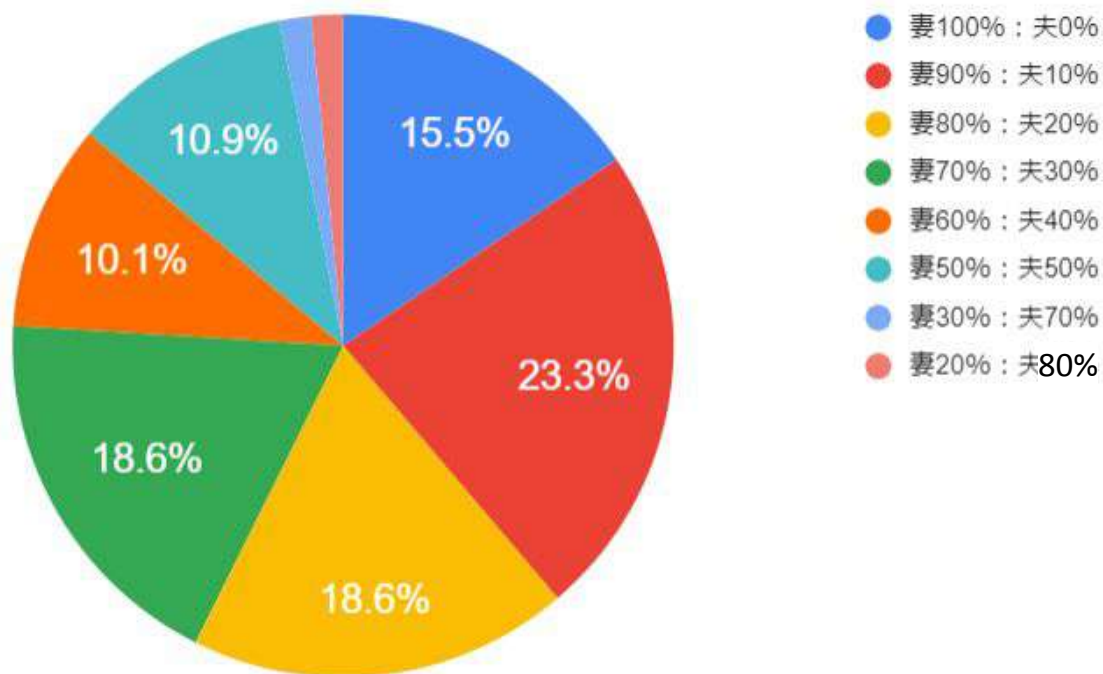
※スコア...一般的な文書ではあまり出現しないが、調査対象の文書だけによく出現する単語を重要視してスコアリング



パートナーシップ・課題解決の理想のサポート

- ・昭和の夫の家事意識を変える世の中の流れが欲しい(「夫が寝た後に」というテレビ番組は最近少し夫に引っかかりがある様子。ミキティ様々)
- ・自分の諦め、夫のさらなる協力、外注
- ・パートナーが会社員であれば、企業への働きかけも考えられるが、自営業の場合はそうもいかないなので、やはり子どもの預け先や家事代行での負担軽減
- ・夫自身が、仕事量を減らせるような対策。社内でもっと分担して業務を行うなど
- ・子どもの学費などの支援
- ・パートナーへの育児子育ての理解。当事者意識
- ・元旦那での回答になりますが、人によるかと思いますが、まず育児が当事者意識がないこと。そして妻が仕事復帰することは自身の仕事への影響のない範囲で行うことが前提であること、そこを話し合っても結局家事分担しても出来ないため、そこを第三者が介入して理解させるシステムが欲しい(当事者同志だとケンカになることが多いため)と思った
- ・リモートワークを増やして、育児や家事に関わる時間を増やしてほしい
- ・妻への甘えなのか、夫婦で議論してもなかなか耳を傾けないので、第三者に自分の振る舞いを反省させるような講座を自然な形で提供してほしい(家事育児分担講座というようなそれっぽい講座を妻から夫に依頼して受けさせるのはほぼ無理)
- ・夫の会社の長時間労働
- ・子供が産まれてから、夫婦時間が減ったためコミュニケーションが減ったように思います。なので子供を預かってくれるサポートがあると嬉しいです。
- ・外部サポートではなく家庭内の話し合い
- ・夫の職場の意識改革や制度設置が急務
- ・子供が未就学児のパパの在宅勤務推進サポート(企業に補助金がもらえるなど)など

パートナーとの家事の役割分担比率を教えてください



パートナーとの子育ての役割分担比率を教えてください

